



アプリケーションガイド

AWS IoT SiteWise Monitor



AWS IoT SiteWise Monitor: アプリケーションガイド

Copyright © 2024 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標とトレードドレスは、Amazon 以外の製品またはサービスとの関連において、顧客に混乱を招いたり、Amazon の名誉または信用を毀損するような方法で使用することはできません。Amazon が所有していない他のすべての商標は、それぞれの所有者の所有物であり、Amazon と提携、接続、または後援されている場合とされていない場合があります。

Table of Contents

AWS IoT SiteWise Monitor?	1
SiteWise ロールのモニタリング	2
SiteWise Monitor の概念	4
はじめに	7
ポータルへのサインイン	8
Navigation (ナビゲーション)	9
ポータルサイトの管理者としてスタートする。	10
アセットデータを探索し、プロジェクトにアセットを追加する。	10
プロジェクトに所有者を割り当てる。	13
プロジェクト所有者としてスタートする。	16
プロジェクトアセットとそのデータを探索する。	17
データを視覚化するダッシュボードを作成する。	18
データを理解するために視覚化を設定する。	19
プロジェクトにビューワーを割り当てる。	23
プロジェクトビューワーとしてスタートする。	25
共有ダッシュボードを模索する。	26
プロジェクトアセットとそのデータを探索する。	29
アセットの探索。	31
アセットデータの表示。	32
プロジェクトにアセットを追加する。	35
新しいプロジェクトにアセットを追加する。	35
既存のプロジェクトにアセットを追加する。	38
プロジェクトからアセットを削除する。	39
ダッシュボードにプロパティとアラームを追加する。	40
プロジェクトとデータを共有する。	43
プロジェクトの作成	44
新しいプロジェクトを作成します。	44
プロジェクトの詳細の表示。	45
プロジェクトにアセットを追加する。	46
新しいプロジェクトにアセットを追加する。	47
既存のプロジェクトにアセットを追加する。	49
プロジェクトからアセットを削除する。	51
プロジェクトの所有者を割り当てる。	52
プロジェクトビューワーを割り当てる。	55

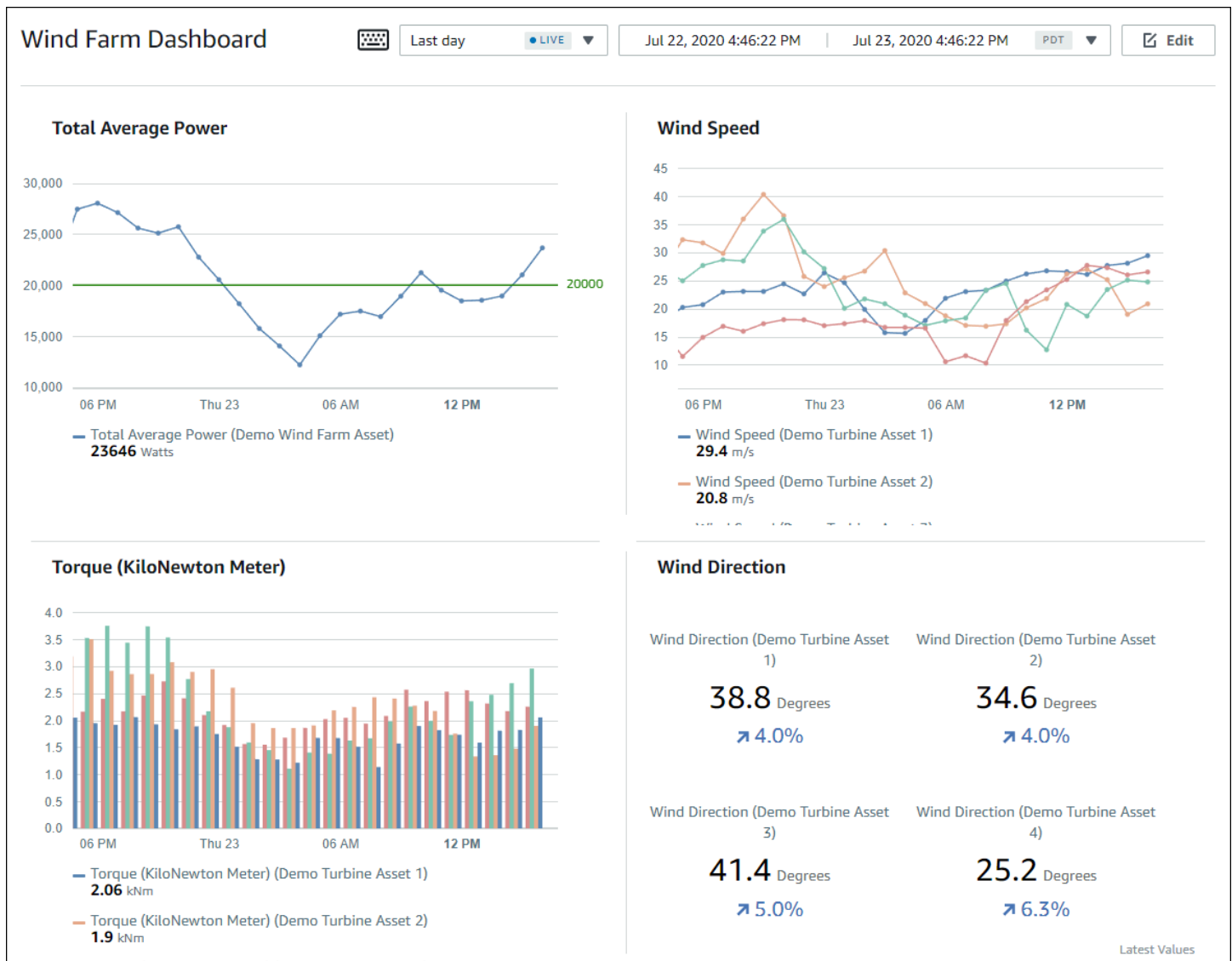
プロジェクトの詳細を変更する。	58
プロジェクトの削除。	59
ダッシュボードによるデータの視覚化。	61
ダッシュボードの表示。	62
ダッシュボードの時間範囲を調整する。	64
ダッシュボードを作成する。	66
視覚化を追加する。	69
ダッシュボードを編集する。	69
プロパティやアラームをダッシュボードにドラッグする。	70
視覚化をカスタマイズする。	72
視覚化型を変更する。	73
視覚化にデータを追加する。	74
視覚化からデータを削除する。	75
視覚化を削除する。	76
視覚化型を選択する。	76
しきい値を設定する。	84
トレンドラインを設定する。	87
ダッシュボードのレイアウトを調整する。	90
ダッシュボードを削除する。	91
アラームによるモニタリング。	94
アラーム定義を作成します。	96
アラームの詳細を表示する。	100
アラームへの対応。	101
アラームの承認。	102
アラームをスヌーズにする。	103
アラームの設定	105
ダッシュボードでのアラームを視覚化する。	107
キーボードとマウスのショートカット。	108
ドキュメント履歴	109
.....	cxii

AWS IoT SiteWise Monitor?

AWS IoT SiteWise Monitorは、マネージドウェブアプリケーション形態でポータルを提供する AWS IoT SiteWise の機能です。これらのアプリケーションを使用して、運用データやアラームを閲覧、共有することができます。AWS IoT SiteWise に接続されているプロセス、デバイス、機器からのデータを見ることができます。プロセスエンジニアのようなドメインエキスパートは、ポータルを使用して運用データに関するインサイトを迅速に取得し、デバイスや機器の動作を把握できます。これらの知見は、デバイス、プロセス、または機器の効率改善や、新たな取り組みの革新に活用することができます。オペレーターはアラームでデータをモニタリングし、機器や装置のパフォーマンスが最適でない場合にアラームで対応することができます。

AWS IoT SiteWise は経時的にデータを取得するため、AWS IoT SiteWise Monitor で経時的な運用データを確認することができます。AWS IoT SiteWise Monitor を使えば、通常であれば見つけることが難しいインサイトを発見できます。

以下は、風力発電所のデータを表示するダッシュボードの例です。



SiteWise ロールのモニタリング

AWS IoT SiteWise Monitor ポータルは 3 つの役割があります。

ポータル管理者

各 SiteWise Monitor ポータルには、1 人以上のポータル管理者があります。ポータル管理者は、ポータルを使用して、アセットとダッシュボードのコレクションを含むプロジェクトを作成します。その後で、ポータル管理者はアセットと所有者を各プロジェクトに割り当てます。プロジェクトへのアクセスを制御することにより、ポータル管理者は、プロジェクトの所有者とビューワーが参照できるアセットを指定します。

プロジェクトの所有者

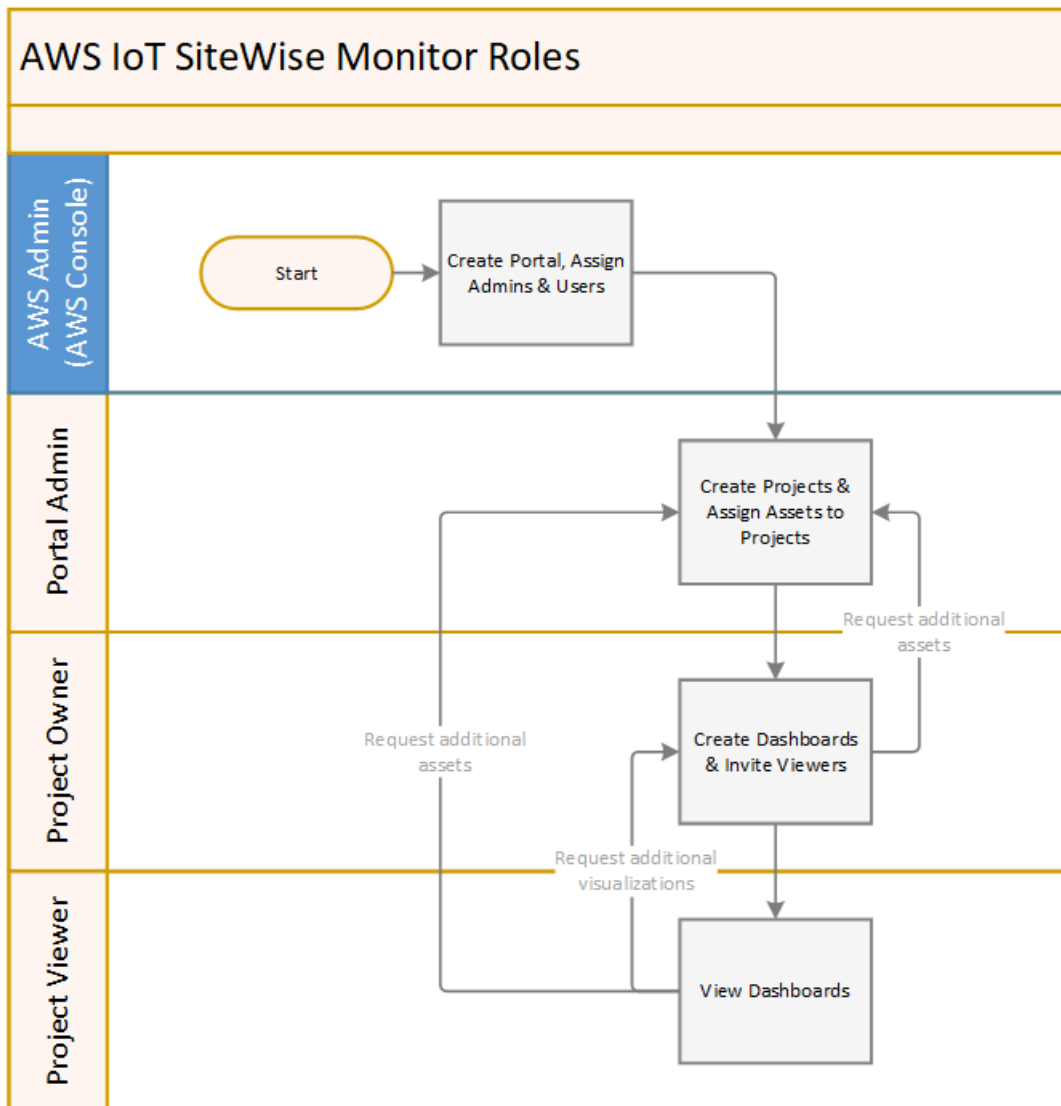
Monitor SiteWise の各プロジェクトには所有者がいます。プロジェクトの所有者は、一貫した方法で運用データを表すために、ダッシュボードの形式で可視化を作成します。ダッシュボードを共有する準備ができたなら、プロジェクト所有者はビューワーをプロジェクトに招待できます。プロジェクトの所有者は、他の所有者もプロジェクトに割り当てることができます。プロジェクト所有者は、アラームのしきい値や通知設定を設定することができます。

プロジェクトビューワー

各 SiteWise Monitor プロジェクトにはビューワーがいます。プロジェクト閲覧者は、ポータルに接続して、プロジェクト所有者が作成したダッシュボードを表示できます。各ダッシュボードでは、プロジェクトビューワーが時間範囲を調整することで、運用データをより深く理解することができます。プロジェクト閲覧者は、アクセス権のあるプロジェクトのダッシュボードのみを表示できます。プロジェクトビューワーは、アラームを確認したり、スヌーズさせたりすることができます。

組織によっては、同じユーザーが複数のロールを実行することがあります。

次の図は、ポータルを作成するAWS管理者に加えて、これら 3 つのロールが SiteWise Monitor ポータルでどのように相互作用するかを示しています。



[AWS IAM Identity Center or] (または) IAM を使用して、データにアクセスできるユーザーを管理できます。データユーザーは、IAM Identity Center または IAM 認証情報を使用して、デスクトップまたはモバイルブラウザから SiteWise Monitor にサインインできます。

AWS 管理者以外のユーザーも、ポータルへのリンクを受け取れば、ポータルにアクセスできます。

SiteWise Monitor の概念

AWS IoT SiteWise モニターポータルにサインインするための招待状を受け取った場合、すでに AWS IoT SiteWise のデータにアクセスすることができます。AWS IoT SiteWise Monitor ポータルを最大限に活用するために、次の概念を理解しておく必要があります。

Portal

AWS IoT SiteWise Monitor ポータルは、AWS IoT SiteWise データを可視化して共有するために使用できるウェブアプリケーションです。ポータルには 1 人以上の管理者があり、0 個以上のプロジェクトが含まれています。

プロジェクト

各 SiteWise Monitor ポータルには、一連のプロジェクトが含まれています。各プロジェクトには、AWS IoT SiteWise アセットと関連付けられたサブセットがあります。プロジェクト所有者は、1 つ以上のダッシュボードを作成して、それらのアセットに関連付けられたデータの整合性ある表示方法を提供します。プロジェクトの所有者は、プロジェクトに閲覧者を招待して、プロジェクト内のアセットとダッシュボードを表示できるようにすることができます。プロジェクトは Monitor 内で共有する基本的な単位です SiteWise。プロジェクト所有者は、AWS 管理者によってポータルへのアクセス権が与えられたユーザーを招待できます。ユーザーは、そのポータル内のプロジェクトをそのユーザーと共有する前に、ポータルへのアクセス権を持っている必要があります。

アセット

産業機器から AWS IoT SiteWise にデータが取り込まれると、デバイス、機器、およびプロセスはそれぞれアセットとして表されます。各アセットには、関連付けられたプロパティとアラームがあります。ポータル管理者は、各プロジェクトにアセットのセットを割り当てます。

プロパティ

プロパティは、アセットに関連する時系列データです。たとえば、機器には、シリアル番号、ロケーション、製造元とモデル、およびインストール日があります。また、可用性、性能、品質、温度、圧力などの時系列値を持つ場合もあります。

アラーム

アラームは、機器の動作範囲外を識別するために、プロパティをモニタリングします。各アラームは、しきい値とモニタリングするプロパティを定義します。プロパティがしきい値を超えると、アラームがアクティブになり、お客様やお客様のチームの誰かが問題に対処する必要があることを示します。プロジェクト所有者は、アラームのしきい値や通知設定をカスタマイズすることができます。プロジェクトビューワーはアラームを確認したり、スヌーズしたりすることができます。アラームの詳細や対処方法をメッセージとして残すことができます。

ダッシュボード

各プロジェクトには、ダッシュボードのセットが含まれています。ダッシュボードは、一連のアセットの値に対する一連の可視化を提供します。プロジェクトの所有者は、ダッシュボードと

それに含まれる可視化を作成します。プロジェクト所有者がダッシュボードのセットを共有する準備ができたなら、所有者はプロジェクトに閲覧者を招待し、プロジェクト内のすべてのダッシュボードにアクセスできるようにします。ダッシュボードごとに異なる閲覧者のセットが必要な場合は、プロジェクト間でダッシュボードを分割する必要があります。ダッシュボードを見ると、特定のデータを見る時間範囲をカスタマイズできます。

視覚化

各ダッシュボードでは、プロジェクトに関連するアセットのプロパティとアラームをどのように表示するかをプロジェクト所有者が決定します。可用性は折れ線グラフで、その他の数値は棒グラフや重要業績評価指標 (KPI、Key Performance Indicator) で表示されるかもしれません。アラームは、状態グリッドと状態タイムラインでの表示が最適です。プロジェクトの所有者は、それぞれの可視化をカスタマイズして、そのアセットのデータを最もよく理解できるようにしています。

AWS IoT SiteWise Monitor をスタートする。

AWS IoT SiteWise Monitorのポータルを利用して、運用データの閲覧、分析、アクセス権の共有を行っています。各AWS IoT SiteWise モニターポータルは、AWS IoT SiteWise コンソールから作成されるマネージドウェブアプリケーションです。ポータルサイトへのアクセスが許可されると、ポータルサイトへのリンクが記載されたメールが送信されます。このセクションのトピックは、ポータルで何ができるかを理解するのに役立ちます。

ロールによって、タスクは異なるかもしれません。

AWS IoT SiteWise Monitor の役割とタスク。

ロール	タスク	はじめに
ポータル管理者	<ul style="list-style-type: none">ポータルへの招待を受け入れてログインする。アセットとそのデータを調べる。プロジェクトを作成してデータを共有する。プロジェクトに所有者を割り当てる。プロジェクトにアセットを追加する。	AWS IoT SiteWise Monitor ポータル管理者としてスタートする。
プロジェクトの所有者	<ul style="list-style-type: none">プロジェクトへの招待を受け入れてログインする。プロジェクトアセットとそのデータを調べる。ダッシュボードを作成してデータを視覚化する。データを理解するために視覚化を構成する。プロジェクトにビューワーを招待する。	AWS IoT SiteWise Monitor プロジェクト所有者としてスタートする。

ロール	タスク	はじめに
プロジェクトビューワー	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトへの招待を受け入れてログインする。 共有ダッシュボードを探索する。 組織のデータを閲覧、把握することができます。 	AWS IoT SiteWise Monitor プロジェクトビューワーとしてスタートする。

AWS IoT SiteWise Monitor のポータルをお持ちでない場合は、AWS 理者にお問い合わせください。ポータルの作成方法については、[AWS IoT SiteWise User Guide] (ユーザーガイド) の [\[Getting started with AWS IoT SiteWise Monitor\]](#) (Monitorを始めるにあたって) を参照してください。

AWS IoT SiteWise Monitorのポータルにサインインする。

ポータル管理者、プロジェクト所有者、ビューワーのいずれであっても、最初のステップは、[enterprise email and password] (エンタープライズの E メールとパスワード)、または (AWS Identity and Access ManagementIAM) の認証情報を使用して、AWS IoT SiteWise Monitorアプリケーションにサインインすることです。SiteWise Monitor は、[AWS IAM Identity Center or] (または) IAM で認証情報を検証し、承認されたユーザーのみが企業アセットにアクセスできるようにします。

AWS IoT SiteWise Monitor ポータルにサインインするには、次のいずれかを選択します。

- IAM Identity Center のアイデンティティを使用してください。
 1. ポータルへのリンクが記載されたメールを開き、ウェブポータルを開く。
 2. ダイアログボックスの [Email] (E メール) に、企業の E メールアドレスを入力します。
 3. [Password] (パスワード) にエンタープライズのパスワードを入力します。
 4. [Sign in (サインイン)] を選択します。

IAM Identity Center はお客様の認証情報を検証し、有効な場合はポータルを開いて、お客様のロールに許可されたタスクを実行できるようにします。

- IAM アイデンティティを使用する。

- IAM ユーザーを使用する場合は、次のようにします。
 1. ポータルへのリンクを開き、ウェブポータルを開く。リンクが記載されたメールが届いているかもしれません。
 2. ダイアログボックスで、[IAM user name] (IAM ユーザー名) を入力します。
 3. [Password] (パスワード) に IAM パスワードを入力します。
 4. [Sign in (サインイン)] を選択します。

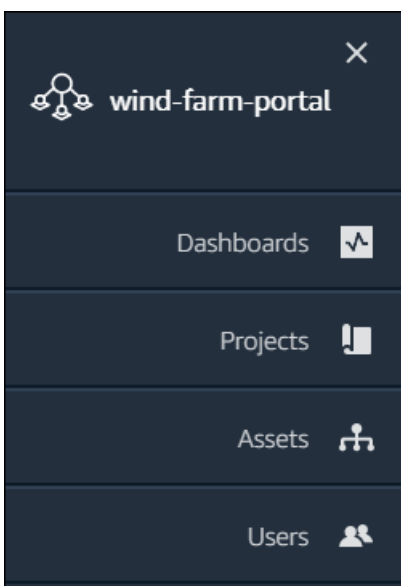
IAM はお客様の認証情報を検証し、有効な場合はポータルを開き、お客様のロールに許可されたタスクを実行できるようにします。

- IAM ロールを引き受けるには、次を実行します。
 1. フェデレーションで IAM にサインインします。
 2. IAM ロールを継承します。
 3. ポータルへのリンクを開き、ウェブポータルを開く。リンクが記載されたメールが届いているかもしれません。

IAMロールが追加されている場合、自動的にポータルにサインインします。これで、自分のロールに応じたタスクを実行できるようになりました。

AWS IoT SiteWise Monitor ポータルのナビゲーション。

AWS IoT SiteWise Monitor ポータル内の移動は、左のナビゲーションバーを使用します。



バーを折りたたむと、アイコンのみが表示されます。

Note

4つのアイコンがすべて表示されるのは、ポータル管理者のみです。

AWS IoT SiteWise Monitor ポータル管理者としてスタートする。

ポータル管理者は、プロジェクトを作成し、そのプロジェクトにアセットを関連付けます。プロジェクトごとに所有者を指定します。そして、プロジェクト所有者は、プロパティの値やアラームを視覚化したダッシュボードを作成することができます。ポータル管理者のみが、プロジェクトの作成、所有者の割り当て、各プロジェクトに関連するアセットリストの変更を行うことができます。ポータル管理者として、次の作業を行うことができます。

- [ポータルへのサインイン](#)
- [アセットデータを探索し、プロジェクトにアセットを追加する。](#)
- [プロジェクトに所有者を割り当てる。](#)
- [プロジェクト所有者としてスタートする。](#)

アセットデータを探索し、プロジェクトにアセットを追加する。

アクセス権を持つアセットのリストを探索し、プロパティを表示することができます。ポータル管理者として、プロジェクトにアセットを追加して、プロジェクト所有者が利用できるようにすることができます。プロジェクト所有者は、ダッシュボードを作成し、アセットのプロパティやアラームを他の内容領域専門家が共通で見られるようにすることができます。

次のステップは、AWS IoT SiteWise Monitor ポータルにサインインしていることを前提にしています。

アセットデータを検索し、アセットをプロジェクトに追加することができます。

1. ナビゲーションバーで、[Assets] (アセット) アイコンを選択します。



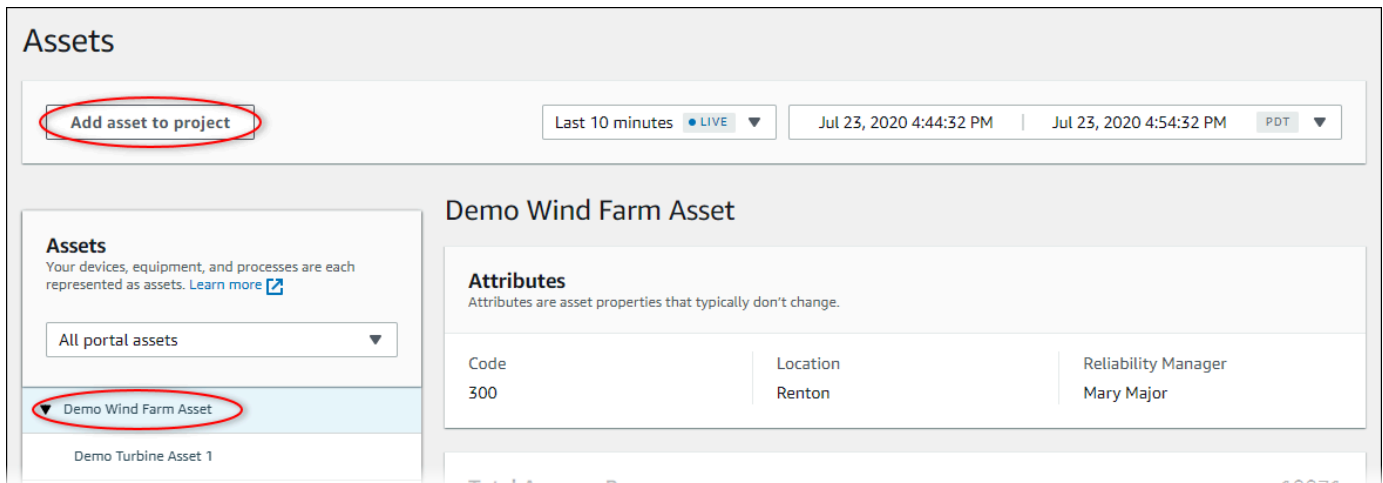
[Assets] (アセット) ページが表示されます。

The screenshot shows the 'Assets' page in AWS IoT SiteWise Monitor. At the top, there is a header 'Assets' and a navigation bar with a button 'Add asset to project' (marked B), a dropdown menu 'Last 10 minutes' (marked C) with a 'LIVE' indicator, and two time filters: 'Jul 23, 2020 4:44:32 PM' and 'Jul 23, 2020 4:54:32 PM' (marked D). On the left, there is a sidebar with 'Assets' (marked A) and a list of assets including 'Demo Wind Farm Asset', 'Demo Turbine Asset 1', 'Demo Turbine Asset 2', 'Demo Turbine Asset 3', and 'Demo Turbine Asset 4'. The main content area shows the details for 'Demo Wind Farm Asset', including its 'Attributes' (Code: 300, Location: Renton, Reliability Manager: Mary Major) and a line graph for 'Total Average Power' (19871 Watts).

ページ内の次の部分をご覧ください。

コールアウト	説明
A	アセット階層をブラウズして、表示するアセットを探したり、プロジェクトに追加したりすることができます。
B	プロジェクトにアセットを追加することで、お客様とプロジェクト所有者は、組織のデータを見るための共通の方法を提供するダッシュボードや視覚化を作成することができます。
C	選択したアセットのプロパティに表示されるデータの時間範囲を選択します。
D	選択したアセットのプロパティの値を表示します。選択したアセットのアラームを表示、設定、応答することができます。

2. [Assets] (アセット) 階層でアセットを選択し、[Add asset to project] (アセットをプロジェクトに追加) を選択します。

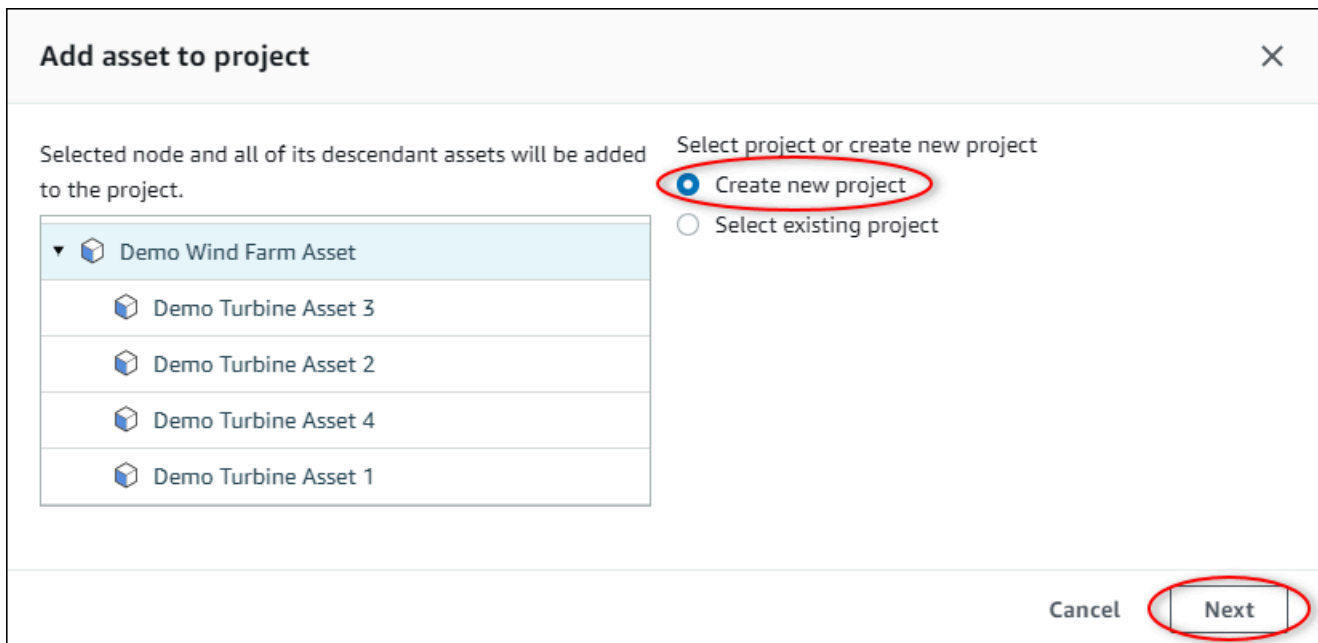


The screenshot shows the 'Assets' page in the AWS IoT SiteWise Monitor. At the top left, the 'Add asset to project' button is circled in red. Below it, the 'Assets' list on the left shows 'Demo Wind Farm Asset' selected, also circled in red. The right-hand pane displays the 'Attributes' for the selected asset, including Code (300), Location (Renton), and Reliability Manager (Mary Major).

Note

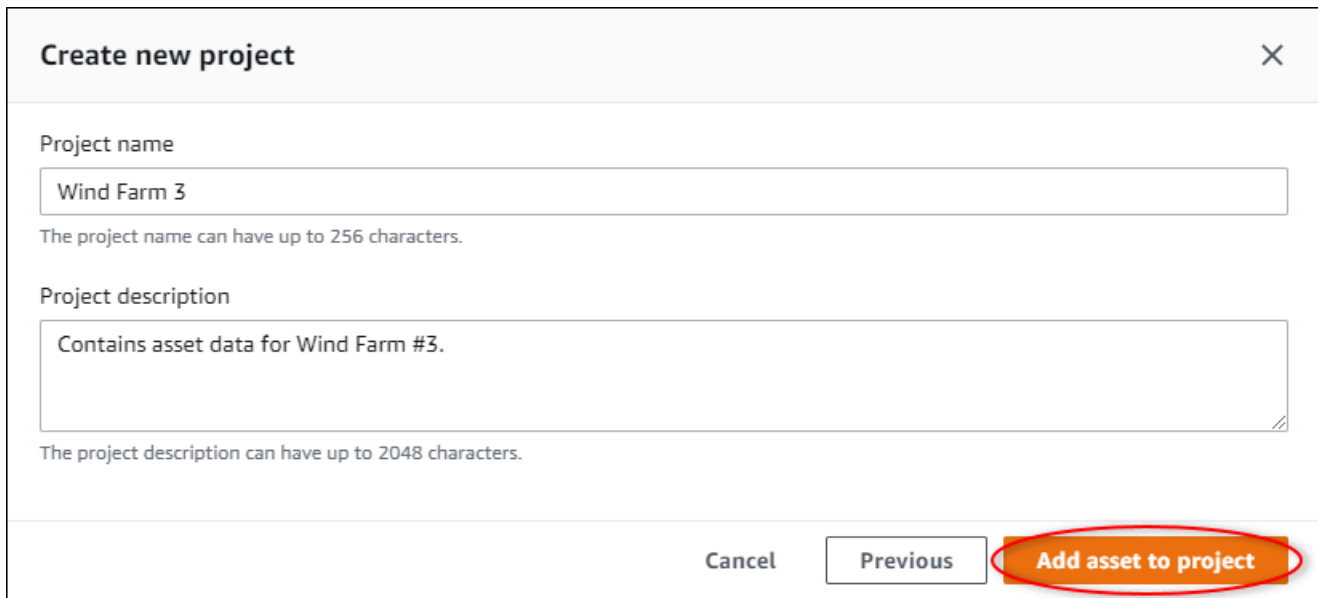
プロジェクトに追加できるノード階層は 1 つだけです (アセットと、そのアセットに従属するすべてのアセット)。共通の親アセットの子である 2 つのアセットを比較するダッシュボードを作成するには、その共通の親をプロジェクトに追加します。

3. [Add assets to project] (プロジェクトにアセットを追加する) ダイアログボックスで、[Create new project] (新しいプロジェクトを作成する) を選択し、[Next] (次へ) を選択します。



The screenshot shows the 'Add asset to project' dialog box. The 'Create new project' radio button is selected and circled in red. The 'Next' button at the bottom right is also circled in red. The dialog lists the selected assets: Demo Wind Farm Asset, Demo Turbine Asset 3, Demo Turbine Asset 2, Demo Turbine Asset 4, and Demo Turbine Asset 1.

- [Project name (プロジェクト名)] にプロジェクトの名前を入力します。複数のプロジェクトを作成し、それぞれに個別のアセットを設定する場合は、わかりやすい名前を選択します。



The screenshot shows a dialog box titled "Create new project" with a close button (X) in the top right corner. It contains two input fields: "Project name" with the text "Wind Farm 3" and a note below it stating "The project name can have up to 256 characters."; and "Project description" with the text "Contains asset data for Wind Farm #3." and a note below it stating "The project description can have up to 2048 characters." At the bottom, there are three buttons: "Cancel", "Previous", and "Add asset to project". The "Add asset to project" button is highlighted with a red oval.

- [Project description] (プロジェクトの説明) では、プロジェクトとその内容についての説明を入力します。

プロジェクト作成後、プロジェクト所有者を追加することができます。

- [Add asset to project] (プロジェクトにアセットを追加する) を選択します。

[Create new project] (新規プロジェクトの作成) ダイアログボックスが閉じられ、新規プロジェクトのページが表示されます。

- プロジェクトを共有する準備ができたら、プロジェクトに所有者を追加してダッシュボードを作成し、閲覧者を招待することができます。プロジェクトに招待した人は、プロジェクトの詳細ページで確認、変更することができます。

プロジェクトに所有者を割り当てる。

ポータル管理者として、プロジェクトを作成した後、プロジェクトの所有者を割り当てることができます。プロジェクト所有者はダッシュボードを作成し、アセットデータの一貫した表示方法を提供します。割り当てられたプロジェクト所有者に、プロジェクトで作業する準備ができた時点で招待メールを送ることができます。

プロジェクトに所有者を割り当てるには。

- ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。



2. [Projects] (プロジェクト) ページで、プロジェクト所有者を割り当てるプロジェクトを選択します。

Projects

Delete project View Create project

	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description
<input type="radio"/>	Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.

3. プロジェクトの詳細ページの [Project owners] (プロジェクトの所有者) セクションで、プロジェクトに所有者がない場合は [Add owners] (所有者の追加) を、または [Edit owners] (所有者の編集) を選択します。

Project owners

Project owners can create dashboards, view asset data, and invite other users to this project as owners or viewers.

Send invitations Remove owners Edit owners

Name ▲ Email

You have not invited any other portal users to own this project.
Project owners can modify and update dashboards and project viewers. [Learn more](#)

Add owners

4. [Project owners] (プロジェクトの所有者) ダイアログ ボックスで、このプロジェクトの所有者となるユーザーのチェック ボックスを選択します。

Project owners

Select the portal users you want to be project owners. [Learn more](#)

Portal users

	Name	Email
<input type="checkbox"/>	Mateo Jackson	mateo.jackson@example.com
<input checked="" type="checkbox"/>	Liu Jie	liu.jie@example.com
<input type="checkbox"/>	Martha Rivera	martha.rivera@example.com

Project owners (0)

No results
We could not find any available users

Cancel **Save**

Note

プロジェクト所有者として追加できるのは、ポータルユーザーのみです。ユーザーが表示されていない場合は、AWS 管理者に連絡し、ポータルユーザーリストに追加してください。

5. プロジェクト所有者として追加する場合は、>> のアイコンを選択します。
6. [Save] (保存) を選択して変更を保存します。

次に、プロジェクト所有者にメールを送り、サインインしてもらい、プロジェクトの管理を開始します。

プロジェクト所有者に招待メールを送信するには。

1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。



2. [Projects] (プロジェクト) ページで、プロジェクト所有者を招待するプロジェクトを選択します。

Projects

Delete project View Create project

	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description
<input type="radio"/>	Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.

3. プロジェクトの詳細ページの [Project owners] (プロジェクトの所有者) セクションで、メールを受信するプロジェクト所有者のチェックボックスを選択し、[Send invitations] (招待状を送信) を選択します。

Project owners

Project owners can create dashboards, view asset data, and invite other users to this project as owners or viewers.

Send invitations Remove owners Edit owners

<input checked="" type="checkbox"/>	Name ▲	Email
<input checked="" type="checkbox"/>	Liu Jie	liu.jie@example.com

4. メールソフトが起動し、受信者とメール本文にプロジェクトの詳細があらかじめ入力されています。プロジェクト所有者に送信する前に、E メールをカスタマイズすることができます。

AWS IoT SiteWise Monitor プロジェクト所有者としてスタートする。

AWS IoT SiteWise Monitorの各ポータルには、1つまたは複数のプロジェクトが含まれています。プロジェクトは、共有の単位です。プロジェクトにビューワーを招待すると、そのプロジェクトで作成したすべてのダッシュボードを見ることができ、プロジェクトに関連するアセットを探索することもできます。ダッシュボードの異なるサブセットにビューワーがアクセスできるようにしたい場合、ポータル管理者にプロジェクトを分割するよう依頼する必要があります。1つまたは複数のプロジェクトの所有者として、次の作業を行うことができます。

- [ポータルへのサインイン](#)
- [プロジェクトアセットとそのデータを探索する。](#)
- [データを視覚化するダッシュボードを作成する。](#)
- [データを理解するために視覚化を設定する。](#)
- [プロジェクトにビューワーを割り当てる。](#)

プロジェクトアセットとそのデータを探索する。

アクセス権を持つアセットのリストを探索し、プロパティを表示することができます。プロジェクトに追加のアセットが必要な場合は、ポータル管理者に連絡する必要があります。

Note

プロジェクト所有者になると、自分がアクセス権を持つプロジェクトに含まれるアセットのみを表示することができます。

次のステップは、AWS IoT SiteWise Monitor ポータルにサインインしていることを前提としています。

プロジェクトアセットとそのデータを調べるには。

- ナビゲーションバーで、[Assets] (アセット) アイコンを選択します。



[Assets] (アセット) ページが表示されます。

The screenshot displays the 'Assets' page in the AWS IoT SiteWise Monitor. At the top, there is a header 'Assets' and a navigation bar with a time range selector set to 'Last 10 minutes' and 'LIVE' status. Below this, a sidebar on the left lists assets under 'Wind Farm 3', with 'Demo Wind Farm Asset' selected. The main content area shows the 'Demo Wind Farm Asset' details, including 'Attributes' (Reliability Manager: Mary Major, Location: Renton, Code: 300) and a 'Total Average Power' graph showing a value of 19192 Watts. Red circles A, B, and C are overlaid on the image to indicate key UI elements.

ページ内の次の部分をご覧ください。

コールアウト	説明
A	アセット階層をブラウズして、閲覧するアセットを探します。
B	選択したアセットのプロパティに表示されるデータの時間範囲を選択します。
C	選択したアセットのプロパティの値を表示します。選択したアセットのアラームを表示、設定、応答することができます。

データを視覚化するダッシュボードを作成する。

プロジェクト所有者の主な活動は、アセットのプロパティとアラームの値を表示する 1 つ以上の視覚化を含むダッシュボードを作成することです。ダッシュボードの作成はすばやく簡単です。

ダッシュボードを作成するには。

1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。



- [Projects] (プロジェクト) ページで、ダッシュボードを作成するプロジェクトを選択します。

	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description	Permissions ▼
<input type="radio"/>	Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.	Owner
<input type="radio"/>	Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.	Owner
<input type="radio"/>	Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.	Owner

- [Dashboards] (ダッシュボード) セクションで、[Create dashboard] (ダッシュボードの作成) を選択します。

Dashboards Delete Open Create dashboard

Your team can use dashboards to organize data in custom visualizations. In each dashboard, you can adjust the time period to explore your live and historical data, analyze trends, and identify issues. [Learn more](#)

< 1 >

Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼
No dashboards		

Your dashboards provide visualizations for project assets to help your project viewers get insights into your device, process, and equipment data.

Create dashboard

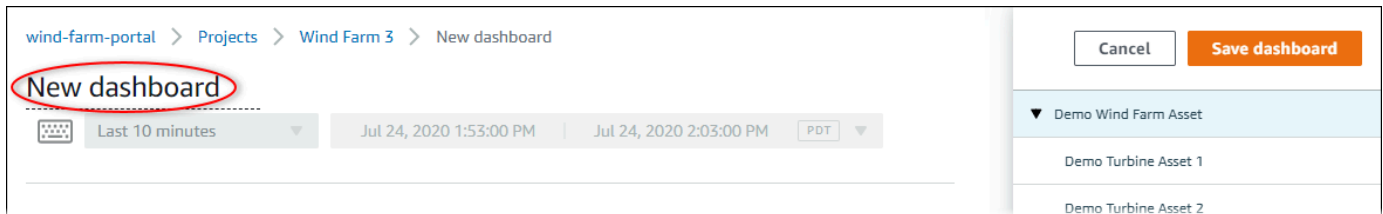
次に、アセットプロパティとアラームの視覚化を1つまたは複数、ダッシュボードに追加します。

データを理解するために視覚化を設定する。

各ダッシュボードには、プロジェクト内のアセットプロパティやアラームの値を1つ以上視覚化して表示することができます。任意のプロパティやアラームに対して視覚化を追加し、視覚化の詳細をカスタマイズすることができます。

視覚化を設定するには。

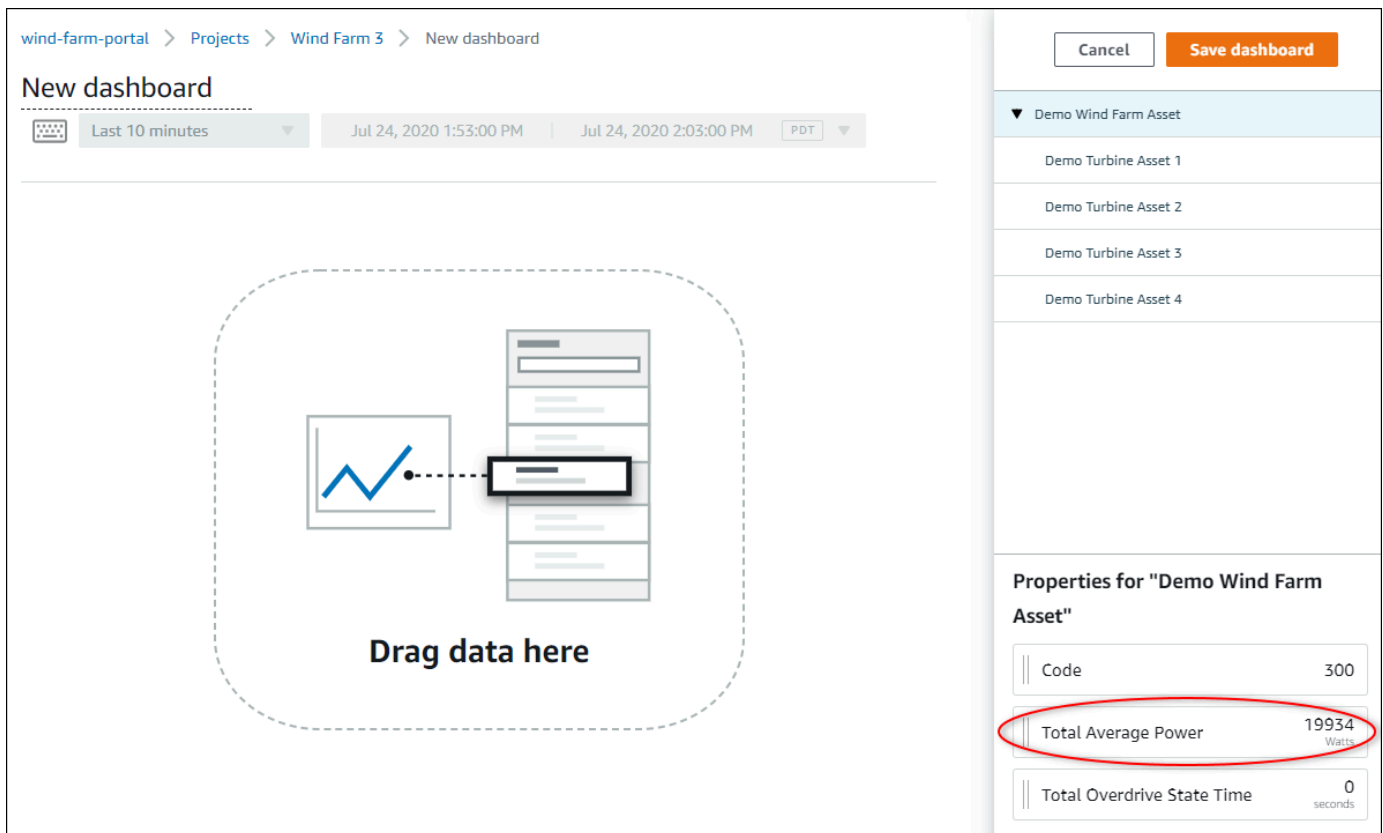
- ダッシュボードエディターで、ダッシュボード名をデフォルトの **New dashboard** から、コンテンツを説明するものに変更します。



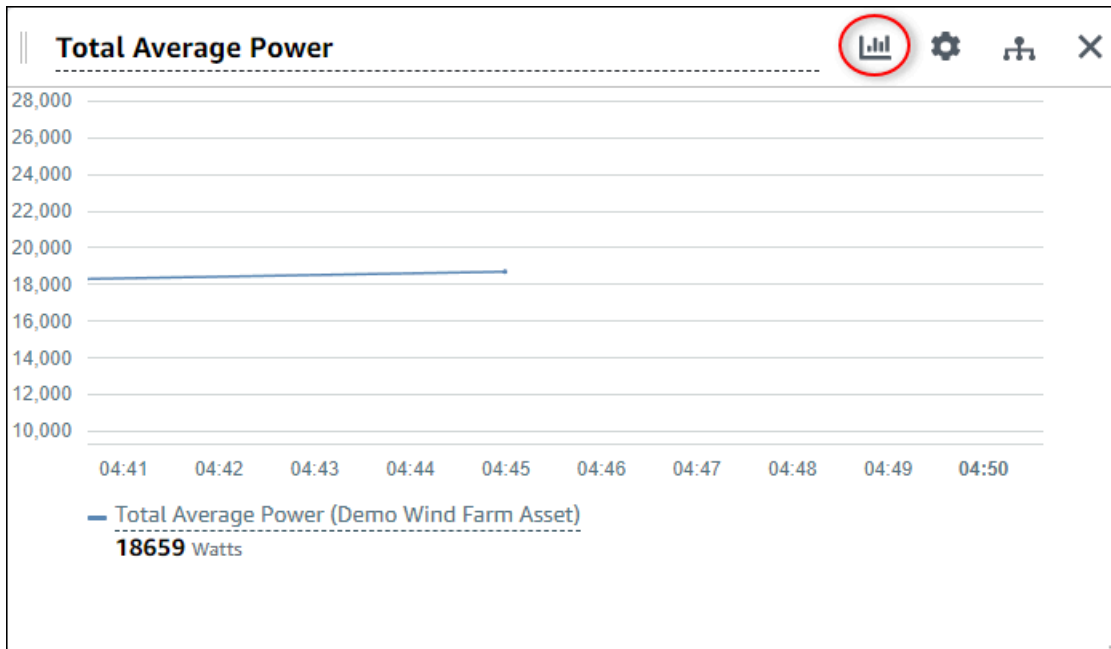
2. ダッシュボードの右側にあるプロジェクトアセットのリストを参照します。視覚化したいプロパティやアラームが見つかったら、ダッシュボードにドラッグします。
 - プロパティのデフォルトの視覚化型は、[\[line chart\]](#) (折れ線グラフ) です。
 - アラームのデフォルトの視覚化型は、[\[status grid widget\]](#) (状態グリッドウィジェット) です。

i Note

複数のプロパティやアラームを1つの視覚化にドラッグすることができます。

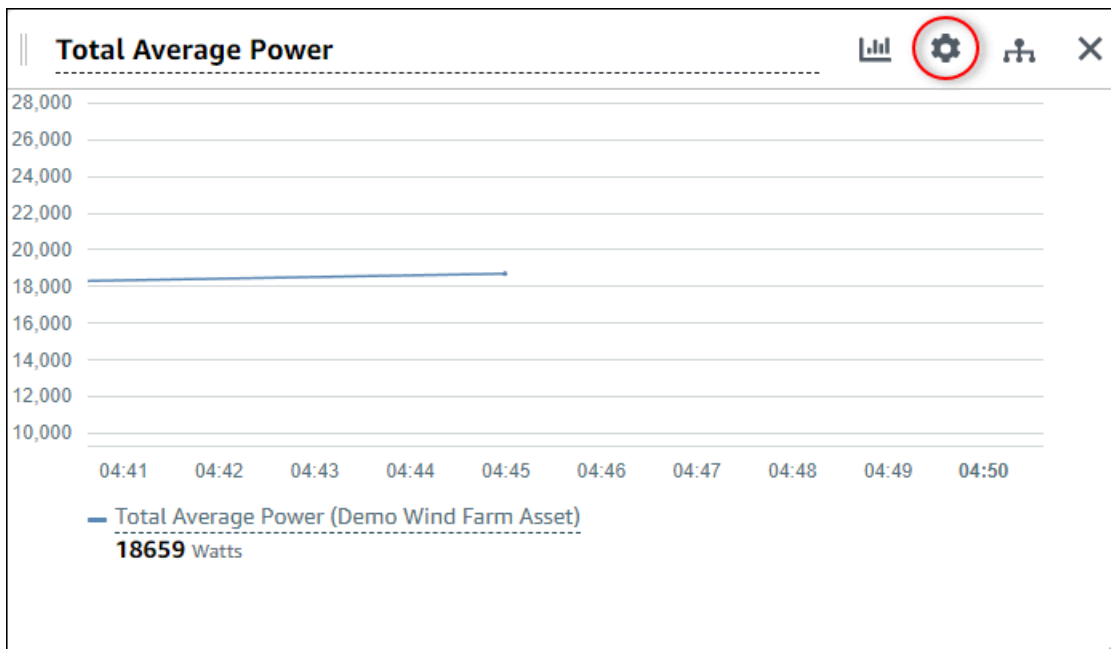


3. データの表示方法を変更するには、視覚化型を選択します。

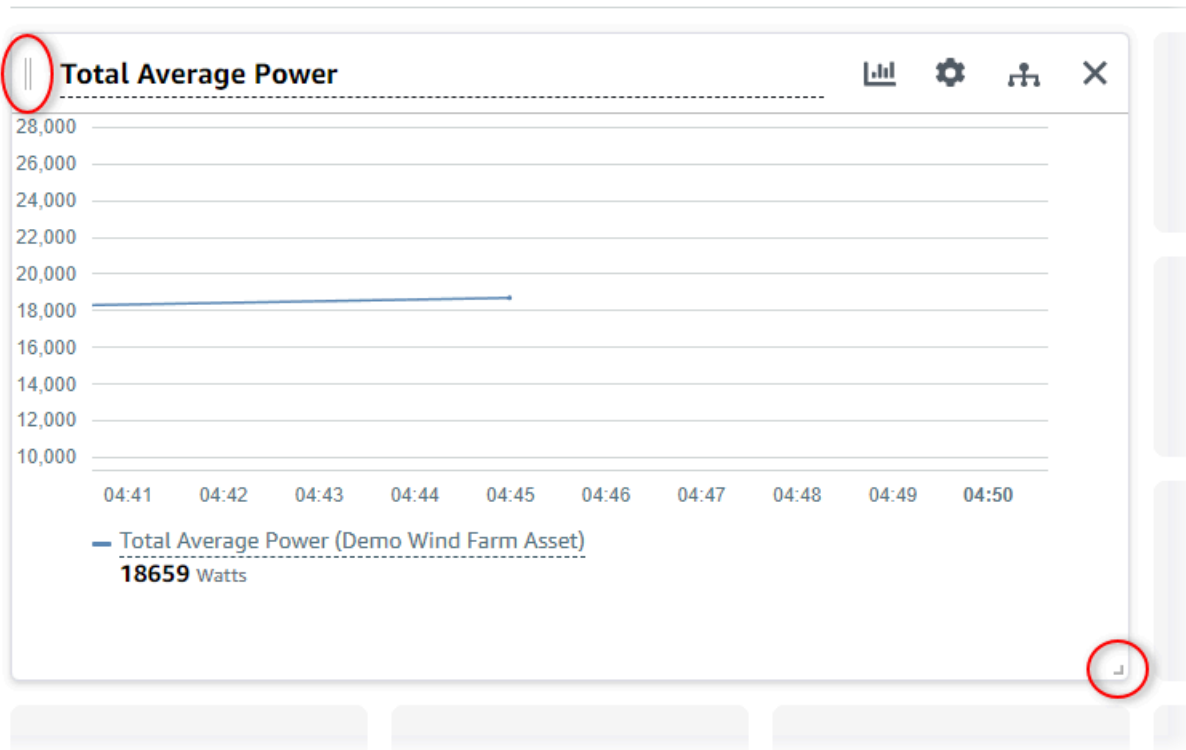


利用可能な視覚化型の詳細については、[視覚化型を選択する。](#)を参照してください。視覚化の詳細をカスタマイズする場合は、[視覚化をカスタマイズする。](#)を参照してください。

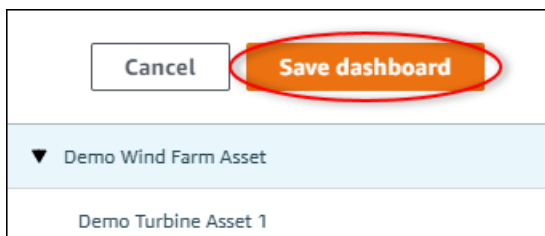
4. プロパティにしきい値を追加するには、視覚化設定アイコンを選択します。アラームを持つプロパティを追加すると、そのアラームのしきい値が視覚化されます。詳細については、「[しきい値を設定する。](#)」を参照してください。



5. 視覚化を移動するには、左上のコントロールアイコンを選択し、視覚化を新しい場所までドラッグします。



6. 視覚化のサイズを変更するには、右下にあるリサイズコントロールを使用します。コーナーをドラッグして、新しいサイズと形状に変更します。視覚化は、サイズを変更するとグリッドにスナップするので、サイズのコントロールは粗くしかできません。
7. ダッシュボードの編集が終了したら、[Save dashboard] (ダッシュボードを保存) を選択して変更内容を保存します。ダッシュボードエディタが閉じます。保存されていない変更があるダッシュボードを閉じようとする、保存するよう促されます。
8. これらのステップを繰り返して、ダッシュボードにさらに視覚化を追加し、設定します。
9. 変更が終わったら、右上の [Save dashboard] (ダッシュボードを保存) を選択します。



ダッシュボードを共有する準備ができたなら、プロジェクトにビューワーを追加して、ダッシュボードを探索することができます。プロジェクトに招待した人は、プロジェクトの詳細ページで確認、変更することができます。

プロジェクトにビューワーを割り当てる。

プロジェクトの詳細ページから、プロジェクトにビューワーを割り当てることができます。

ビューワーをプロジェクトに割り当てるには。

1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。



2. [Projects] (プロジェクト) ページで、ビューワーを割り当てるプロジェクトを選択します。

Projects					
					View
< 1 >					
	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description	Permissions ▼
<input type="radio"/>	Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.	Owner
<input type="radio"/>	Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.	Owner
<input type="radio"/>	Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.	Owner

3. プロジェクトの詳細ページの [Project viewers] (プロジェクトのビューワー) セクションで、プロジェクトにビューワーがない場合は [Add viewers] (ビューワーの追加) を、または [Edit owners] (所有者の編集) を選択します。

Project viewers

Project viewers can view dashboards and view asset data in this project. Project viewers can't edit dashboards or add other users to this project.

Send invitations Remove viewers **Edit viewers**

< 1 >

Name ▲	Email
You have not invited any other portal users to view this project. Project viewers can interact with all of your project's dashboards, but not edit them. Learn more	
Add viewers	

4. [Project viewers] (プロジェクトビューワー) ダイアログボックスで、このプロジェクトのビューワーとなるユーザーのチェックボックスを選択します。

Project viewers

Select the portal users you want to be project viewers. [Learn more](#)

Portal users

	Name	Email
<input type="checkbox"/>	Mateo Jackson	mateo.jackson@example.com
<input checked="" type="checkbox"/>	Martha Rivera	martha.rivera@example.com

Project viewers (0)

No results
We could not find any available users

Cancel **Save**

Note

プロジェクトビューワーとして追加できるのは、ポータルユーザーのみです。ユーザーが表示されていない場合は、AWS 管理者に連絡し、ポータルユーザーリストに追加してください。

5. プロジェクトビューワーとして追加する場合は、[>>] のアイコンを選択します。
6. [Save] (保存) を選択して変更を保存します。

次に、プロジェクトビューワーにメールを送信し、サインインしてプロジェクト内のダッシュボードの探索を開始できるようにすることができます。

プロジェクトビューワーに招待メールを送信するには。

1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。



- [Projects] (プロジェクト) ページで、プロジェクトビューワーを招待するプロジェクトを選択します。

Projects

View

< 1 >

	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description	Permissions ▼
<input type="radio"/>	Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.	Owner
<input type="radio"/>	Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.	Owner
<input type="radio"/>	Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.	Owner

- プロジェクトの詳細ページの [Project viewers] (プロジェクトのビューワー) セクションで、メールを受信するプロジェクトビューワーのチェックボックスを選択し、[Send invitations] (招待状を送信) を選択します。

Project viewers

Project viewers can view dashboards and view asset data in this project. Project viewers can't edit dashboards or add other users to this project.

Send invitations Remove viewers Edit viewers

< 1 >

<input checked="" type="checkbox"/>	Name ▲	Email
<input checked="" type="checkbox"/>	Martha Rivera	martha.rivera@example.com

- メールソフトが起動し、受信者とメール本文にプロジェクトの詳細があらかじめ入力されています。プロジェクトビューワーに送信する前に、Eメールをカスタマイズすることができます。

AWS IoT SiteWise Monitor プロジェクトビューワーとしてスタートする。

ビューワーとしてプロジェクトに招待されると、組織内の誰かがプロジェクトとダッシュボードのセットを設定し、会社のデバイス、機器、およびプロセスのデータを一貫して表示する方法を提供することになります。AWS IoT SiteWise では、それらの装置、機器、プロセスをアセットと呼んでいます。AWS IoT SiteWise Monitor を使用すると、一連のアセットのプロパティとアラームを表示することができます。プロジェクト所有者は、それらのプロパティを視覚化するダッシュボードを設定しているため、プロジェクトを閲覧する誰もが、データからインサイトを引き出すためのダークボード

ビューを持つことができます。プロジェクトビューワーとして、プロジェクト内のすべてのダッシュボードを表示することができます。ダッシュボードに表示されるデータの時間範囲を調整することができます。また、個々のアセットのプロパティやアラームを探索することで、ダッシュボードにないプロパティやアラームを確認することができます。

招待されたプロジェクトに関連するアセットのみ閲覧することができます。アセットを追加で要求する場合は、プロジェクト所有者にお問い合わせください。また、プロジェクト所有者はダッシュボードを更新して、視覚化を変更したり、追加のプロパティやアラームを表示したりすることができます。

プロジェクトビューアとして、次のタスクができます。

- [ポータルへのサインイン](#)
- [共有ダッシュボードを模索する。](#)
- [プロジェクトアセットとそのデータを探索する。](#)

共有ダッシュボードを模索する。

1 つまたは複数の AWS IoT SiteWise Monitor プロジェクトのビューワーとして、ダッシュボードを表示し、デバイス、機器、およびプロセスのデータを理解することができます。各ダッシュボードのビジュアル化の時間範囲を調整することで、データのインサイトを深めることができます。

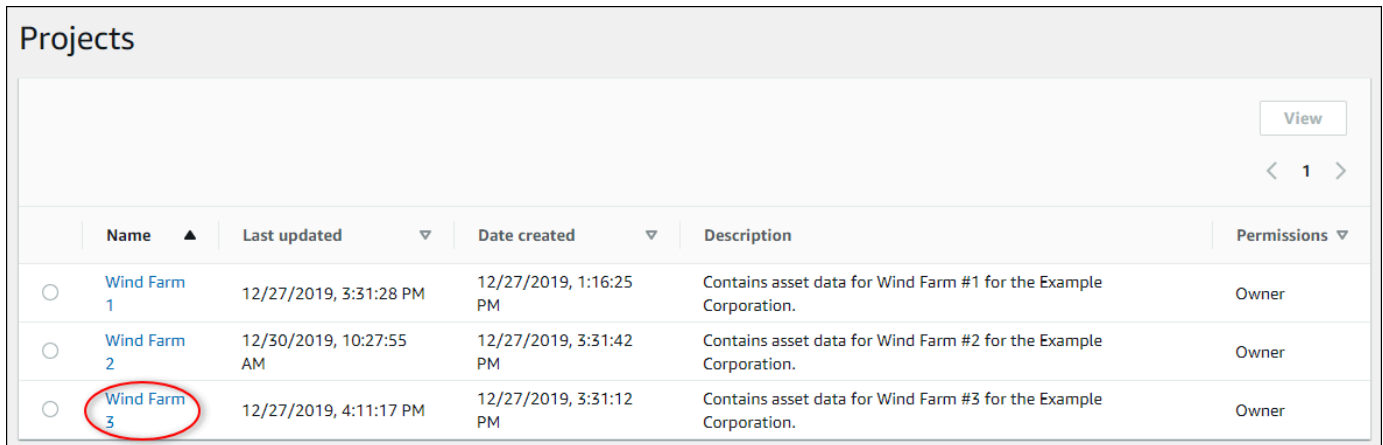
次のステップは、AWS IoT SiteWise Monitor ポータルにサインインしていることを前提にしています。

共有ダッシュボードを調べるには。

1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。

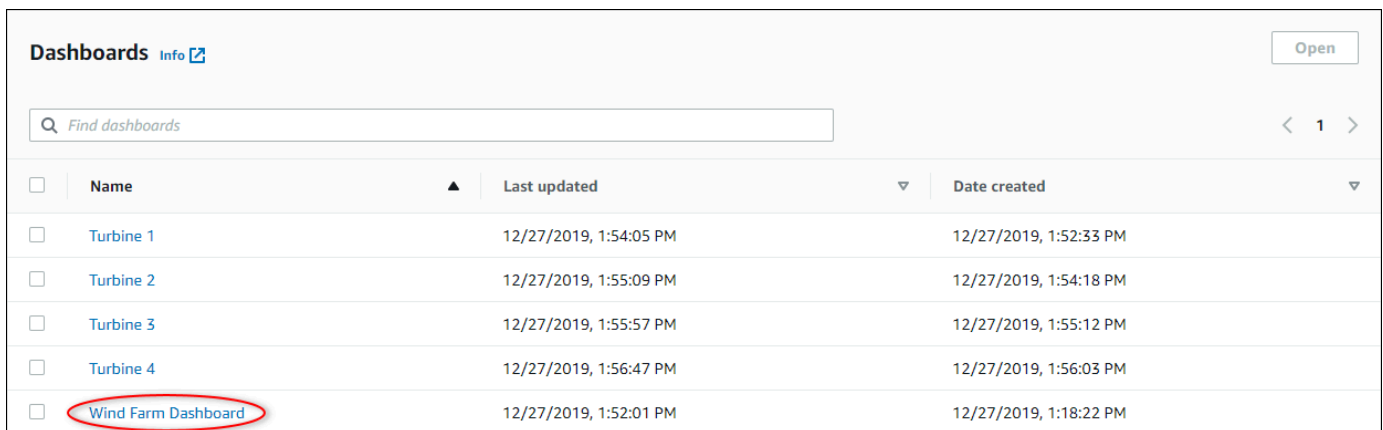


2. [Projects] (プロジェクト) ページで、ダッシュボードを表示するプロジェクトを選択します。



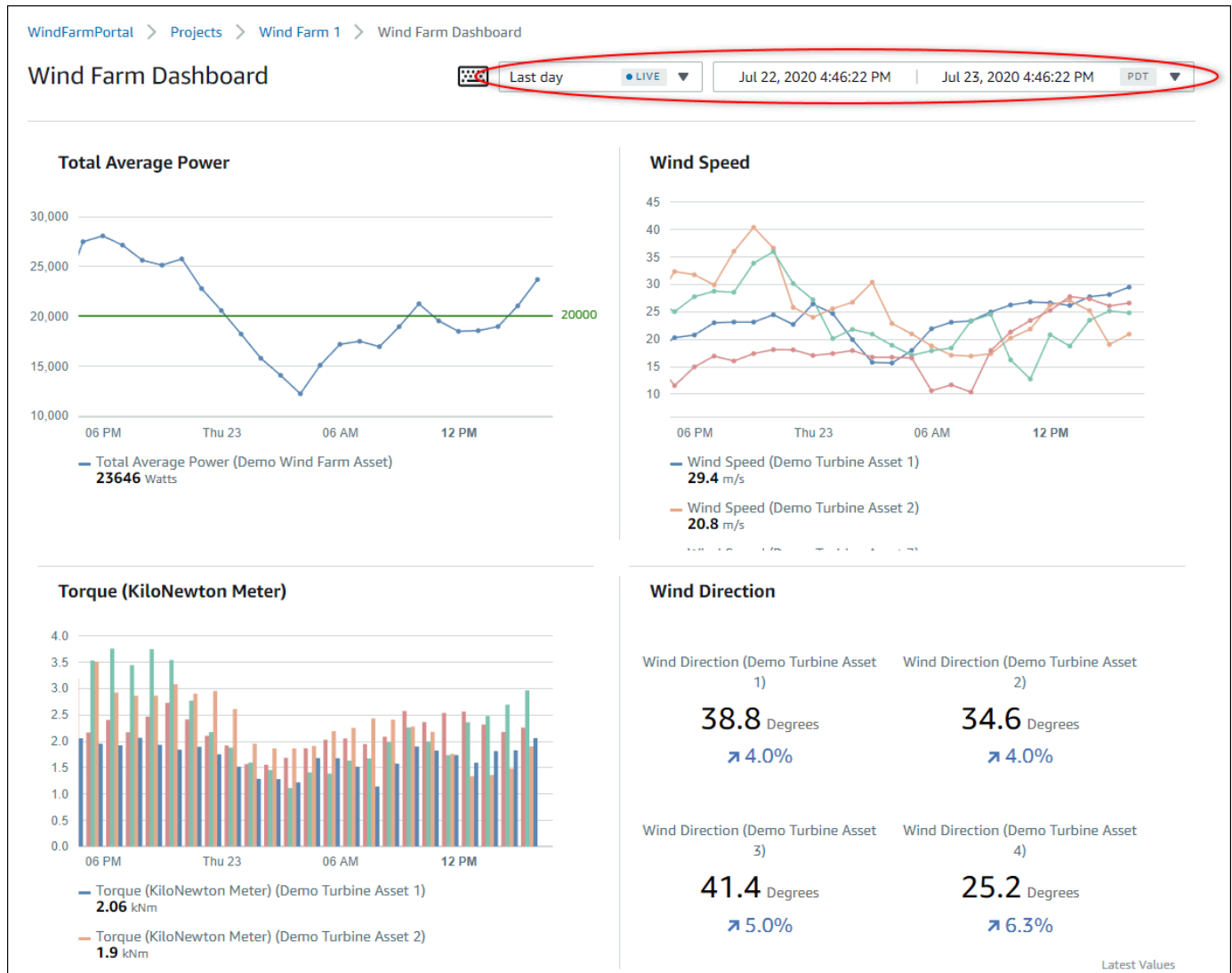
	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description	Permissions ▼
<input type="radio"/>	Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.	Owner
<input type="radio"/>	Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.	Owner
<input type="radio"/>	Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.	Owner

3. プロジェクトの詳細ページの [Dashboards] (ダッシュボード) セクションで、表示するダッシュボードの名前を選択します。また、ダッシュボードの横にあるチェックボックスを選択し、[Open] (開く) を選択することもできます。



<input type="checkbox"/>	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼
<input type="checkbox"/>	Turbine 1	12/27/2019, 1:54:05 PM	12/27/2019, 1:52:33 PM
<input type="checkbox"/>	Turbine 2	12/27/2019, 1:55:09 PM	12/27/2019, 1:54:18 PM
<input type="checkbox"/>	Turbine 3	12/27/2019, 1:55:57 PM	12/27/2019, 1:55:12 PM
<input type="checkbox"/>	Turbine 4	12/27/2019, 1:56:47 PM	12/27/2019, 1:56:03 PM
<input type="checkbox"/>	Wind Farm Dashboard	12/27/2019, 1:52:01 PM	12/27/2019, 1:18:22 PM

4. ダッシュボードで視覚化を閲覧することができます。



次のいずれかのアクションを行い、データの表示時間範囲を調整します。

- 折れ線グラフや棒グラフの時間範囲をクリック & ドラッグすると、選択した時間範囲にズームインします。
- 時間範囲をダブルクリックすると、選択した地点が拡大表示されます。
- Shift を押した後、時間範囲をダブルクリックすると、選択したポイントから縮小表示します。
- Shift を押した後、時間範囲上でマウスをドラッグすると、範囲を左右に移動することができます。
- ドロップダウンリストを使用して、表示する事前定義された時間範囲を選択します。
- 時間範囲コントロールでカレンダーを開き、範囲の開始と終了時刻を指定します。

各視覚化では、選択した時間範囲について、最新の報告値が表示されます。

5. プロジェクト所有者やポータル管理者であれば、ダッシュボードを変更することができます。詳細については、[視覚化を追加する](#)。を参照してください。

プロジェクトアセットとそのデータを探索する。

通常、プロジェクト所有者が用意したダッシュボードを使用しますが、プロジェクトに含まれるアセットのプロパティやアラームを表示することも可能です。例えば、機器のモデル、設置日、設置場所などを確認することができます。

Note

プロジェクトビューワーとして、アクセス権を持つプロジェクトに含まれるアセットのみを表示することができます。

次のステップは、AWS IoT SiteWise Monitor ポータルにサインインしていることを前提にしています。

プロジェクトアセットとそのデータを調べるには。

- ナビゲーションバーで、[Assets] (アセット) アイコンを選択します。



[Assets] (アセット) ページが表示されます。

The screenshot displays the 'Assets' section of the AWS IoT SiteWise Monitor. At the top, there is a header 'Assets' and a navigation bar with a red circle 'B' indicating the time range 'Last 10 minutes' and 'LIVE' status. The main content area is divided into two columns. The left column, marked with a red circle 'A', shows a list of assets under the 'Wind Farm 3' filter, with 'Demo Wind Farm Asset' selected. The right column, marked with a red circle 'C', displays the details for the selected asset, including its 'Attributes' (Reliability Manager: Mary Major, Location: Renton, Code: 300) and a 'Total Average Power' chart showing a value of 19192 Watts.

ページ内の次の部分をご覧ください。

コールアウト	説明
A	アセット階層をブラウズして、閲覧するアセットを探します。
B	選択したアセットのプロパティに表示されるデータの時間範囲を選択します。
C	選択したアセットのプロパティの値を表示します。選択したアセットのアラームを表示し、対応することができます。

アセットの探索。

AWS IoT SiteWise では、アセットとは、装置、プロセス、機器のことを指す。AWS IoT SiteWise Monitor を使って、アセットのプロパティやアラームを探索し、視覚化することができます。AWS IoT SiteWise Monitor の各プロジェクトは、ポータル管理者によってアセットセットセットに関連付けられます。ポータル管理者であれば、ポータル内のすべてのアセットを見ることができます。プロジェクト所有者やプロジェクトビューワーの場合、自分が所有者やビューワーになっているプロジェクトに関連するアセットのみを見ることができます。

アセットにはさまざまなプロパティがあります。アセットの場所、モデル、シリアル番号など、時間の経過とともに変化しないプロパティもあります。その他のプロパティは、時間の経過とともに生成される一連の値を持っています。プロパティは異なる速度で更新することができます。例えば、1 秒ごとに更新される温度センサーや、1 時間ごとに更新される製品の品質メトリクスなどがあります。

アセットにはアラームをつけることもできます。アラームは、プロパティが動作範囲外になったことを検知し、機器やプロセスの問題に対処できるようにします。例えば、ボイラーの温度が最高温度を超えたときに検知するアラームがあるとします。

アセット関連の次のタスクを実行できます。

タスク	タスクを実行できるロール。
アセットデータの表示。	ポータル管理者は、ポータルの全アセットを見ることができます。プロジェクトの所有者とビューワーは、招待されたプロジェクトに関連するアセットのみを見ることができます。
プロジェクトにアセットを追加する。	プロジェクトに関連づけられたアセットのリストを変更できるのは、ポータル管理者のみです。
ダッシュボードにプロパティとアラームを追加する。	プロジェクト所有者は、ダッシュボードにアセットプロパティを追加します。ポータル管理者は、通常、ダッシュボードを編集しません。プロジェクトビューワーはダッシュボードを編集できません。

アセットデータの表示。

[Assets] (アセット) ページでは、アクセス権を持つプロジェクトに関連するアセットのすべてのプロパティとアラームを表示することができます。ポータル管理者は、ポータル内のすべてのアセットにアクセスでき、[Assets] (アセット) ページを使用して、プロジェクトに追加する前に、個々のアセットを調べることができます。ダッシュボードは、すべてのプロジェクトビューワーに共通の視覚化機能を提供します。

[Assets] (アセット) ページでアセットデータを表示する方法と、プロジェクトページからアセットデータを表示する方法について説明します。ダッシュボードでのアセットデータの表示については、[ダッシュボードの表示](#) を参照してください。

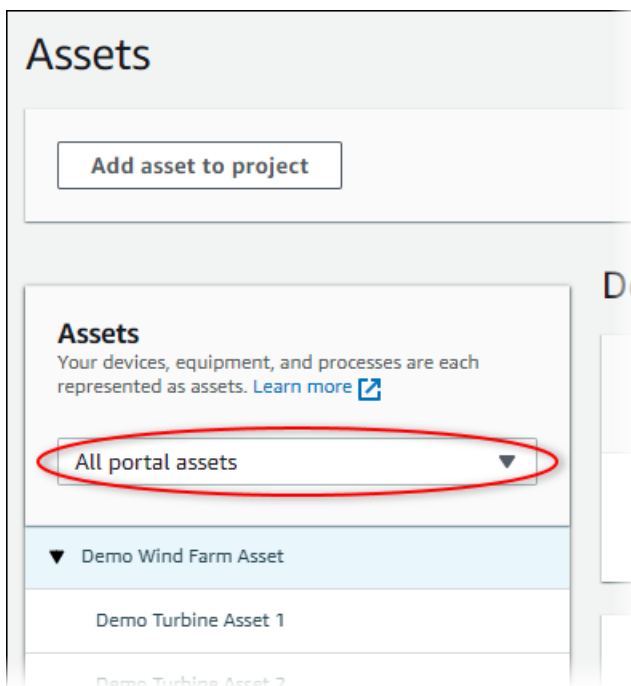
アセットページでアセットデータを見るには。

1. AWS IoT SiteWise Monitorポータルにログインします。詳細については、「[AWS IoT SiteWise Monitorのポータルにサインインする](#)。」を参照してください。

2. ナビゲーションバーで、[Assets] (アセット) アイコンを選択します。



3. (オプション) 特定のプロジェクトのアセットのみを表示するには、プロジェクトドロップダウンリストでプロジェクトを選択します。



4. [Assets] (アセット) 階層でアセットを選択します。

アセットによっては、属性と呼ばれる静的なプロパティをいくつか持っている場合があります。例えば、位置情報などの工場のプロパティは、単一の値しか持たず、通常、時間の経過とともに変化することはありません。

The screenshot shows the 'Assets' page in the AWS IoT SiteWise Monitor. At the top, there is a header with 'Assets' and a navigation bar containing 'Add asset to project', 'Last 10 minutes', a 'LIVE' status indicator, and two time filters: 'Jul 27, 2020 12:34:20 PM' and 'Jul 27, 2020 12:44:20 PM PDT'. Below the header, the page is divided into two main sections. On the left, there is a sidebar titled 'Assets' with a description: 'Your devices, equipment, and processes are each represented as assets. Learn more'. Below this is a dropdown menu set to 'All portal assets'. A list of assets follows, with 'Demo Wind Farm Asset' highlighted and circled in red. Below it are 'Demo Turbine Asset 1' and 'Demo Turbine Asset 2'. On the right, the 'Demo Wind Farm Asset' details are shown. It has an 'Attributes' section with the text 'Attributes are asset properties that typically don't change.' Below this is a table with three columns: 'Reliability Manager' (Mary Major), 'Location' (Renton), and 'Code' (300). At the bottom right, there is a 'Total Average Power' section showing '30469 (Watts)'.

5. アセット横の矢印を選択すると、そのアセットのすべての子アセットが表示されますので、機器アセット AWS IoT SiteWise を選択してください。モニターには、設置日などの属性や、稼働率や設備総合効率 (OEE、Overall Equipment Effectiveness) などの時系列データが表示されます。

Assets

Add asset to project

Last 10 minutes **LIVE** Jul 27, 2020 12:40:00 PM | Jul 27, 2020 12:50:00 PM PDT

Assets
Your devices, equipment, and processes are each represented as assets. [Learn more](#)

All portal assets

- ▼ Demo Wind Farm Asset
- ▼ Demo Turbine Asset 1**
- Demo Turbine Asset 2
- Demo Turbine Asset 3
- Demo Turbine Asset 4
- ▶ Solar Array 1

Demo Turbine Asset 1

Attributes
Attributes are asset properties that typically don't change.

Make	Model	Location
Amazon	500	Renton

Average Power 8535 (Watts)

14,000
12,000
10,000
8,000
6,000

12:41 12:42 12:43 12:44 12:45 12:46 12:47 12:48 12:49 12:50

6. 次のいずれかのアクションを行い、データの表示時間範囲を調整します。

- 折れ線グラフや棒グラフの時間範囲をクリック & ドラッグすると、選択した時間範囲にズームインします。
- 時間範囲をダブルクリックすると、選択した地点が拡大表示されます。
- Shift を押した後、時間範囲をダブルクリックすると、選択したポイントから縮小表示します。
- Shift を押した後、時間範囲上でマウスをドラッグすると、範囲を左右に移動することができます。
- ドロップダウンリストを使用して、表示する事前定義された時間範囲を選択します。
- 時間範囲コントロールでカレンダーを開き、範囲の開始と終了時刻を指定します。

7. アセットに関するアラームを表示するには、[Alarms] (アラーム) タブを選択します。

8. アラームを選択すると、アラームの詳細とその状態データを時系列で表示します。

プロジェクトにアセットを追加する。

ポータル管理者は、AWS IoT SiteWise アセットをどのようにプロジェクトに割り当てるかを決定します。プロジェクト単位でユーザーにアクセス権を与えるので、関連するアセットを共通のビューワーを持つプロジェクトにグループ化する必要があります。

Note

プロジェクトにアセットを追加できるのは、ポータルサイトの管理者だけです。プロジェクトの所有者とビューワーは、アクセス許可を持つプロジェクト内のアセットを探索することはできますが、プロジェクトにアセットを追加することはできません。

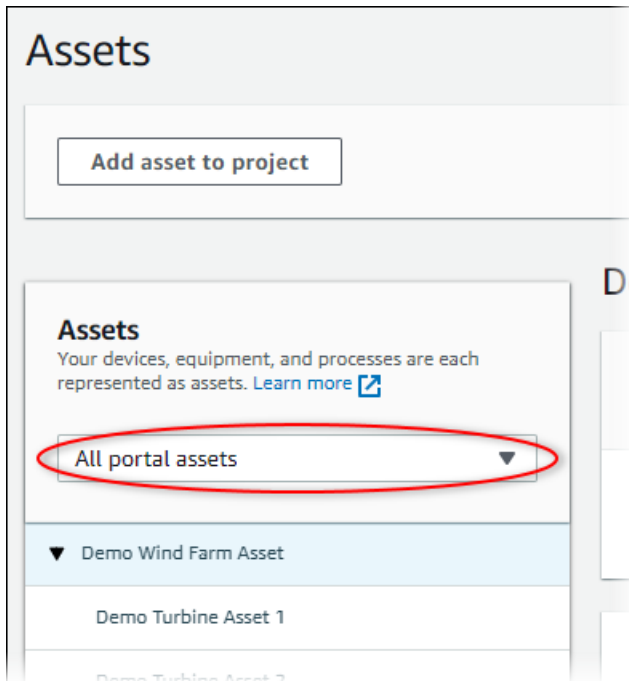
既存のプロジェクトにアセットを追加することも、選択したアセット用にプロジェクトを作成することも可能です。

新しいプロジェクトにアセットを追加する。

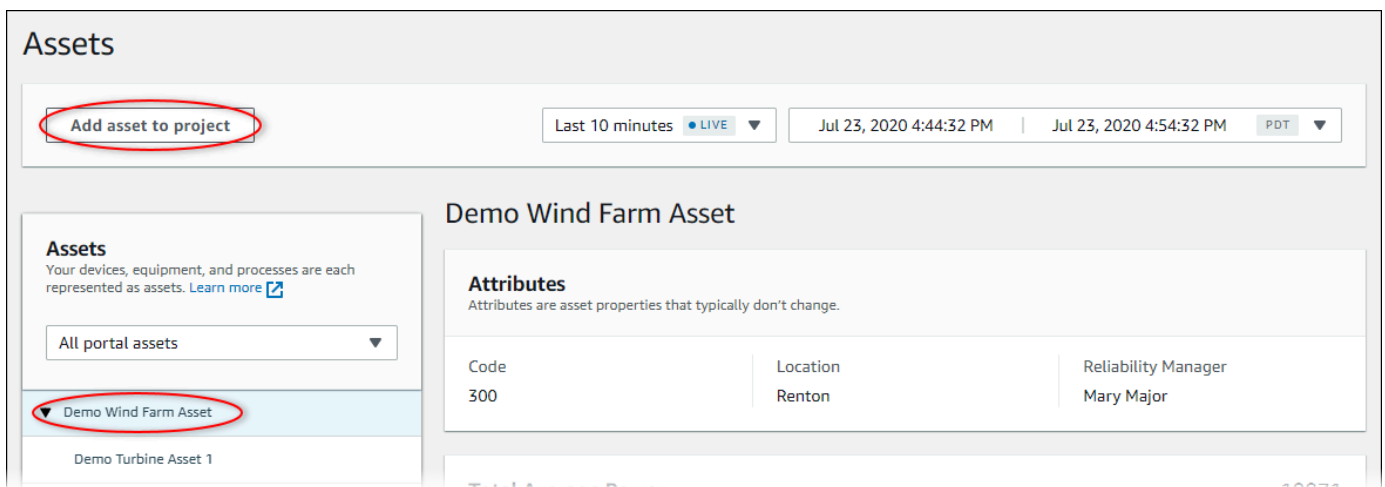
1. ナビゲーションバーで、[Assets] (アセット) アイコンを選択します。



2. (オプション) 特定のプロジェクトのアセットのみを表示するには、プロジェクトドロップダウンリストでプロジェクトを選択します。



3. [Assets] (アセット) 階層でアセットを選択し、[Add asset to project] (アセットをプロジェクトに追加) を選択します。



Note

プロジェクトに追加できるノード階層は 1 つだけです (アセットと、そのアセットに従属するすべてのアセット)。共通の親アセットの子である 2 つのアセットを比較するダッシュボードを作成するには、その共通の親をプロジェクトに追加します。

4. [Add assets to project] (プロジェクトにアセットを追加する) ダイアログボックスで、[Create new project] (新しいプロジェクトを作成する) を選択し、[Next] (次へ) を選択します。

Add asset to project [X]

Selected node and all of its descendant assets will be added to the project.

Select project or create new project

- Create new project
- Select existing project

▼ Demo Wind Farm Asset

- Demo Turbine Asset 3
- Demo Turbine Asset 2
- Demo Turbine Asset 4
- Demo Turbine Asset 1

Cancel Next

- [Project name (プロジェクト名)] にプロジェクトの名前を入力します。複数のプロジェクトを作成し、それぞれに個別のアセットを設定する場合は、わかりやすい名前を選択します。

Create new project [X]

Project name

Wind Farm 3

The project name can have up to 256 characters.

Project description

Contains asset data for Wind Farm #3.

The project description can have up to 2048 characters.

Cancel Previous Add asset to project

- [Project description] (プロジェクトの説明) では、プロジェクトとその内容についての説明を入力します。

プロジェクト作成後、プロジェクト所有者を追加することができます。

- [Add asset to project] (プロジェクトにアセットを追加する) を選択します。

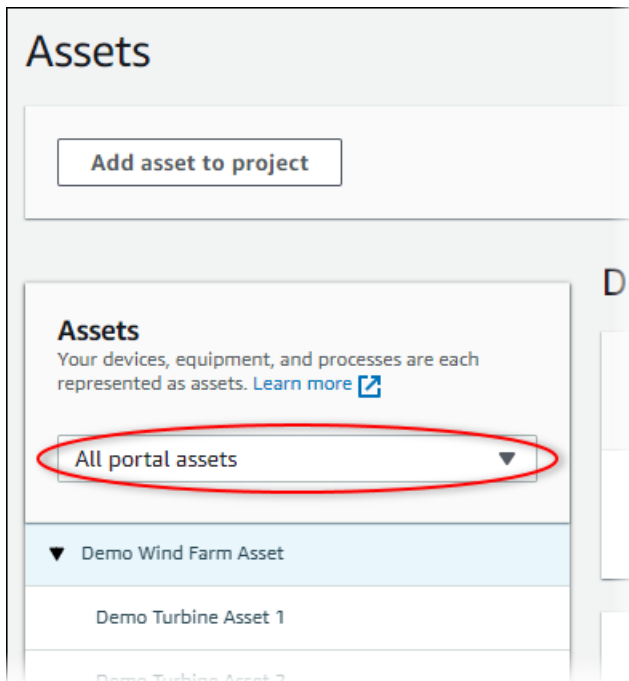
[Create new project] (新規プロジェクトの作成) ダイアログボックスが閉じられ、新規プロジェクトのページが表示されます。

既存のプロジェクトにアセットを追加する。

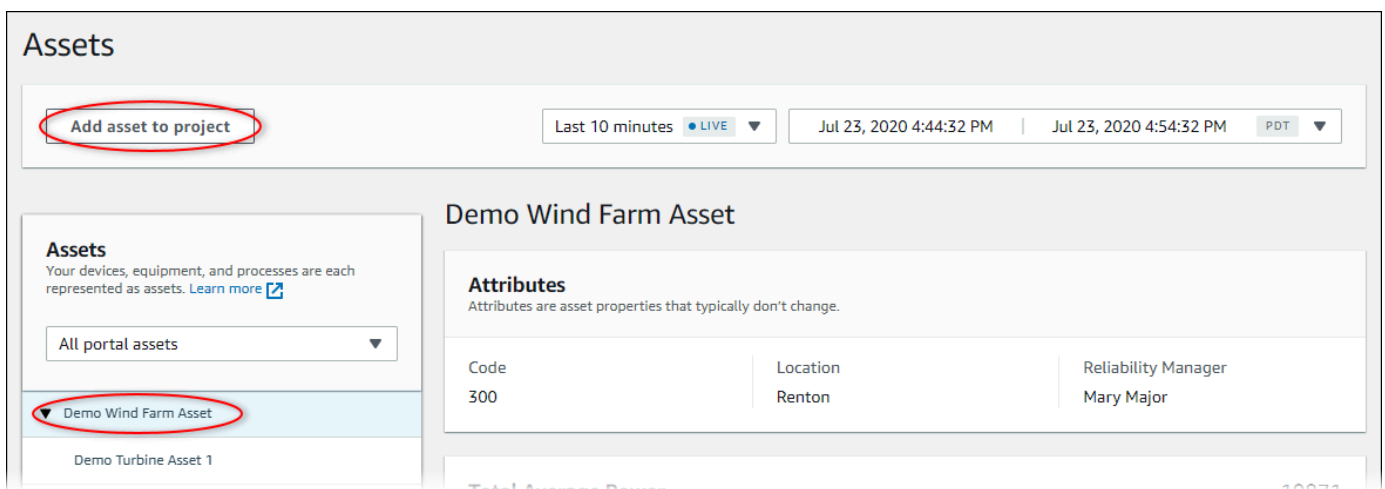
1. ナビゲーションバーで、[Assets] (アセット) アイコンを選択します。



2. (オプション) 特定のプロジェクトのアセットのみを表示するには、プロジェクトドロップダウンリストでプロジェクトを選択します。



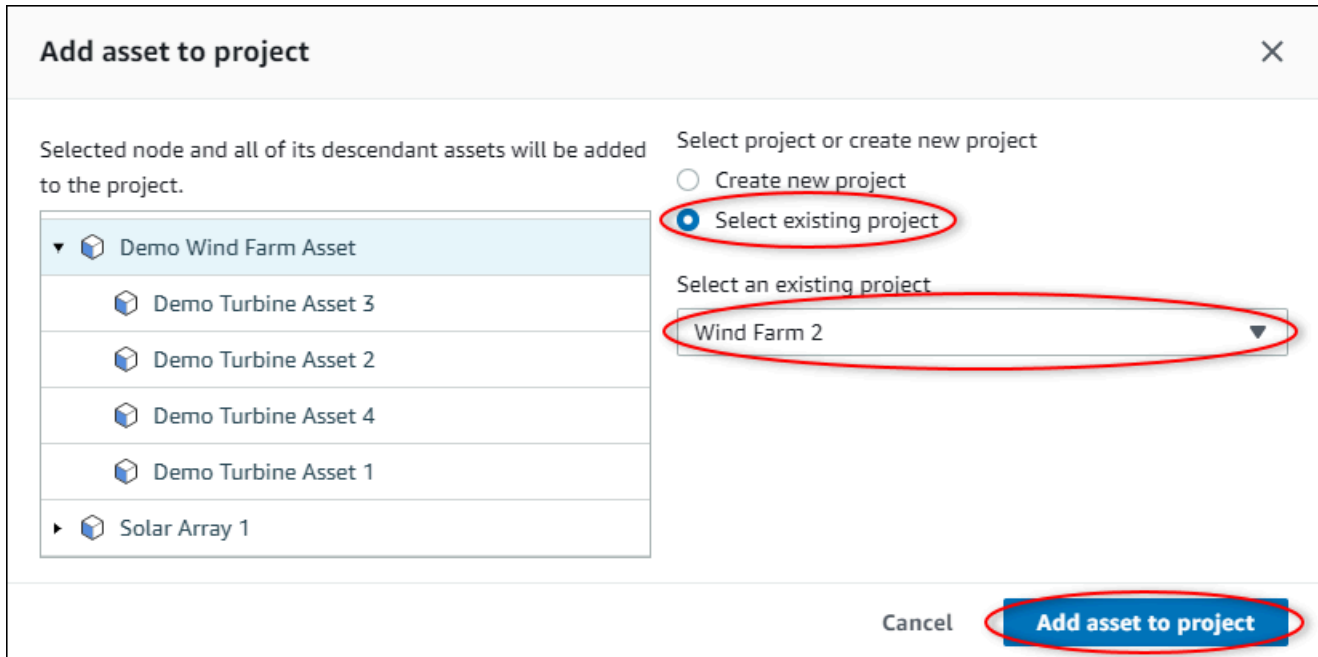
3. [Assets] (アセット) 階層でアセットを選択し、[Add asset to project] (アセットをプロジェクトに追加) を選択します。



Note

プロジェクトに追加できるノード階層は 1 つだけです (アセットと、そのアセットに従属するすべてのアセット)。共通の親アセットの子である 2 つのアセットを比較するダッシュボードを作成するには、その共通の親をプロジェクトに追加します。

4. [Add assets to project] (プロジェクトにアセットを追加する) ダイアログボックスで、[Select existing project] (既存のプロジェクトを選択する) を選択し、アセットを追加するプロジェクトを選択します。



5. [Add asset to project] (プロジェクトにアセットを追加する) を選択します。

[Create new project] (新規プロジェクトの作成) ダイアログボックスが閉じられ、新規プロジェクトのページが表示されます。

プロジェクトからアセットを削除する。

ポータル管理者として、不要になったアセットをプロジェクトから削除することができます。

プロジェクトからアセットを削除するには。

1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。



- [Projects] (プロジェクト) ページで、アセットを削除するプロジェクトを選択します。

Projects				
Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description	
<input type="radio"/> Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.	
<input type="radio"/> Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.	
<input type="radio"/> Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.	

- [Remove all assets from project] (プロジェクトからすべてのアセットを削除する) を選択します。

Project assets

Each project contains a set of assets from which your dashboards can visualize data. Users with access to this project can then explore this data.

Remove all assets from project

▶ Demo Wind Farm Asset

- ダイアログボックスで、アセットを削除することを確認します。

ダッシュボードにプロパティとアラームを追加する。

プロジェクト所有者として、アセットプロパティやアラームをビューワーのための標準的な方法として、ダッシュボードを定義します。一貫したビューを提供することで、見てほしいデータを誰もが同じように見ることができるようになります。アセットプロパティやアラームを、ビジネスやビューワーにとって意味のある方法でダッシュボードにグループ化することができます。

Note

プロジェクトビューワーはダッシュボードを変更できません。

アセットプロパティは、新規ダッシュボードまたは既存ダッシュボードに追加することができます。

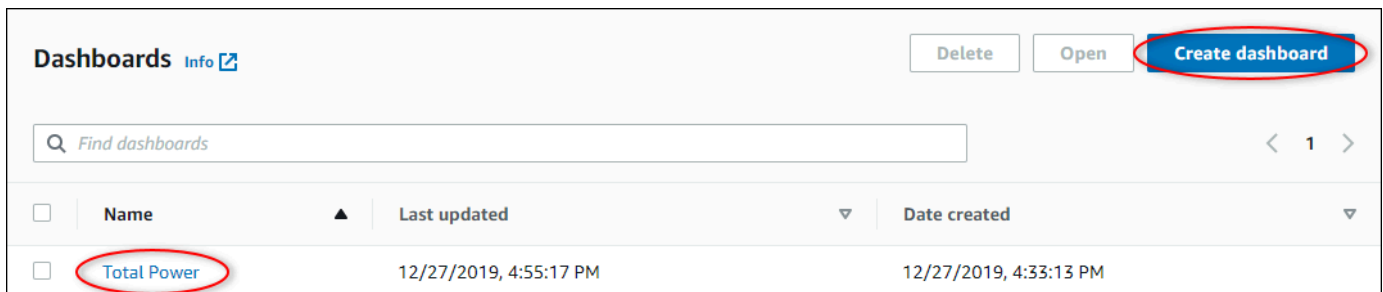
アセットプロパティを追加するには。

1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。



2. 以下のオプションのいずれかを選択します。

- 既存のダッシュボードにアセットプロパティとアラームを追加するには、更新するダッシュボードを選択し、[Edit] (編集) を選択します。
- 新しいダッシュボードにアセットプロパティとアラームを追加するには、[Create dashboard] (ダッシュボードを作成する) を選択します。



3. ダッシュボードに追加したいプロパティまたはアラームがあるアセットを選択します。
4. アセットのプロパティを表示するには [Properties] (プロパティ)、アセットのアラームを表示するには [Alarms] (アラーム) を選択します。アラームがプロパティをモニタリングしている場合、プロパティを追加すると、そのアラームがダッシュボードに自動的に追加されます。
5. アセット階層からプロパティまたはアラームをダッシュボードにドラッグします。1つの視覚化に複数のプロパティとアラームを追加することができます。

wind-farm-portal > Projects > Wind Farm 3 > New dashboard

New dashboard

Last 10 minutes Jul 24, 2020 1:53:00 PM Jul 24, 2020 2:03:00 PM PDT

Drag data here

▼ Demo Wind Farm Asset

- Demo Turbine Asset 1
- Demo Turbine Asset 2
- Demo Turbine Asset 3
- Demo Turbine Asset 4

Properties for "Demo Wind Farm Asset"

Code	300
Total Average Power	19934 Watts
Total Overdrive State Time	0 seconds

アセットプロパティは、デフォルトの視覚化型でダッシュボードに表示されます。

- 文字列でないプロパティのデフォルトの視覚化型は、[\[line chart\]](#) (ラインチャート) です。
- 文字列プロパティの既定の視覚化型は、[\[KPI widget\]](#) (KPI ウィジェット) です。
- アラームのデフォルトの視覚化型は、[\[status grid widget\]](#) (状態グリッドウィジェット) です。

視覚化の種類を変更したり、視覚化の設定をカスタマイズすることができます。詳細については、「[視覚化をカスタマイズする。](#)」を参照してください。

AWS IoT SiteWise モニタープロジェクトでデータを共有する。

AWS IoT SiteWise Monitorでは、プロジェクトにビューワーを招待してデータを共有します。ビューワーは、プロジェクト内のすべてのアセット、アセットプロパティ、アラーム、ダッシュボードを見ることができます。複数のプロジェクトを作成し、ビューワーのグループに異なるアセットセットやダッシュボードへのアクセスを提供することができます。ポータル管理者のみが、プロジェクトを作成、更新し、アセットをプロジェクトに関連付けることができます。プロジェクト所有者は、ダッシュボードを作成、更新し、ビューワーをプロジェクトに招待します。

AWS 管理者は、ポータル管理者を選択します。ポータルサイトの管理者は、アセットをプロジェクトに割り当て、そのプロジェクトに所有者を割り当てます。プロジェクト所有者がビューワーをプロジェクトに招待する。各ステップで、データにアクセスできるユーザーと、どの型のアクセス権があるかを決定します。

次のデータ共有作業を行うことができます。

タスク	タスクを実行できるロール。
プロジェクトの作成	プロジェクトを作成できるのは、ポータル管理者のみです。
プロジェクトの詳細の表示。	ポータル管理者は、すべてのプロジェクトの詳細を閲覧することができます。プロジェクト所有者やプロジェクトビューワーは、招待されたプロジェクトの詳細を見ることができます。
プロジェクトにアセットを追加する。	プロジェクトにアセットを追加できるのは、ポータル管理者のみです。
プロジェクトの所有者を割り当てる。	プロジェクトにプロジェクト所有者を割り当てることができるのは、ポータル管理者のみです。
プロジェクトビューワーを割り当てる。	ポータルの管理者は、ポータル内の任意のプロジェクトにビューワーを招待することができます。

タスク	タスクを実行できるロール。 す。プロジェクト所有者は、管理しているプロジェクトにビューワーを招待できます。
プロジェクトの詳細を変更する。	プロジェクトの名前と説明を更新できるのは、ポータル管理者のみです。
プロジェクトの削除。	プロジェクトを削除できるのは、ポータル管理者のみです。

プロジェクトの作成

ポータル管理者として、アセットのセットを選択し、それらのアセットのためのプロジェクトを作成します ([新しいプロジェクトにアセットを追加する。](#) 参照)。また、空のプロジェクトを作成し、後からアセットを追加することも可能です。

新しいプロジェクトを作成します。

このステップで、新しいプロジェクトを作成します。

新しいプロジェクトを作成するには

1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。



2. [Projects] (プロジェクト) ページで、[Create a project] (プロジェクトの作成) を選択します。

Projects

Delete project View Create project

	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description
<input type="radio"/>	Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.

3. [Create new project] (新しいプロジェクトを作成する) ダイアログボックスで、[Project name] (プロジェクト名) と [Project description] (プロジェクトの説明) を入力します。プロジェクト内のアセットや視覚化についてユーザーに知らせる説明文を使用する。

Note

プロジェクト名と説明文に機密情報が含まれていないことを確認する。

Create new project [X]

Project name
Wind Farm 3
The project name can have up to 256 characters.

Project description
Contains asset data for Wind Farm #3.
The project description can have up to 2048 characters.

Cancel **Create project**

4. [Finish] (終了) を選択します。

次に、[\[assign project owners\]](#) (プロジェクトの所有者を決め)、[\[add assets to the project\]](#) (アセットをプロジェクトに追加する) かもしれません。プロジェクトにアセットを追加するまでは、プロジェクト所有者はダッシュボードや視覚化を作成することができません。

プロジェクトの詳細の表示。

アクセス権を持つプロジェクトの詳細を確認することができます。次を含む。

- [Project details] (プロジェクト詳細) - 名前、説明、作成日、最終更新日を含めることができます。
- [Dashboards] (ダッシュボード) - プロジェクトに含まれるダッシュボードのリストとその説明。
- [Project assets] (プロジェクトアセット) - プロジェクトに関連するデバイス、プロセス、および機器のリストです。

- [Project administrators] (プロジェクト管理者) - プロジェクトでダッシュボードとビジュアルライゼーションを作成および更新できるユーザーのリストです。
- [Project viewers] (プロジェクトビューワー) - プロジェクトで定義されたアセットやダッシュボードを閲覧できるユーザーのリストです。

プロジェクトの詳細を表示するには。

1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。



2. [Projects] (プロジェクト) ページで、ダッシュボードを表示するプロジェクトを選択します。

Projects				
Delete project View Create project				
< 1 >				
	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description
<input type="radio"/>	Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.

プロジェクトにアセットを追加する。

ポータル管理者は、AWS IoT SiteWise アセットをどのようにプロジェクトに割り当てるかを決定します。プロジェクト単位でユーザーにアクセス権を与えるので、関連するアセットを共通のビューワーを持つプロジェクトにグループ化する必要があります。

Note

プロジェクトにアセットを追加できるのは、ポータルサイトの管理者だけです。プロジェクトの所有者とビューワーは、アクセス許可を持つプロジェクト内のアセットを探索することはできますが、プロジェクトにアセットを追加することはできません。

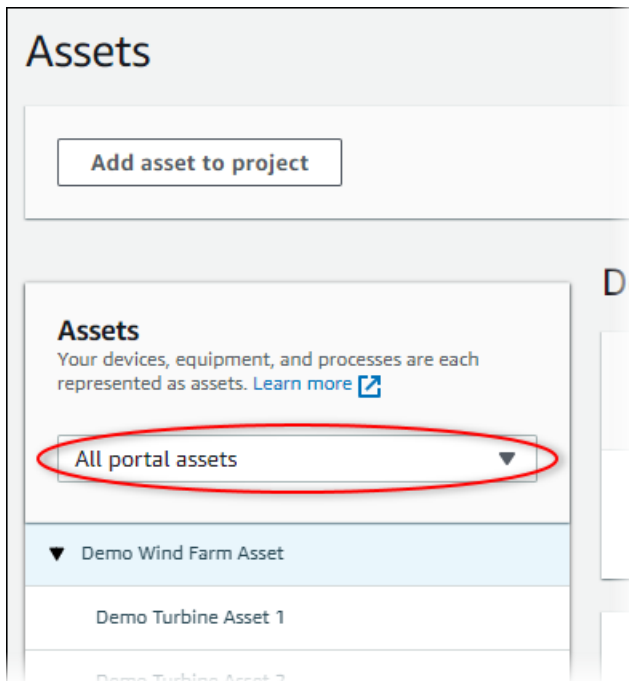
既存のプロジェクトにアセットを追加することも、選択したアセット用にプロジェクトを作成することも可能です。

新しいプロジェクトにアセットを追加する。

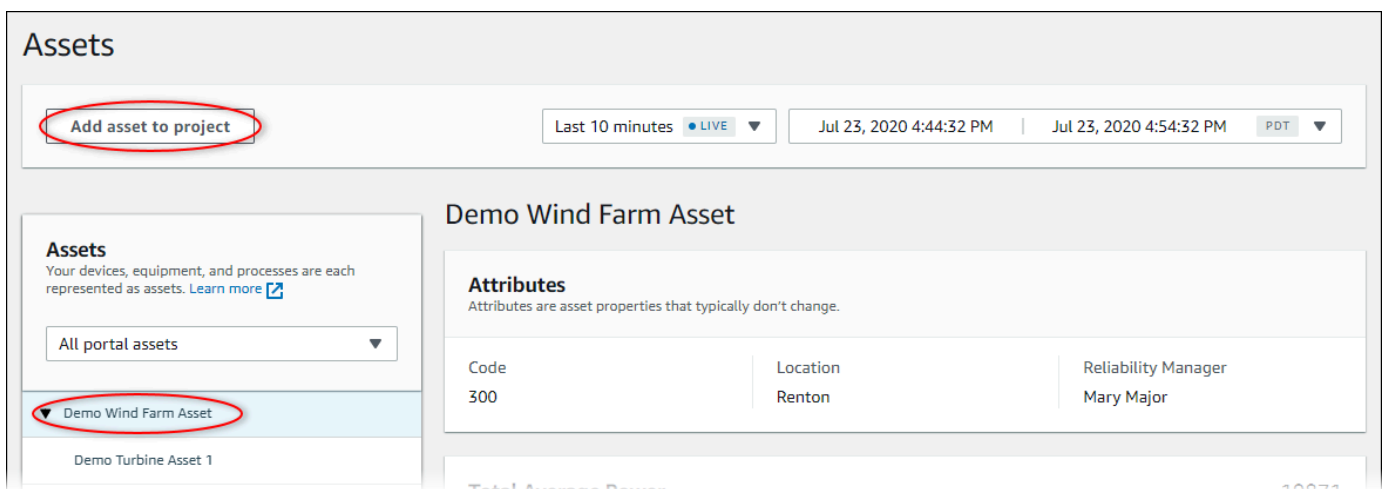
1. ナビゲーションバーで、[Assets] (アセット) アイコンを選択します。



2. (オプション) 特定のプロジェクトのアセットのみを表示するには、プロジェクトドロップダウンリストでプロジェクトを選択します。



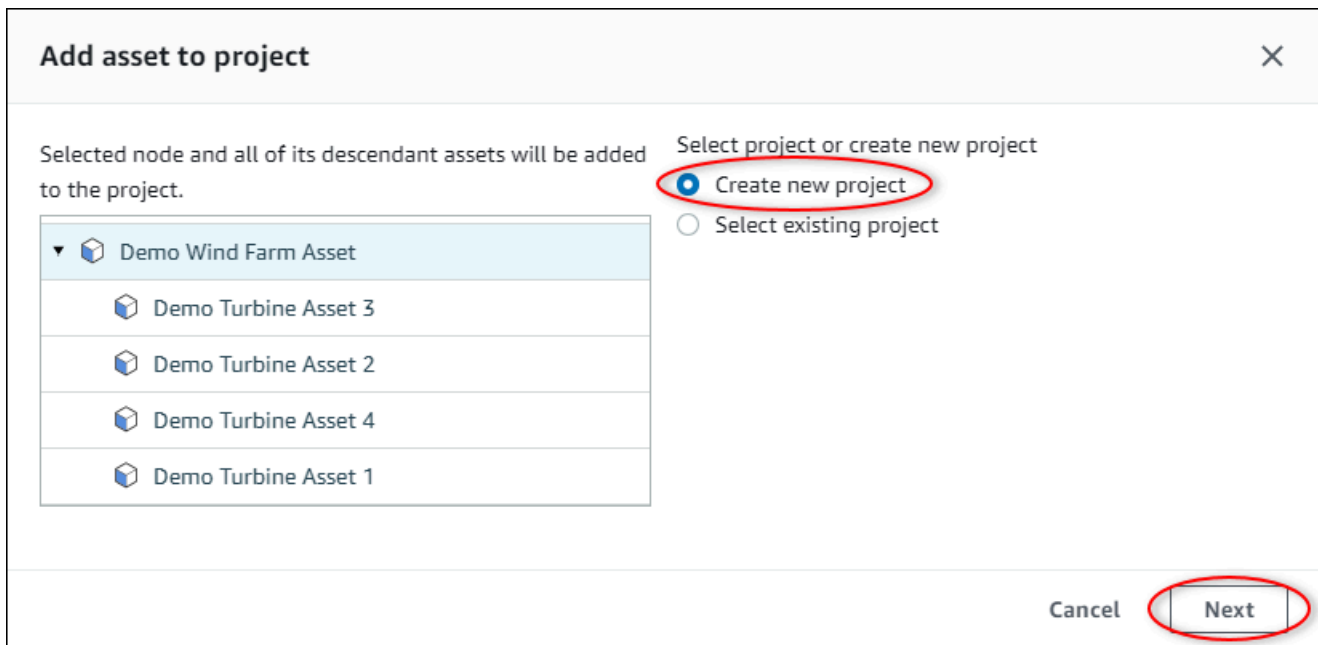
3. [Assets] (アセット) 階層でアセットを選択し、[Add asset to project] (アセットをプロジェクトに追加) を選択します。



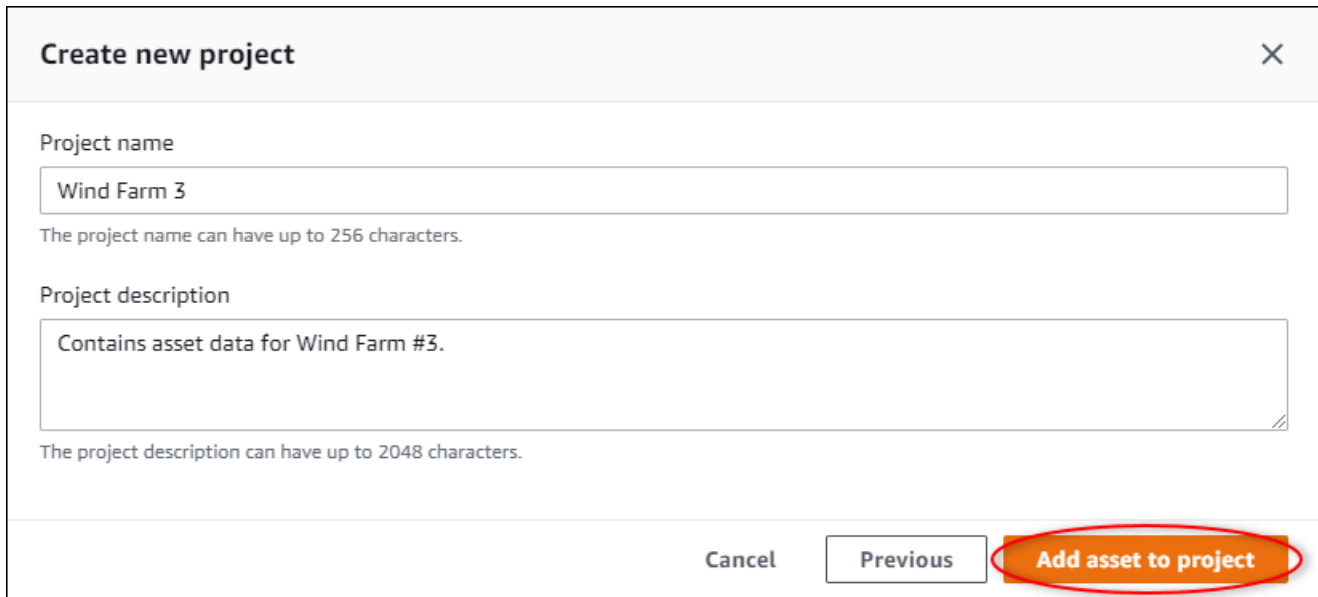
Note

プロジェクトに追加できるノード階層は 1 つだけです (アセットと、そのアセットに所属するすべてのアセット)。共通の親アセットの子である 2 つのアセットを比較するダッシュボードを作成するには、その共通の親をプロジェクトに追加します。

4. [Add assets to project] (プロジェクトにアセットを追加する) ダイアログボックスで、[Create new project] (新しいプロジェクトを作成する) を選択し、[Next] (次へ) を選択します。



5. [Project name (プロジェクト名)] にプロジェクトの名前を入力します。複数のプロジェクトを作成し、それぞれに個別のアセットを設定する場合は、わかりやすい名前を選択します。



Create new project [X]

Project name
Wind Farm 3
The project name can have up to 256 characters.

Project description
Contains asset data for Wind Farm #3.
The project description can have up to 2048 characters.

Cancel Previous **Add asset to project**

6. [Project description] (プロジェクトの説明) では、プロジェクトとその内容についての説明を入力します。

プロジェクト作成後、プロジェクト所有者を追加することができます。

7. [Add asset to project] (プロジェクトにアセットを追加する) を選択します。

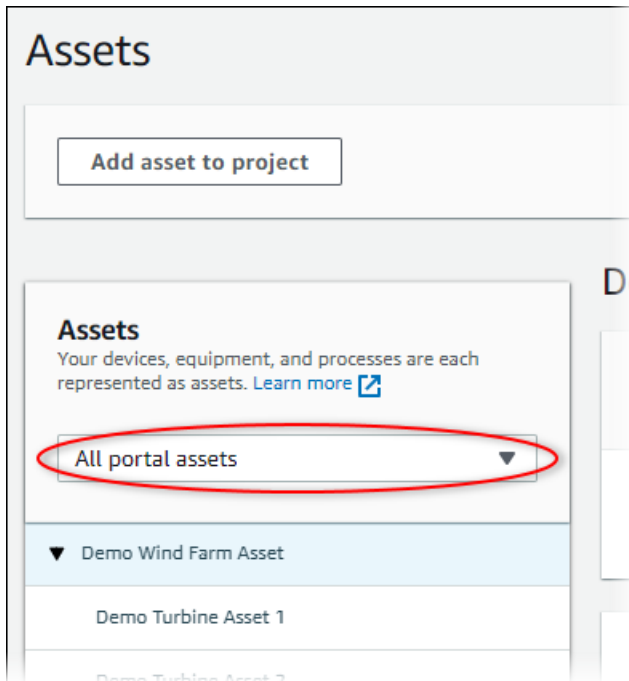
[Create new project] (新規プロジェクトの作成) ダイアログボックスが閉じられ、新規プロジェクトのページが表示されます。

既存のプロジェクトにアセットを追加する。

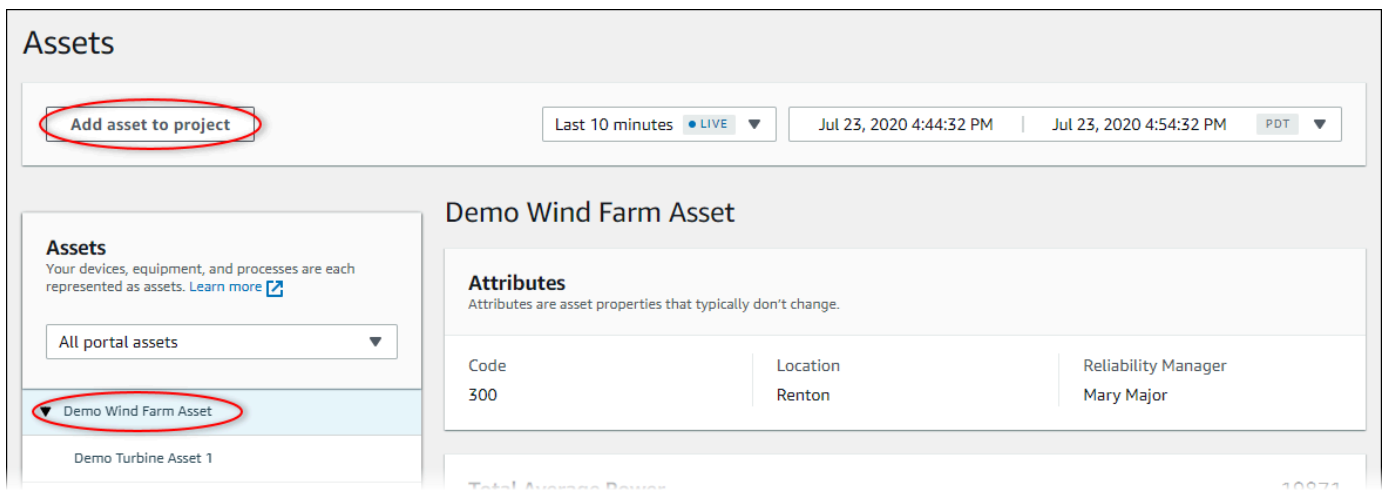
1. ナビゲーションバーで、[Assets] (アセット) アイコンを選択します。



2. (オプション) 特定のプロジェクトのアセットのみを表示するには、プロジェクトドロップダウンリストでプロジェクトを選択します。



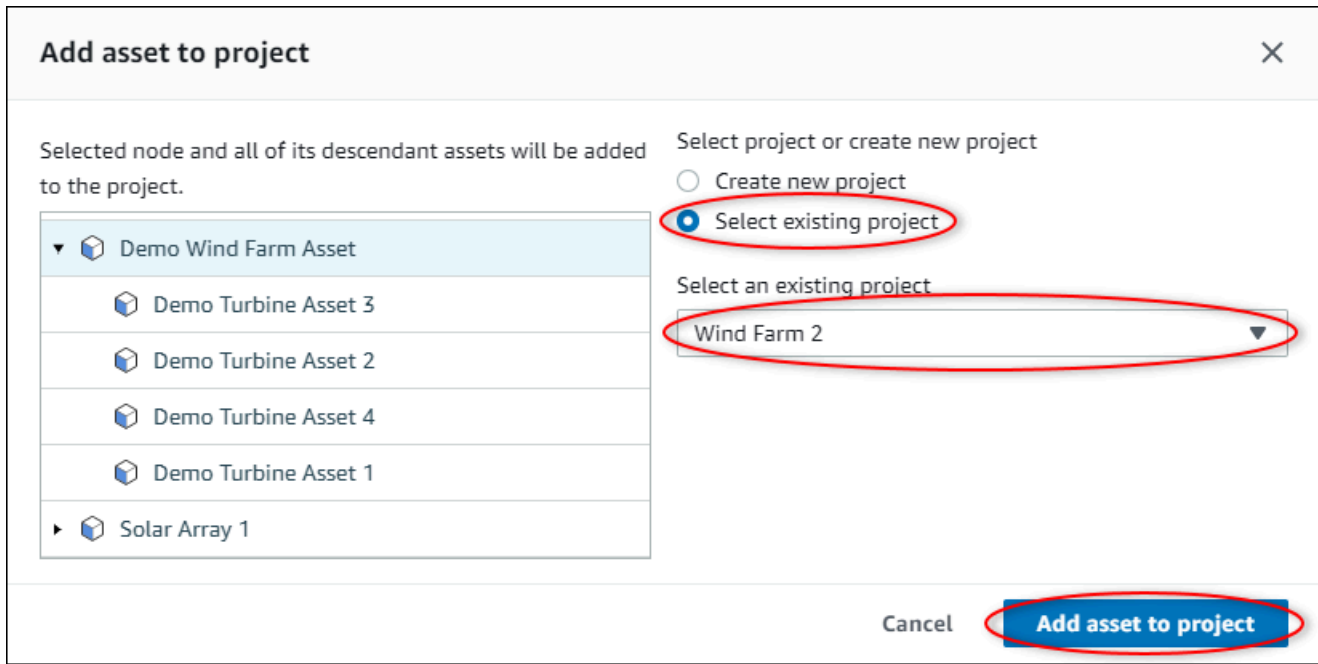
3. [Assets] (アセット) 階層でアセットを選択し、[Add asset to project] (アセットをプロジェクトに追加) を選択します。



Note

プロジェクトに追加できるノード階層は 1 つだけです (アセットと、そのアセットに従属するすべてのアセット)。共通の親アセットの子である 2 つのアセットを比較するダッシュボードを作成するには、その共通の親をプロジェクトに追加します。

4. [Add assets to project] (プロジェクトにアセットを追加する) ダイアログボックスで、[Select existing project] (既存のプロジェクトを選択する) を選択し、アセットを追加するプロジェクトを選択します。



5. [Add asset to project] (プロジェクトにアセットを追加する) を選択します。

[Create new project] (新規プロジェクトの作成) ダイアログボックスが閉じられ、新規プロジェクトのページが表示されます。

プロジェクトからアセットを削除する。

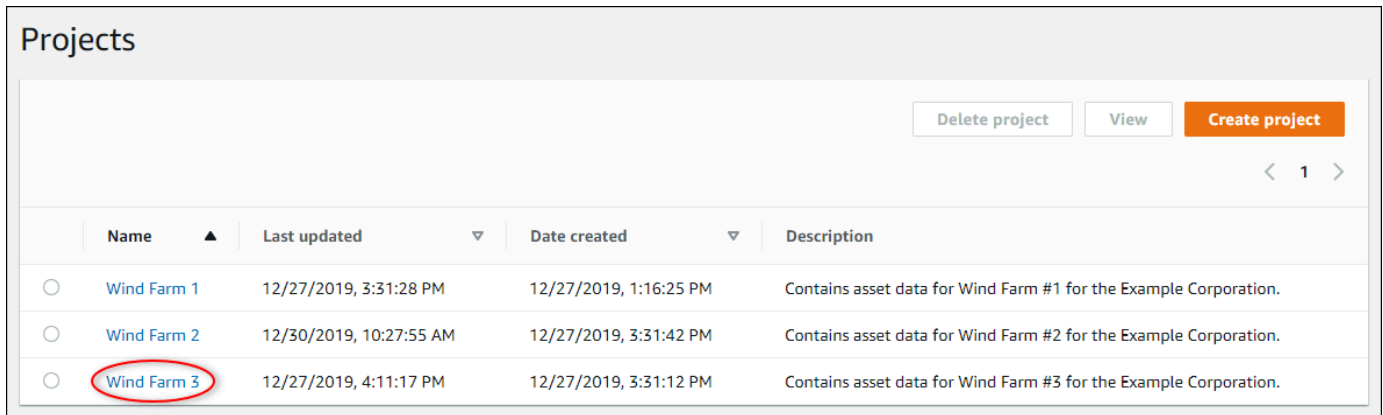
ポータル管理者として、不要になったアセットをプロジェクトから削除することができます。

プロジェクトからアセットを削除するには。

1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。

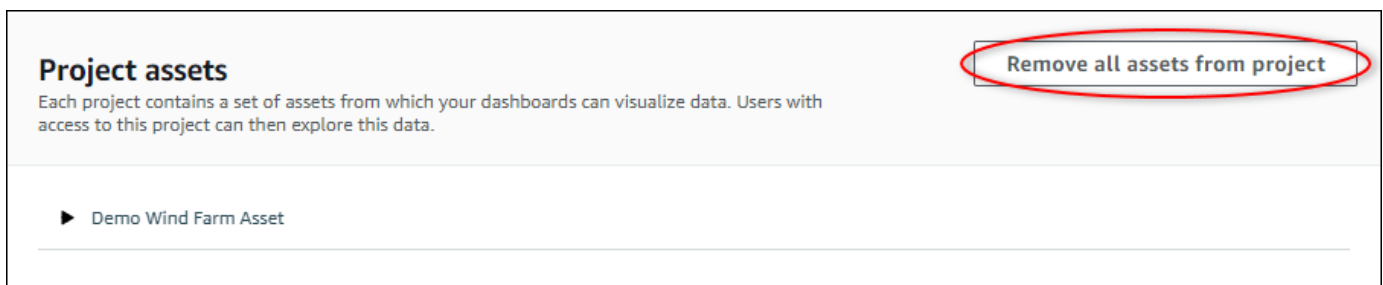


2. [Projects] (プロジェクト) ページで、アセットを削除するプロジェクトを選択します。



	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description
<input type="radio"/>	Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.

3. [Remove all assets from project] (プロジェクトからすべてのアセットを削除する) を選択します。



Project assets

Each project contains a set of assets from which your dashboards can visualize data. Users with access to this project can then explore this data.

[Remove all assets from project](#)

▶ Demo Wind Farm Asset

4. ダイアログボックスで、アセットを削除することを確認します。

プロジェクトの所有者を割り当てる。

ポータル管理者として、プロジェクトを作成した後、プロジェクトの所有者を割り当てることができます。プロジェクト所有者はダッシュボードを作成し、アセットデータの一貫した表示方法を提供します。割り当てられたプロジェクト所有者に、プロジェクトで作業する準備ができた時点で招待メールを送ることができます。

プロジェクトに所有者を割り当てるには。

1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。



2. [Projects] (プロジェクト) ページで、プロジェクト所有者を割り当てるプロジェクトを選択します。

	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description
<input type="radio"/>	Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.

3. プロジェクトの詳細ページの [Project owners] (プロジェクトの所有者) セクションで、プロジェクトに所有者がない場合は [Add owners] (所有者の追加) を、または [Edit owners] (所有者の編集) を選択します。

Project owners
Project owners can create dashboards, view asset data, and invite other users to this project as owners or viewers.

Send invitations Remove owners **Edit owners**

Name	Email
------	-------

You have not invited any other portal users to own this project.

Project owners can modify and update dashboards and project viewers. [Learn more](#)

Add owners

4. [Project owners] (プロジェクトの所有者) ダイアログ ボックスで、このプロジェクトの所有者となるユーザーのチェック ボックスを選択します。

Project owners

Select the portal users you want to be project owners. [Learn more](#)

Portal users

	Name	Email
<input type="checkbox"/>	Mateo Jackson	mateo.jackson@example.com
<input checked="" type="checkbox"/>	Liu Jie	liu.jie@example.com
<input type="checkbox"/>	Martha Rivera	martha.rivera@example.com

Project owners (0)

No results
We could not find any available users

Cancel **Save**

Note

プロジェクト所有者として追加できるのは、ポータルユーザーのみです。ユーザーが表示されていない場合は、AWS 管理者に連絡し、ポータルユーザーリストに追加してください。

5. プロジェクト所有者として追加する場合は、>> のアイコンを選択します。
6. [Save] (保存) を選択して変更を保存します。

次に、プロジェクト所有者にメールを送り、サインインしてもらい、プロジェクトの管理を開始します。

プロジェクト所有者に招待メールを送信するには。

1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。



- [Projects] (プロジェクト) ページで、プロジェクト所有者を招待するプロジェクトを選択します。

Projects

Delete project View Create project

< 1 >

	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description
<input type="radio"/>	Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.

- プロジェクトの詳細ページの [Project owners] (プロジェクトの所有者) セクションで、メールを受信するプロジェクト所有者のチェックボックスを選択し、[Send invitations] (招待状を送信) を選択します。

Project owners

Project owners can create dashboards, view asset data, and invite other users to this project as owners or viewers.

Send invitations Remove owners Edit owners

< 1 >

<input checked="" type="checkbox"/>	Name ▲	Email
<input checked="" type="checkbox"/>	Liu Jie	liu.jie@example.com

- メールソフトが起動し、受信者とメール本文にプロジェクトの詳細があらかじめ入力されています。プロジェクト所有者に送信する前に、E メールをカスタマイズすることができます。

プロジェクトビューワーを割り当てる。

プロジェクト所有者やポータル管理者は、通常、ダッシュボードのセットを定義した後、プロジェクトにビューワーを割り当て、それらのビューワーにアセットプロパティやアラームの共通ビューを提供します。

Note

プロジェクトにビューワーを割り当てるには、プロジェクト所有者またはポータル管理者である必要があります。

ビューワーをプロジェクトに割り当てるには。

1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。



2. [Projects] (プロジェクト) ページで、ビューワーを割り当てるプロジェクトを選択します。

Projects						View
						< 1 >
	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description	Permissions ▼	
<input type="radio"/>	Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.	Owner	
<input type="radio"/>	Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.	Owner	
<input type="radio"/>	Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.	Owner	

3. プロジェクトの詳細ページの [Project viewers] (プロジェクトのビューワー) セクションで、プロジェクトにビューワーがない場合は [Add viewers] (ビューワーの追加) を、または [Edit owners] (所有者の編集) を選択します。

Project viewers

Project viewers can view dashboards and view asset data in this project. Project viewers can't edit dashboards or add other users to this project.

Send invitations Remove viewers **Edit viewers**

< 1 >

Name	Email
You have not invited any other portal users to view this project.	
Project viewers can interact with all of your project's dashboards, but not edit them. Learn more	
Add viewers	

4. [Project viewers] (プロジェクトビューワー) ダイアログボックスで、このプロジェクトのビューワーとなるユーザーのチェックボックスを選択します。

Project viewers ×

Select the portal users you want to be project viewers. [Learn more](#)

Portal users < 1 ... >

	Name	Email
<input type="checkbox"/>	Mateo Jackson	mateo.jackson@example.com
<input checked="" type="checkbox"/>	Martha Rivera	martha.rivera@example.com

<< >>

Project viewers (0) < 1 >

No results
We could not find any available users

Cancel **Save**

Note

プロジェクトビューワーとして追加できるのは、ポータルユーザーのみです。ユーザーが表示されていない場合は、AWS 管理者に連絡し、ポータルユーザーリストに追加してください。

5. プロジェクトビューワーとして追加する場合は、[>>] のアイコンを選択します。
6. [Save] (保存) を選択して変更を保存します。

次に、プロジェクトビューワーにメールを送信し、サインインしてプロジェクト内のダッシュボードの探索を開始できるようにすることができます。

プロジェクトビューワーに招待メールを送信するには。

1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。



- [Projects] (プロジェクト) ページで、プロジェクトビューワーを招待するプロジェクトを選択します。

Projects					
					View
< 1 >					
	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description	Permissions ▼
<input type="radio"/>	Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.	Owner
<input type="radio"/>	Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.	Owner
<input type="radio"/>	Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.	Owner

- プロジェクトの詳細ページの [Project viewers] (プロジェクトのビューワー) セクションで、メールを受信するプロジェクトビューワーのチェックボックスを選択し、[Send invitations] (招待状を送信) を選択します。

Project viewers		Send invitations	Remove viewers	Edit viewers
Project viewers can view dashboards and view asset data in this project. Project viewers can't edit dashboards or add other users to this project.				
< 1 >				
<input checked="" type="checkbox"/>	Name ▲	Email		
<input checked="" type="checkbox"/>	Martha Rivera	martha.rivera@example.com		

- メールソフトが起動し、受信者とメール本文にプロジェクトの詳細があらかじめ入力されています。プロジェクトビューワーに送信する前に、Eメールをカスタマイズすることができます。

プロジェクトの詳細を変更する。

ポータルサイトの管理者として、プロジェクト名やプロジェクト所有者を変更することができます。プロジェクト所有者を追加すると、新しい所有者はプロジェクトの招待メールを受け取ります。所有者を削除した場合、Eメールは送信されませんので、所有者の変更を通知する必要があります。

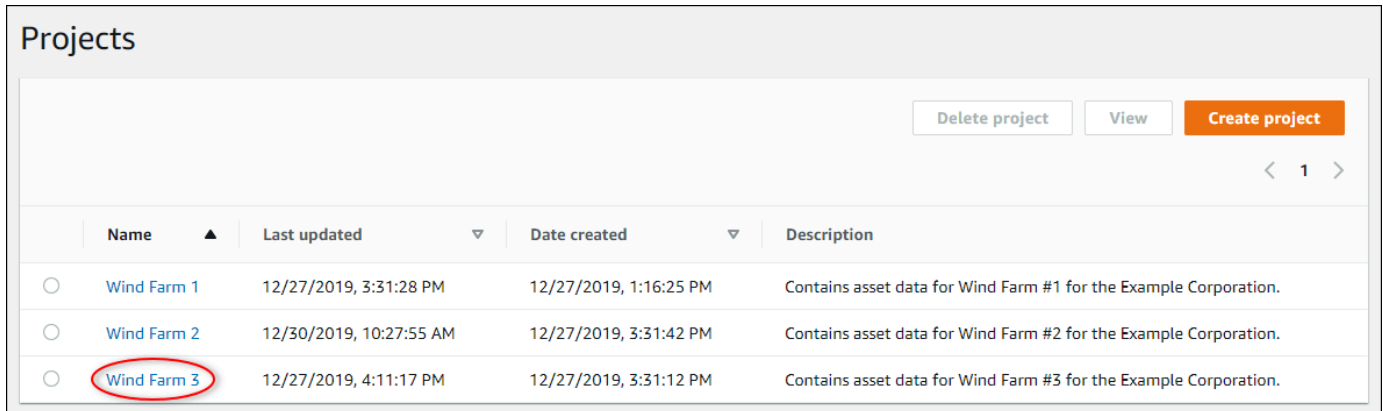
Note

プロジェクトの詳細を変更するには、ポータルサイトの管理者である必要があります。

1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。

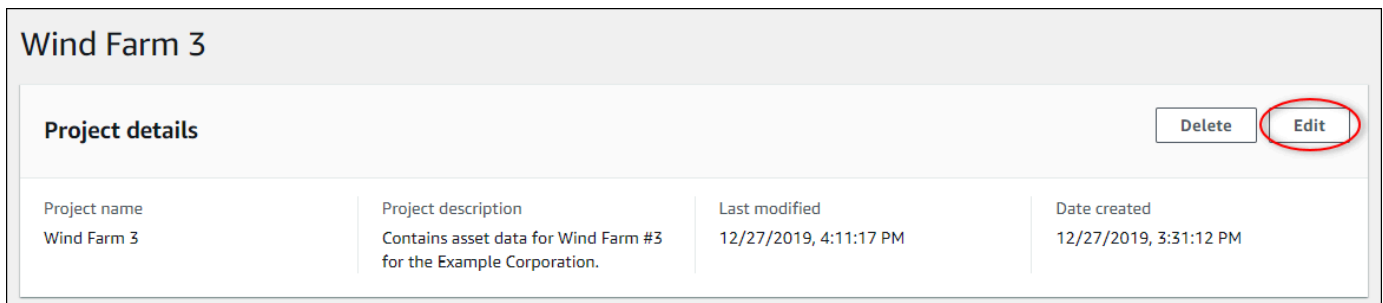


2. [Projects] (プロジェクト) ページで、更新するプロジェクトを選択します。



	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description
<input type="radio"/>	Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.

3. [Project details] (プロジェクトの詳細) ページで、[Edit] (編集) を選択します。



Project details			
Project name Wind Farm 3	Project description Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.	Last modified 12/27/2019, 4:11:17 PM	Date created 12/27/2019, 3:31:12 PM

4. [Project details] (プロジェクトの詳細) ダイアログボックスで、[Project name] (プロジェクト名) と [Project description] (プロジェクトの説明) を更新します。
5. [Update project] (アップデートプロジェクト) を選択します。

プロジェクトの削除。

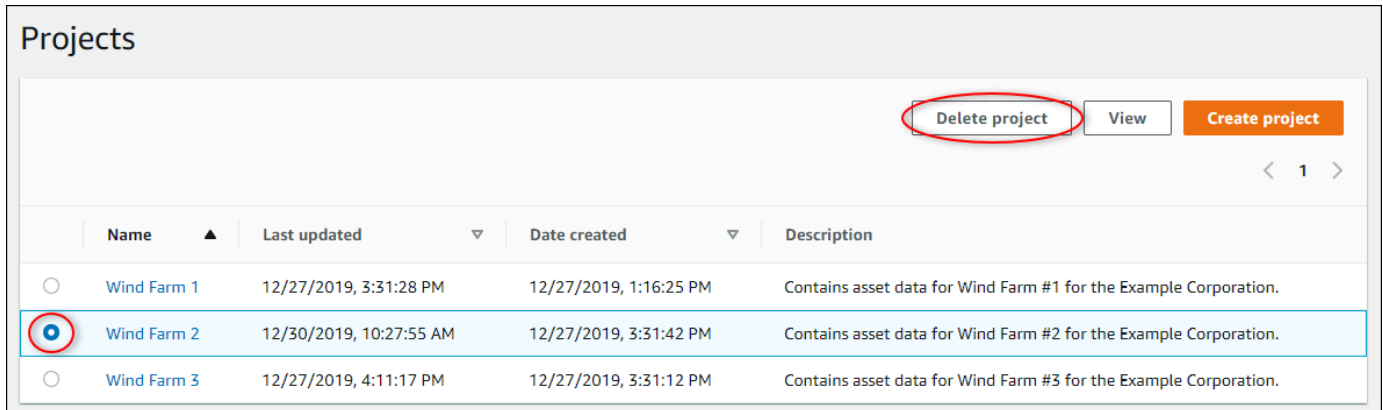
ポータル管理者として、不要なプロジェクトは削除することができます。プロジェクトを削除するには、まず、すべてのダッシュボード、関連するアセット、プロジェクト所有者、およびプロジェクトビューワーを削除または除去する必要があります。

プロジェクトを削除するには

1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。



2. [Projects] (プロジェクト) ページで、削除するプロジェクトのチェックボックスを選択します。



Projects

Buttons: Delete project, View, Create project

	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description
<input type="radio"/>	Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.
<input checked="" type="radio"/>	Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.

3. [Delete project] (プロジェクトを削除) を選択します。
4. [Delete resource] (リソースの削除) 確認ダイアログで、[Confirm] (確認) を選択します。

⚠ Important

この操作は元に戻すことができません。

AWS IoT SiteWise Monitor のダッシュボードでデータを視覚化する。

AWS IoT SiteWise Monitor を使用することで、アセットプロパティのビジュアライゼーションを、ビジネスの適切なメンバーと共有するための一貫した方法を提供することができます。データを一貫して表示することで、デバイス、プロセス、および機器を他の人が理解しやすくなります。AWS IoT SiteWise Monitor ポータルの各プロジェクトには、プロジェクトに招待したビューワーが利用できるダッシュボードのセットが含まれています。

プロジェクト所有者は、プロジェクトに関連するアセットプロパティとアラームのダッシュボードと視覚化のセットを作成する責任を負います。プロジェクト所有者として、どのプロパティとアラームを一緒に表示するのが合理的か、また、ビューワーがデータを理解するのに一番簡単なのはどの型の視覚化なのかを決定します。また、視覚化のしきい値を設定することで、データが正常な動作範囲を超えた場合に表示することができます。プロパティにアラームがある場合、視覚化では自動的にそのアラームがしきい値として表示されます。

次のようなデータの視覚化タスクを行うことができます。

タスク	必要なロール	説明
ダッシュボードの表示。	ポータル管理者、プロジェクト所有者、プロジェクトビューワー。	アクセス権が付与されたダッシュボードを表示します。
ダッシュボードを作成する。	ポータル管理者、プロジェクト所有者。	プロジェクトでダッシュボードを作成する。
視覚化を追加する。	ポータル管理者、プロジェクト所有者。	ダッシュボードに視覚化を追加します。
視覚化をカスタマイズする。	ポータル管理者、プロジェクト所有者。	視覚化の型を変更し、しきい値や傾向線などの他の特徴を設定します。
ダッシュボードのレイアウトを調整する。	ポータル管理者、プロジェクト所有者。	ダッシュボード内の視覚化のサイズや位置を変更することができます。

タスク	必要なロール	説明
ダッシュボードを削除する。	ポータル管理者、プロジェクト所有者。	不要なダッシュボードを削除します。

ダッシュボードの表示。

AWS IoT SiteWise Monitor は、アセットデータの一貫したビューを適切な人達に提供することを可能にします。ポータル管理者、プロジェクト所有者、プロジェクトビューワーは、自分のプロジェクトに定義されているすべてのダッシュボードを閲覧することができます。[Dashboards] (ダッシュボード) ですべてのダッシュボードを一度に表示したり、プロジェクトページからダッシュボードを表示したりすることができます。

ダッシュボードページでダッシュボードを表示するには。

1. ナビゲーションバーで、[Dashboards] (ダッシュボード) アイコンを選択します。



2. [Filter by project] (プロジェクトで絞り込む) ドロップダウンリストで、表示するダッシュボードを持つプロジェクトを選択します。

The screenshot shows the 'Dashboards' page in the AWS IoT SiteWise Monitor interface. At the top, there is a 'Filter by project' dropdown menu with 'Wind Farm 1' selected. To the right of the filter are buttons for 'Open', 'Delete', and 'Create dashboard'. Below the filter is a table listing dashboards. The table has columns for 'Name', 'Last updated', 'Project', and 'Date created'. The dashboards listed are 'Turbine 1', 'Turbine 2', 'Turbine 3', 'Turbine 4', and 'Wind Farm Dashboard', all associated with the 'Wind Farm 1' project.

Name	Last updated	Project	Date created
Turbine 1	12/27/2019, 1:54:05 PM	Wind Farm 1	12/27/2019, 1:52:33 PM
Turbine 2	12/27/2019, 1:55:09 PM	Wind Farm 1	12/27/2019, 1:54:18 PM
Turbine 3	12/27/2019, 1:55:57 PM	Wind Farm 1	12/27/2019, 1:55:12 PM
Turbine 4	12/27/2019, 1:56:47 PM	Wind Farm 1	12/27/2019, 1:56:03 PM
Wind Farm Dashboard	7/8/2020, 9:43:06 AM	Wind Farm 1	12/27/2019, 1:18:22 PM

ダッシュボードのリストは、列の見出しを使用して並べ替えることができます。

Note

特定のプロジェクトが見つからない場合は、そのプロジェクトの閲覧に招待されていない可能性があります。招待状をご希望の方は、プロジェクト所有者にご連絡ください。

- [Dashboards] (ダッシュボード) リストで、表示するダッシュボードを選択します。

プロジェクトページでダッシュボードを表示するには。

- ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。



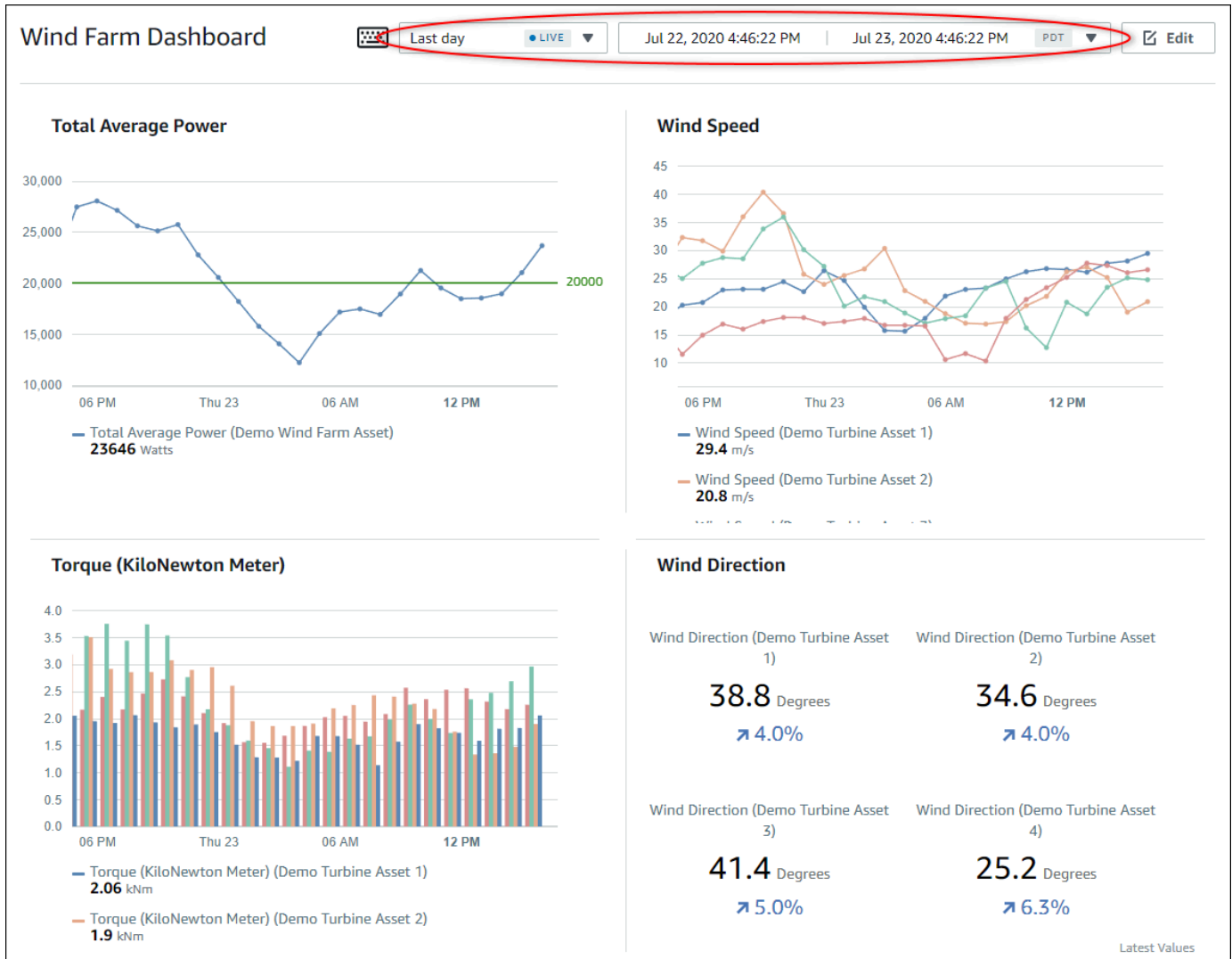
- [Projects] (プロジェクト) ページで、ダッシュボードを表示するプロジェクトを選択します。

Projects				
Delete project View Create project				
< 1 >				
	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description
<input type="radio"/>	Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.

- プロジェクトの詳細ページの [Dashboards] (ダッシュボード) セクションで、表示するダッシュボードの [Open in dashboards] (ダッシュボードで開く) を選択します。また、ダッシュボードの横にあるチェックボックスを選択し、[Open] (開く) を選択することもできます。

Dashboards				
Delete Open Create dashboard				
< 1 >				
<input type="checkbox"/>	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	
<input type="checkbox"/>	Turbine 1	12/27/2019, 1:54:05 PM	12/27/2019, 1:52:33 PM	
<input type="checkbox"/>	Turbine 2	12/27/2019, 1:55:09 PM	12/27/2019, 1:54:18 PM	
<input type="checkbox"/>	Turbine 3	12/27/2019, 1:55:57 PM	12/27/2019, 1:55:12 PM	
<input type="checkbox"/>	Turbine 4	12/27/2019, 1:56:47 PM	12/27/2019, 1:56:03 PM	
<input type="checkbox"/>	Wind Farm Dashboard	7/8/2020, 9:43:06 AM	12/27/2019, 1:18:22 PM	

4. ダッシュボードで利用可能な視覚化を閲覧することができます。



5. [\[adjust the time range for your data\]](#) (データの時間範囲を調整する) ことができます。プロジェクト所有者やポータル管理者であれば、ダッシュボードを変更することができます。詳細については、「[視覚化を追加する。](#)」を参照してください。

ダッシュボードの時間範囲を調整する。

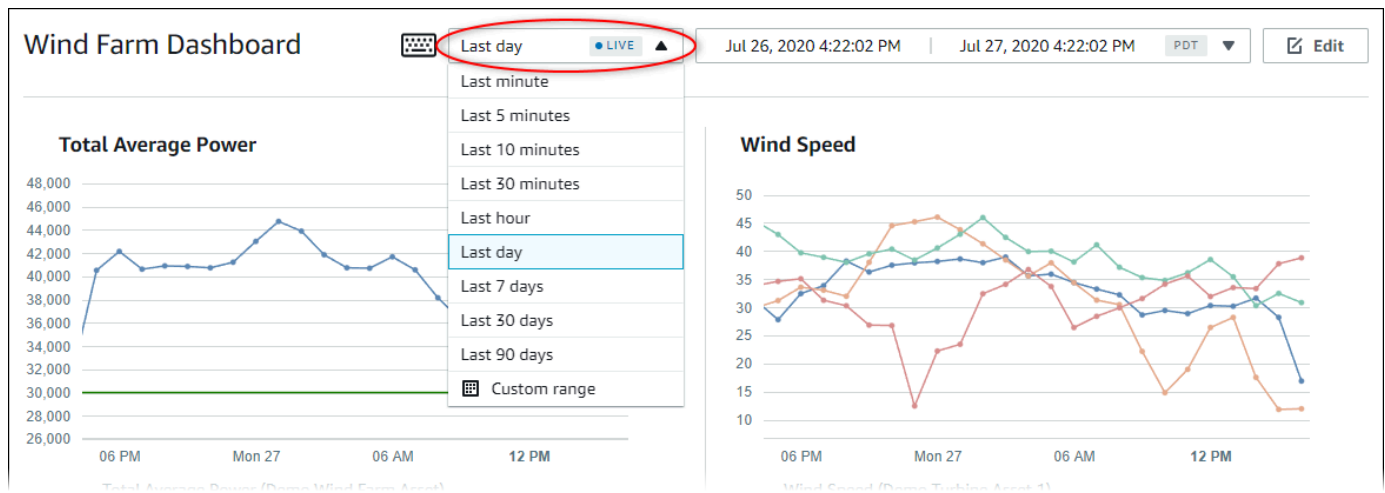
ダッシュボードを表示する際、表示するデータの時間範囲を変更することができます。この機能により、最近の行動と過去の行動を比較したり、特定の時間範囲に焦点を当てたりすることができます。あらかじめ定義された時間範囲のセットから選択することも、時間範囲の開始と終了を正確に指定して表示することも可能です。また、表示を元に戻してライブデータを表示することもできます。

Note

ダッシュボードの各ページには、それぞれ [Time range] (時間範囲) が設定されています。あるダッシュボードの [Time range] (時間範囲) を変更しても、他のダッシュボードの時間範囲は変更されません。ダッシュボード上のすべての視覚化は、選択した時間範囲を使用します。

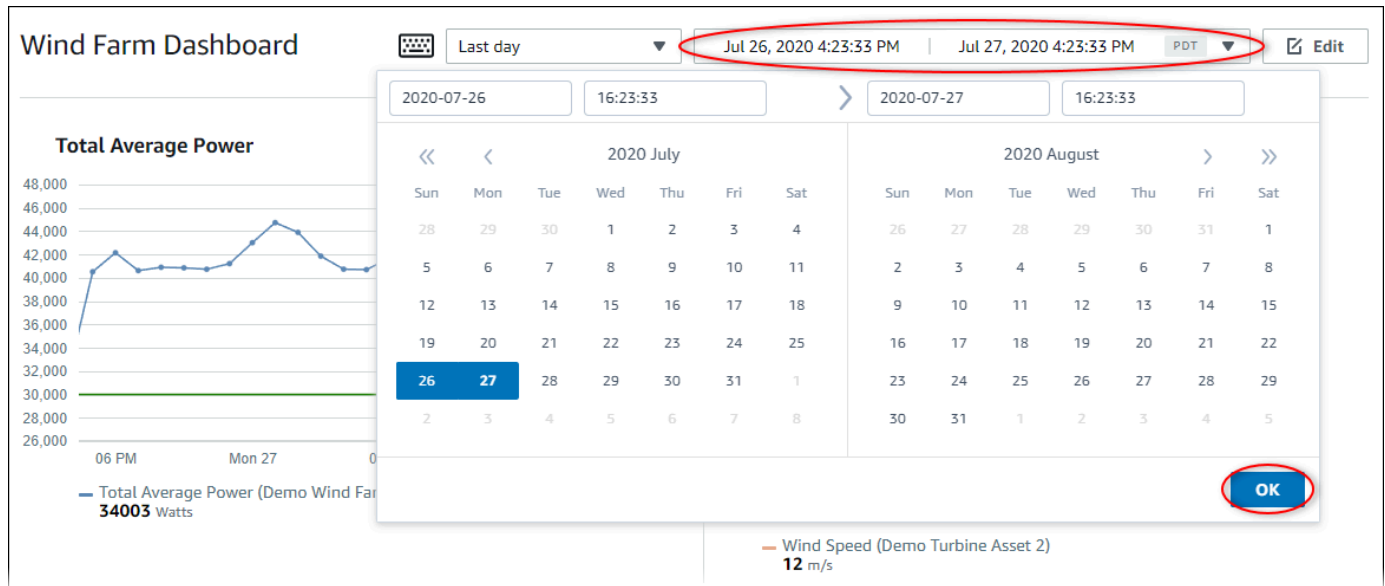
事前定義された時間範囲を使用するには。

- 時間範囲ドロップダウンリストで、表示する時間範囲を選択します。



カスタム時間範囲を使用するには。

- カレンダーを開くための時間範囲コントロールを選択します。



2. 時間帯の開始と終了を選択します。スクリーンショットの例では、開始日が7月26日、終了日が7月27日となっています。
3. [OK] (オッケー) を選択して変更を保存します。

視覚化を拡大または縮小するには。

1. 折れ線グラフや棒グラフの時間範囲をクリック & ドラッグすると、選択した時間範囲にズームインします。
2. 時間範囲をダブルクリックすると、選択した地点が拡大表示されます。
3. Shift を押した後、時間範囲をダブルクリックすると、選択したポイントから縮小表示します。

選択した時間範囲をシフトするには。

- Shift を押した後、時間範囲上でマウスをドラッグすると、範囲を左右に移動することができます。

ダッシュボードを作成する。

プロジェクト所有者として、AWS IoT SiteWise Monitor でダッシュボードを作成し、アセットプロパティとアラームの共有ビューをプロジェクトのビューワーに提供します。ダッシュボードは、[Dashboards] (ダッシュボード) ページまたはプロジェクトの詳細を表示中に作成することができます。

ダッシュボードページからダッシュボードを作成するには。

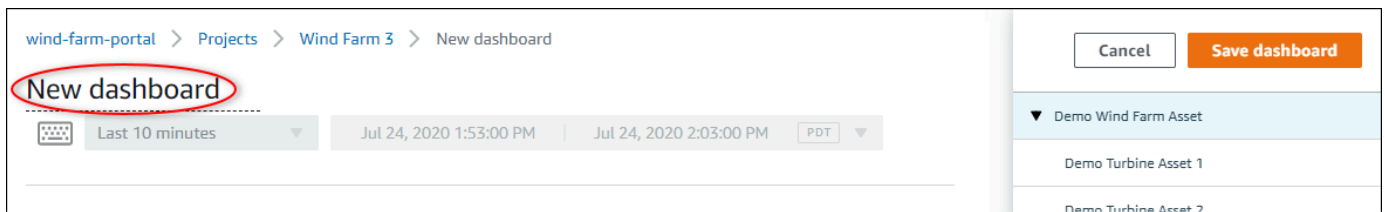
1. ナビゲーションバーで、[Dashboards] (ダッシュボード) アイコンを選択します。



2. [Dashboards] (ダッシュボード) ページで、[Create dashboard] (ダッシュボードを作成する) を選択します。



3. ダッシュボードエディターで、ダッシュボード名をデフォルトの **New dashboard** から、コンテンツを説明するものに変更します。



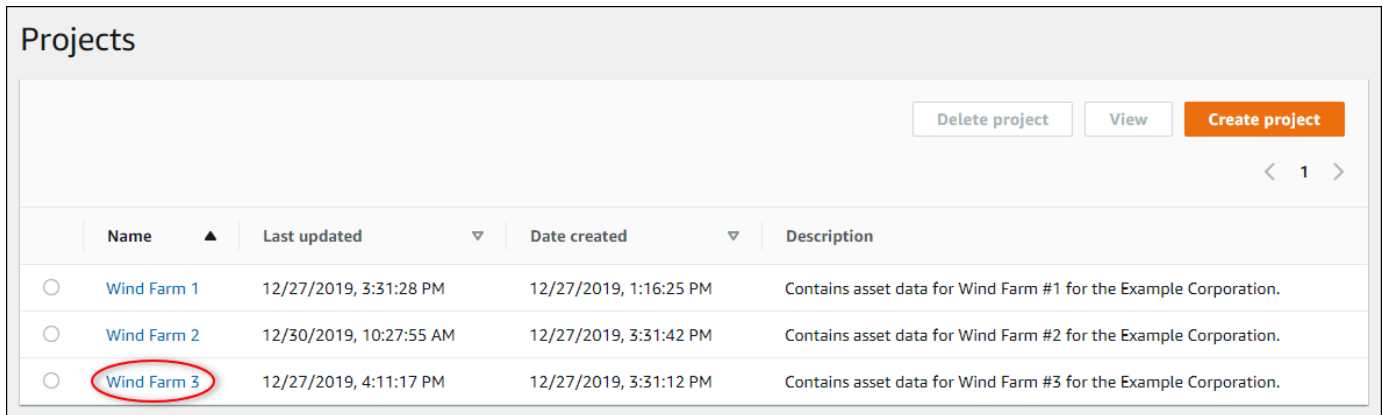
4. 1つまたは複数の視覚化を追加します。詳細については、「[視覚化を追加する。](#)」を参照してください。
5. ダッシュボードの編集が終了したら、[Save dashboard] (ダッシュボードを保存) を選択して変更内容を保存します。ダッシュボードエディタが閉じます。保存されていない変更があるダッシュボードを閉じようとする、保存するよう促されます。

プロジェクトの詳細を表示しながらダッシュボードを作成するには。

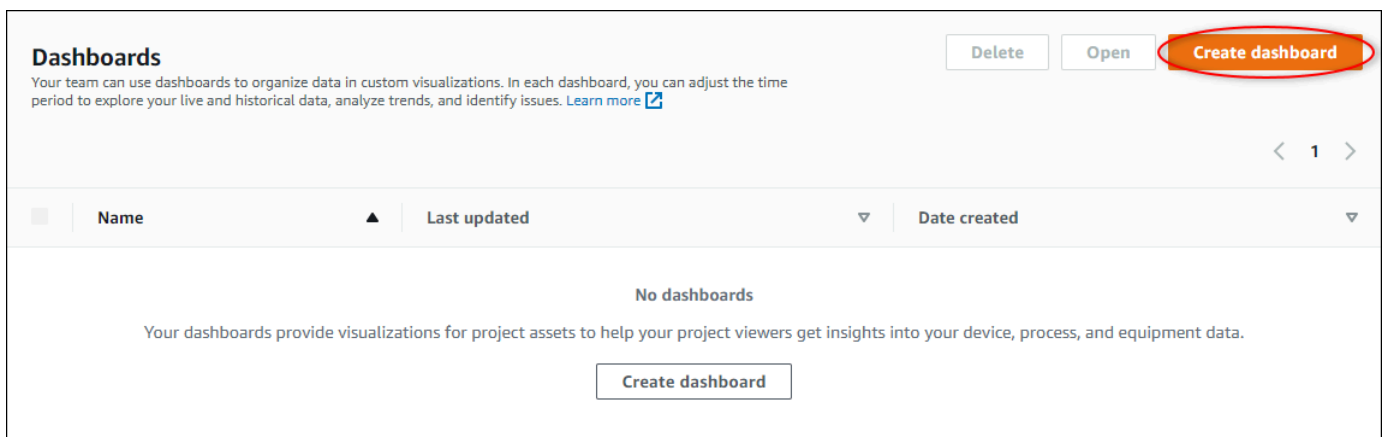
1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。



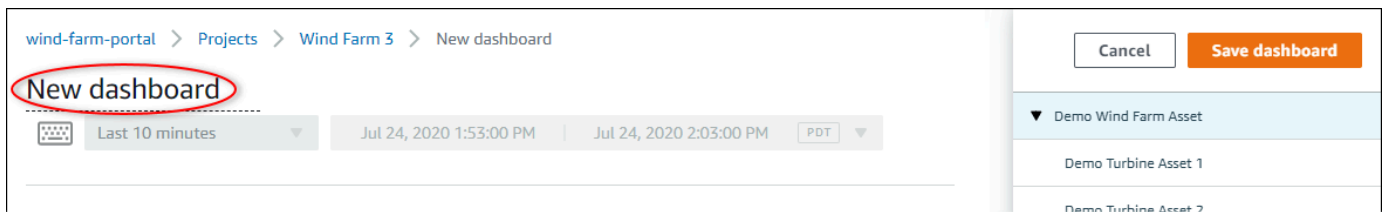
2. [Projects] (プロジェクト) ページで、ダッシュボードを作成するプロジェクトを選択します。



3. [Dashboards] (ダッシュボード) セクションで、[Create dashboard] (ダッシュボードの作成) を選択します。



4. ダッシュボードエディターで、ダッシュボード名をデフォルトの **New dashboard** から、コンテンツ を説明するものに変更します。



5. 1つまたは複数の視覚化を追加します。詳細については、「[視覚化を追加する。](#)」を参照してください。
6. ダッシュボードの編集が終了したら、[Save dashboard] (ダッシュボードを保存) を選択して変更内容を保存します。ダッシュボードエディタが閉じます。保存されていない変更があるダッシュボードを閉じようとする、保存するよう促されます。

視覚化を追加する。

AWS IoT SiteWise Monitor では、ダッシュボードは視覚化のグループです。プロジェクト所有者は、各ダッシュボードに表示するアセットプロパティとアラームを決定し、それらをどのように表現するのがベストかを決定します。利用可能な視覚化型の詳細については、[視覚化型を選択する。](#)を参照してください。

ダッシュボードに視覚化を追加するには、3つのステップがあります。

1. [ダッシュボードを編集する。](#) - 編集用のダッシュボードを開きます。
2. [プロパティやアラームをダッシュボードにドラッグする。](#) - プロパティやアラームをダッシュボードにドラッグします。
3. [視覚化をカスタマイズする。](#) - 理想的な視覚化を選択し、そのプロパティやアラームを設定することで、視覚化をカスタマイズすることができます。

ダッシュボードを編集する。

ダッシュボードを作成し、視覚化を追加した後、ダッシュボードを更新して表示方法を変更することができます。

プロジェクトのダッシュボードを編集するには。

1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。

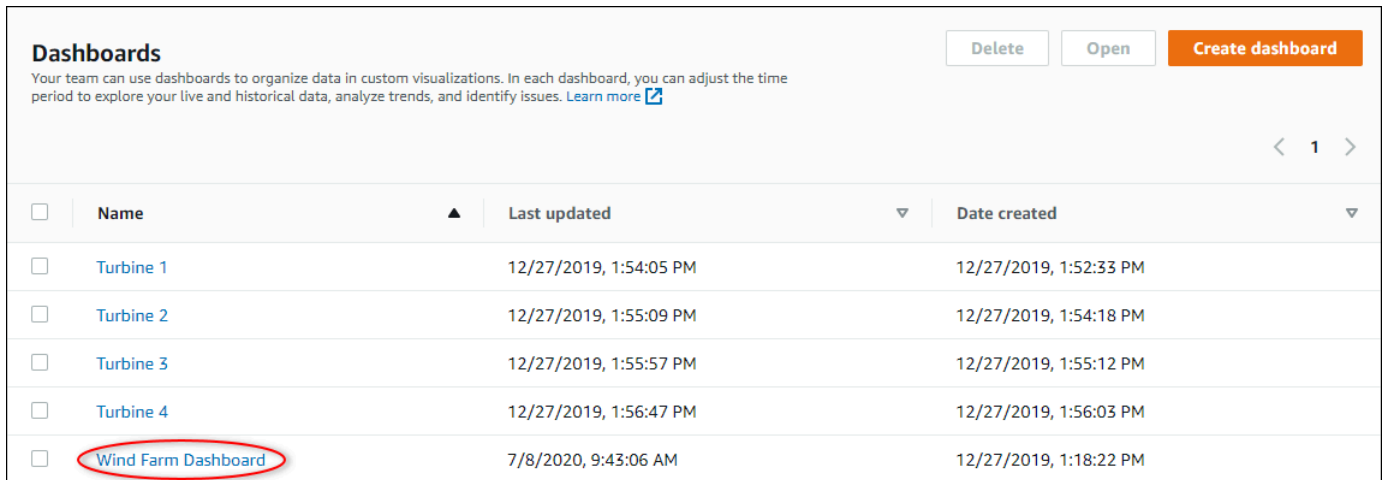


2. [Projects] (プロジェクト) ページで、編集するダッシュボードがあるプロジェクトを選択します。

The screenshot shows the 'Projects' page with a table of projects. The 'Wind Farm 3' row is circled in red. The table has columns for Name, Last updated, Date created, and Description. There are also buttons for 'Delete project', 'View', and 'Create project' at the top right.

	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description
<input type="radio"/>	Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.

3. [Dashboards] (ダッシュボード) セクションで、編集するダッシュボードを選択します。



<input type="checkbox"/>	Name	Last updated	Date created
<input type="checkbox"/>	Turbine 1	12/27/2019, 1:54:05 PM	12/27/2019, 1:52:33 PM
<input type="checkbox"/>	Turbine 2	12/27/2019, 1:55:09 PM	12/27/2019, 1:54:18 PM
<input type="checkbox"/>	Turbine 3	12/27/2019, 1:55:57 PM	12/27/2019, 1:55:12 PM
<input type="checkbox"/>	Turbine 4	12/27/2019, 1:56:47 PM	12/27/2019, 1:56:03 PM
<input type="checkbox"/>	Wind Farm Dashboard	7/8/2020, 9:43:06 AM	12/27/2019, 1:18:22 PM

4. ダッシュボードで、右上の (Edit) (編集) を選択します。

ダッシュボードの名称変更、視覚化の追加、削除、修正ができるようになりました。

5. ダッシュボードの編集が終了したら、[Save dashboard] (ダッシュボードを保存) を選択して変更内容を保存します。ダッシュボードエディタが閉じます。保存されていない変更があるダッシュボードを閉じようとする、保存するよう促されます。

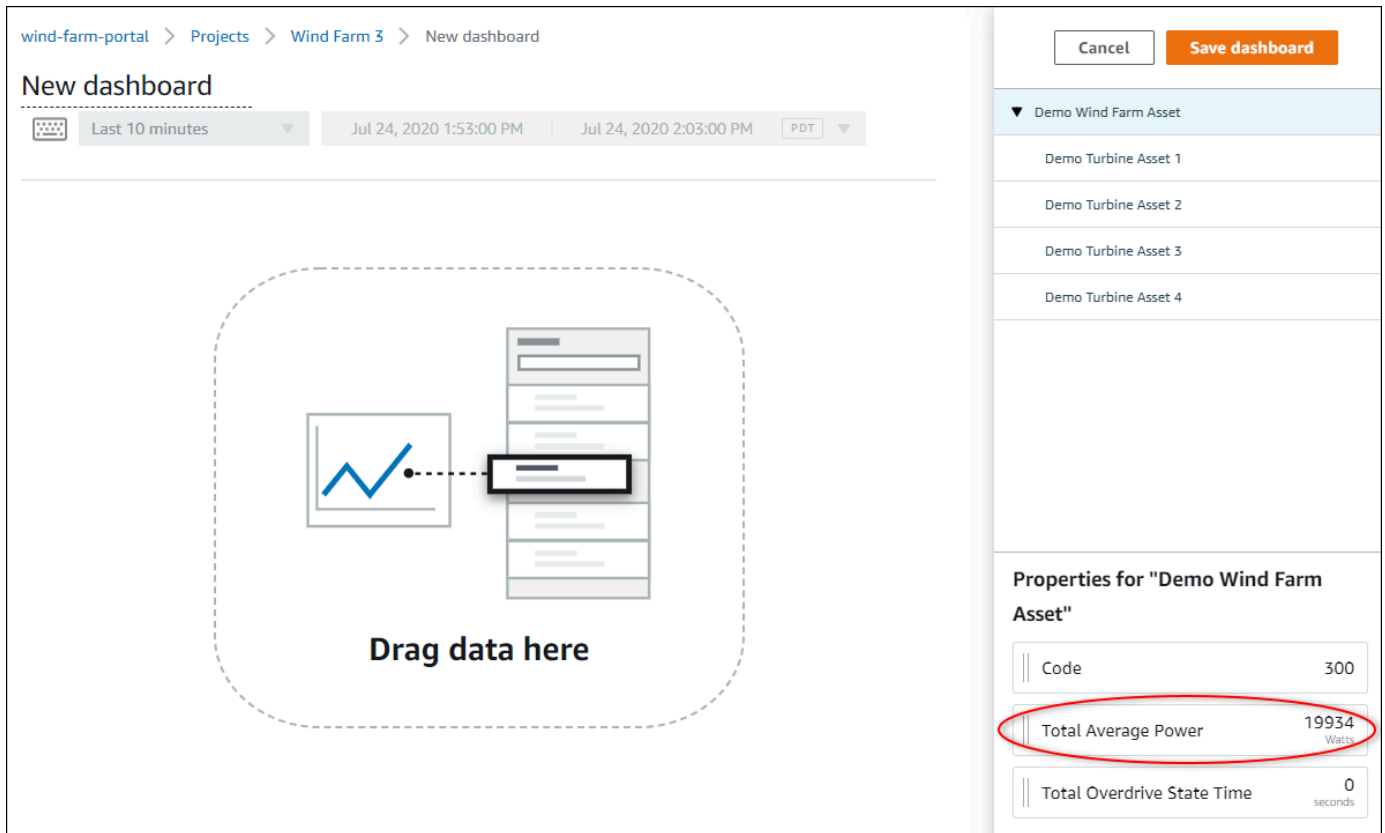
プロパティやアラームをダッシュボードにドラッグする。

アセットプロパティやアラームをダッシュボードにドラッグすることで、ダッシュボードに視覚化を追加することができます。それらを空のスペースにドラッグして視覚化を作成したり、既存の視覚化にドラッグしてそのプロパティやアラームをすでに視覚化にあるものに追加したりすることができます。各視覚化には、最大5つのアセットプロパティまたはアラームを追加することができます。ダッシュボードを編集できるのは、ポータル管理者とプロジェクト所有者のみです。ダッシュボードを開いて変更する方法については、[ダッシュボードを編集する](#)。を参照してください。

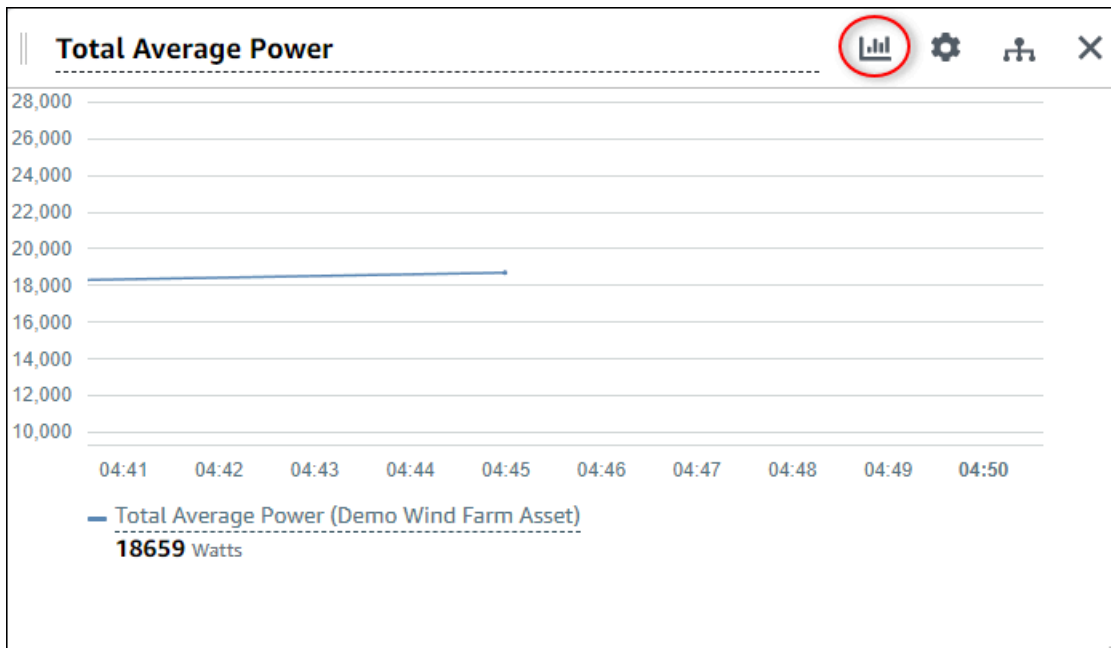
1. ダッシュボードの右側にあるプロジェクトアセットのリストを参照します。視覚化したいプロパティやアラームが見つかったら、ダッシュボードにドラッグします。
 - プロパティのデフォルトの視覚化型は、[\[line chart\]](#) (折れ線グラフ) です。
 - アラームのデフォルトの視覚化型は、[\[status grid widget\]](#) (状態グリッドウィジェット) です。

Note

複数のプロパティやアラームを1つの視覚化にドラッグすることができます。

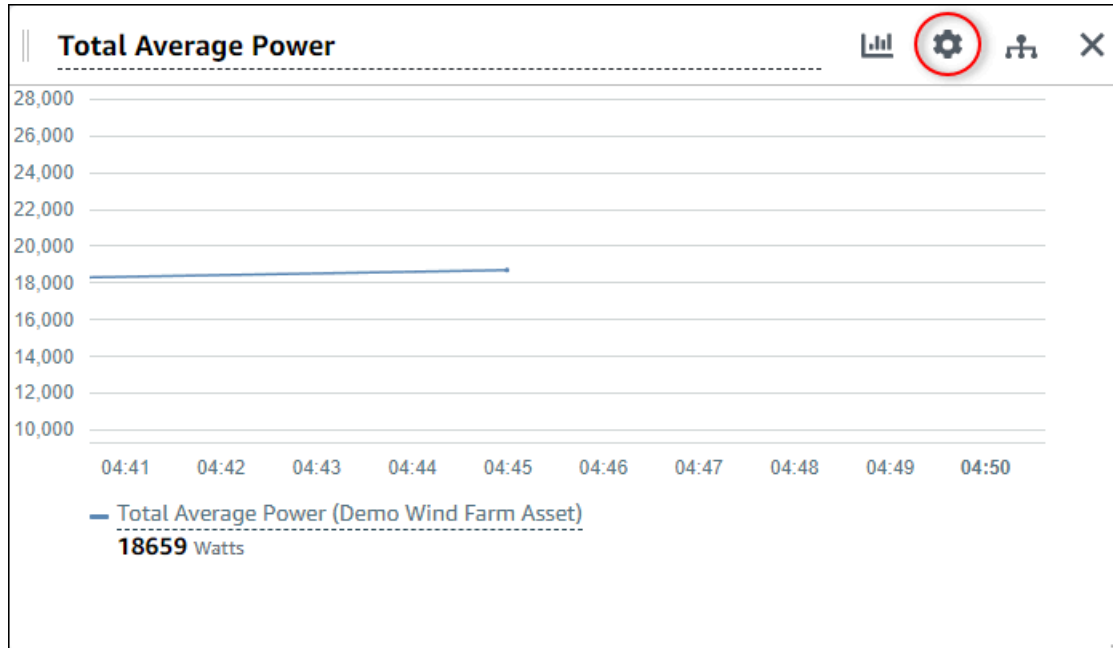


2. データの表示方法を変更するには、視覚化型を選択します。



利用可能な視覚化型の詳細については、[視覚化型を選択する](#)。を参照してください。視覚化の詳細をカスタマイズする場合は、[視覚化をカスタマイズする](#)。を参照してください。

- プロパティにしきい値を追加するには、視覚化設定アイコンを選択します。アラームを持つプロパティを追加すると、そのアラームのしきい値が視覚化されます。詳細については、「[しきい値を設定する](#)。」を参照してください。



- 視覚化を移動またはサイズ変更するには、[ダッシュボードのレイアウトを調整する](#)。を参照してください。

視覚化をカスタマイズする。

プロジェクト所有者として、ダッシュボードに追加したアセットプロパティとアラームの最適な表示方法を選択することができます。視覚化型を制御し、視覚化をカスタマイズすることができます。

トピック

- [視覚化型を変更する](#)。
- [視覚化にデータを追加する](#)。
- [視覚化からデータを削除する](#)。
- [視覚化を削除する](#)。
- [視覚化型を選択する](#)。
- [しきい値を設定する](#)。

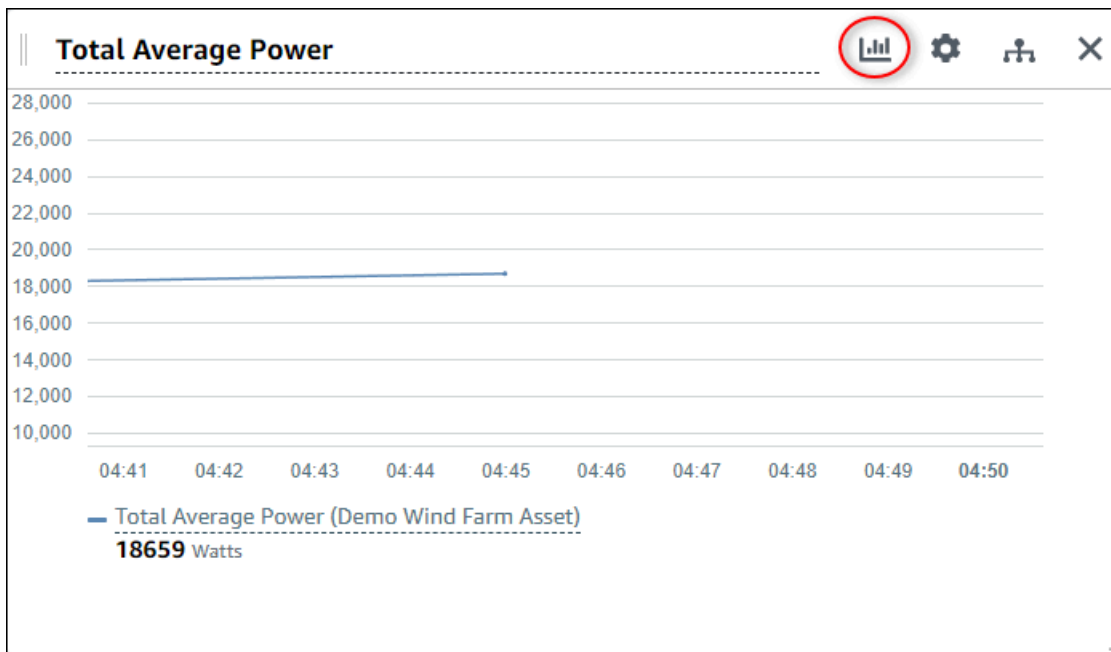
- [トレンドラインを設定する。](#)

視覚化型を変更する。

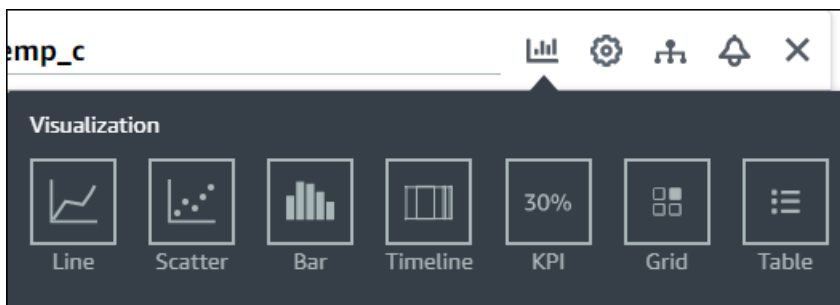
プロジェクト所有者として、各アセットのプロパティやアラームをどのように表現するのが最適かを決定します。

視覚化型を変更するには。

1. 変更する視覚化の [Visualization type] (視覚化型) のアイコンを選択します。



2. 視覚化型バーで、適用する視覚化型のアイコンを選択します。



詳細については、「[視覚化型を選択する。](#)」を参照してください。

3. ダッシュボードの編集が終了したら、[Save dashboard] (ダッシュボードを保存) を選択して変更内容を保存します。ダッシュボードエディタが閉じます。保存されていない変更があるダッシュボードを閉じようとする、保存するよう促されます。

視覚化にデータを追加する。

プロジェクト所有者として、複数のアセットプロパティとアラームを同じ視覚化で表示したいと思うかもしれません。例えば、すべてのポンプの温度を表示したり、1つのアセットの性能や効率を表示したりすることができます。

視覚化にデータを追加するには。

1. 視覚化に追加したいアセットプロパティまたはアラームをドラッグします。アラームを持つプロパティを追加すると、そのアラームも自動的にしきい値として追加されます。

The screenshot shows the 'Demo Farm Dashboard' interface. At the top, there are buttons for 'Cancel' and 'Save dashboard'. Below this is a list of assets under the heading 'Demo Wind Farm Asset', including 'Demo Turbine Asset 1' through '4'. A 'Properties for "Demo Turbine Asset 2"' panel is visible on the right, showing 'Overdrive State' as 1 and 'Overdrive State Time' as 300 Seconds. The main visualization area displays a 'Wind Speed' line chart with a value of 16.621 m/s. A red circle highlights the 'Add to visualization' button and the 'Wind Speed' data point in the chart's legend.

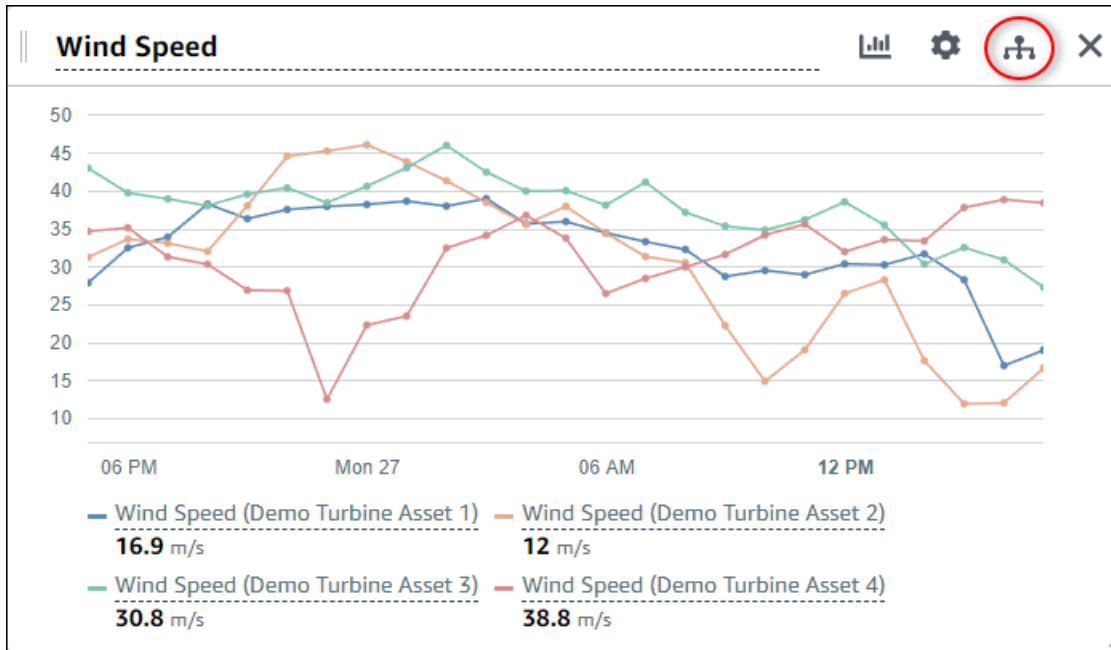
2. ダッシュボードの編集が終了したら、[Save dashboard] (ダッシュボードを保存) を選択して変更内容を保存します。ダッシュボードエディタが閉じます。保存されていない変更があるダッシュボードを閉じようとする、保存するよう促されます。

視覚化からデータを削除する。

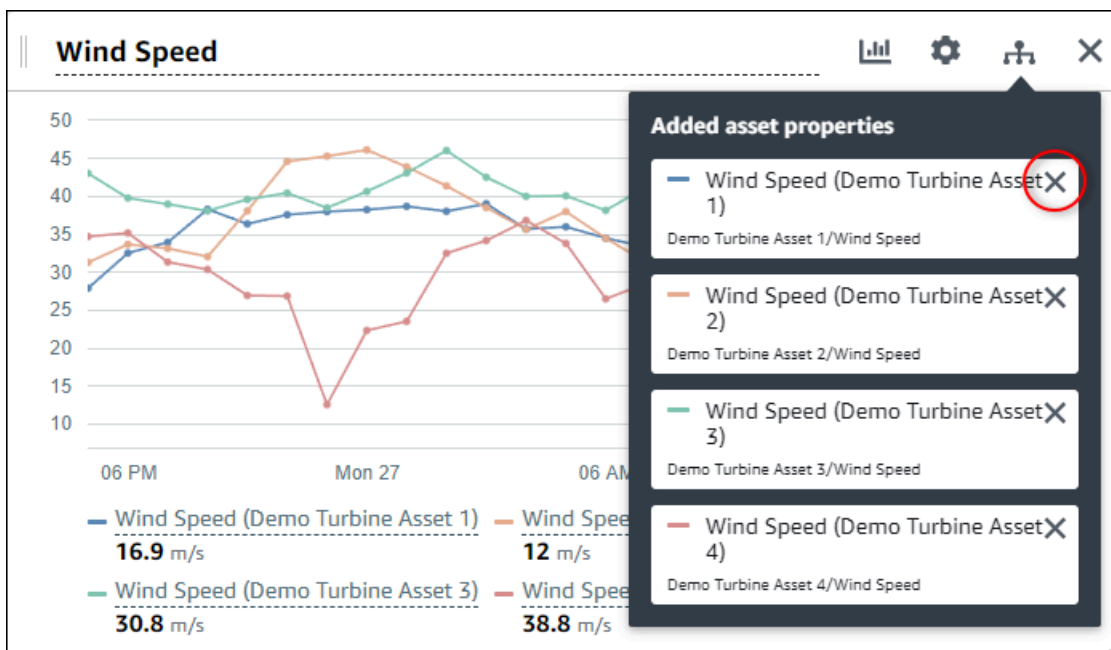
アセットプロパティやアラームを視覚化から削除し、表示しないようにすることができます。

視覚化からデータをエクスポートするには。

1. 変更する視覚化の [Added assets] (追加されたアセット) アイコンを選択します。



2. アセットプロパティまたはアラームの [X] アイコンを選択すると、視覚化からそのプロパティが削除されます。



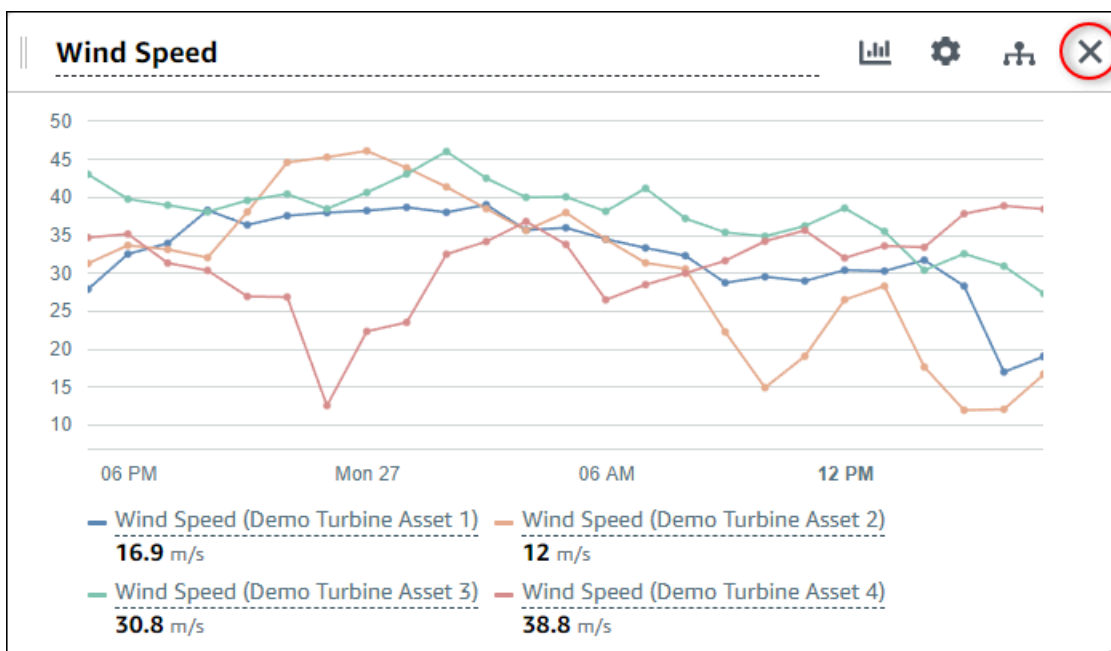
3. ダッシュボードの編集が終了したら、[Save dashboard] (ダッシュボードを保存) を選択して変更内容を保存します。ダッシュボードエディタが閉じます。保存されていない変更があるダッシュボードを閉じようとする、保存するよう促されます。

視覚化を削除する。

プロジェクト所有者として、視覚化が必要ないと判断した場合、ダッシュボードから簡単に削除することができます。

視覚化を削除するには。

1. 削除する視覚化の [X] アイコンを選択します。



2. ダッシュボードの編集が終了したら、[Save dashboard] (ダッシュボードを保存) を選択して変更内容を保存します。ダッシュボードエディタが閉じます。保存されていない変更があるダッシュボードを閉じようとする、保存するよう促されます。

視覚化型を選択する。

ここでは、利用可能な視覚化型についてご紹介します。デバイス、プロセス、および機器を理解するために、ダッシュボードに追加する各アセットプロパティに適した視覚化型を選択する必要があります。各視覚化型の詳細については、このセクションで説明します。視覚化の種類を変えてもデータは変わらないので、さまざまな視覚化を試して、自分やプロジェクトのビューワーがデータからインサイトを得るのにどの種類が役立つかを発見することができます。

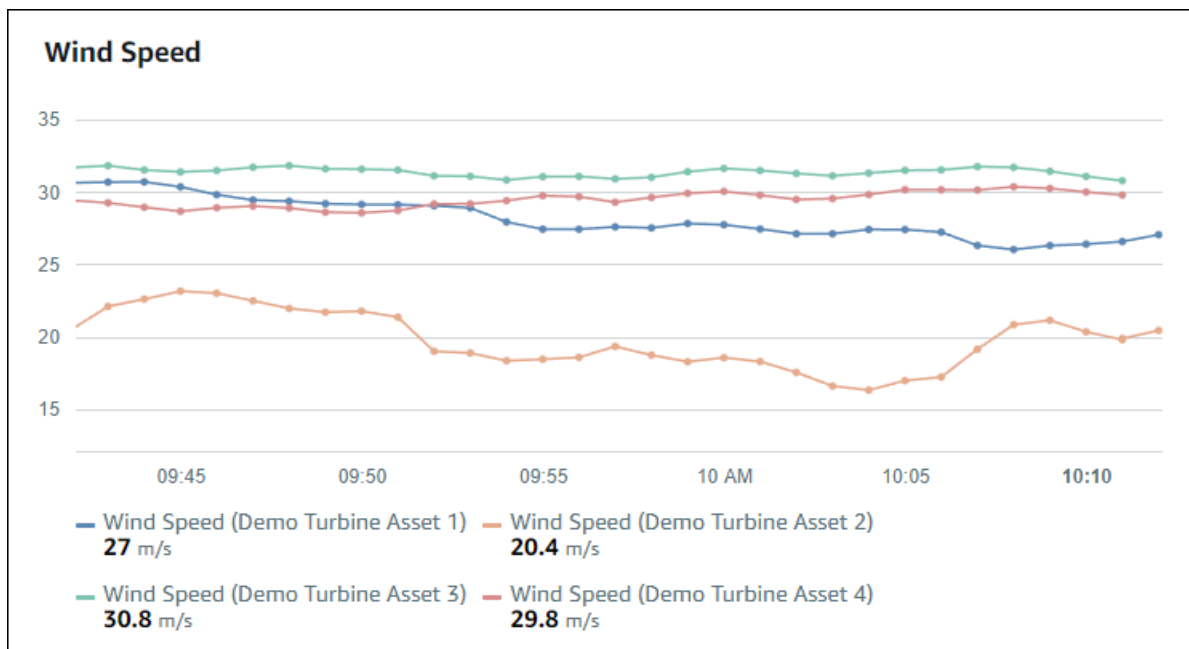
型	説明	アラームの状態を表示します。
線グラフ	頻繁に値が報告されるプロパティで、時系列での傾向を見たい場合に最適です。	No
散布図	頻繁に値が報告されるプロパティで、個々のデータポイントを確認したい場合に最適です。	No
棒グラフ	日次メトリクスなど、報告頻度の低い値を持つプロパティで、時系列で傾向を見たい場合に最適です。また、棒グラフを使用して、複数のプロパティ間の値を比較することができます。	No
ステータス	高、中、低のような少数の状態を持つアラームやプロパティに最適です。 [current status] (現在の状態) をグリッドで、 [historical status] (過去の状態) をタイムラインで視覚化することができます。	Yes
KPI	最新の値が最も重要な情報であるようなプロパティに最適です。	No
テーブル	複数のプロパティやアラームの値を比較し、1つのコンパクトなウィジェットに情報を表示するために最適です。	Yes

線グラフ

時間の経過とともに変動する時系列データを視覚化するには、折れ線グラフが適しています。時系列プロパティをダッシュボードにドラッグすると、デフォルトでそのプロパティの値が折れ線グラフで表示されます。そのプロパティにアラームがある場合、そのアラームのしきい値を折れ線グラフで表示します。

Example

次の折れ線グラフは、4つのアセットプロパティを示しています。



折れ線グラフを表示するには、視覚化型メニューから折れ線グラフアイコンを選択します。

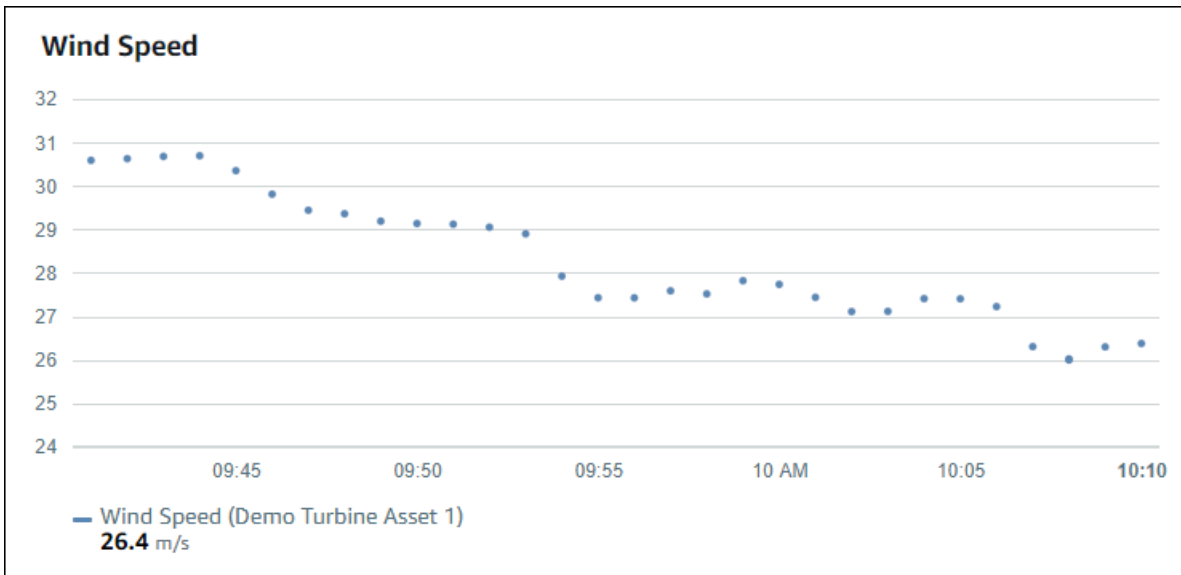


散布図

散布図は、データポイントが明確な時系列データを視覚化するために使用できます。散布図は、データ点間に線がない折れ線グラフのようなものです。アラームを持つプロパティを追加すると、散布図はそのアラームのしきい値を表示します。

Example

次の散布図は、1つのアセットプロパティを示しています。



散布図を表示するには、視覚化型メニューから散布アイコンを選択します。

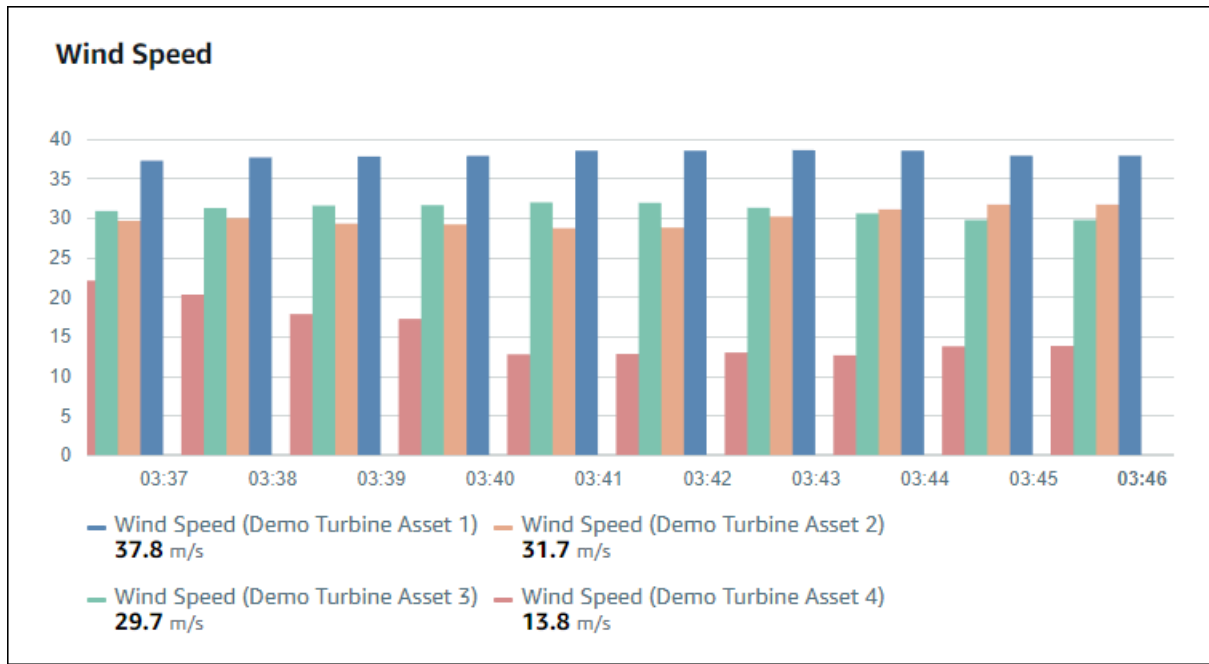


棒グラフ

棒グラフは、時系列データを視覚化するもう 1 つの方法です。棒グラフは、毎日の測定値のように、データの値が頻繁に変化しない場合に使用することができます。アラームを持つプロパティを追加すると、棒グラフはそのアラームのしきい値を表示します。

Example

次の棒グラフは、4 つのアセットプロパティを示しています。



棒グラフを表示するには、視覚化型メニューから棒グラフアイコンを選択します。



ステータス

状態スウィジェットは、アラームのように明確に定義された少数の状態を持つデータを視覚化するのに適した方法です。例えば、高、中、低の3つの状態がある圧力計がある場合、状態グリッドでそれぞれの状態を異なる色で表示することができます。

状態ウィジェットは、現在の状態をグリッドで、過去の状態をタイムラインで表示するように設定できます。

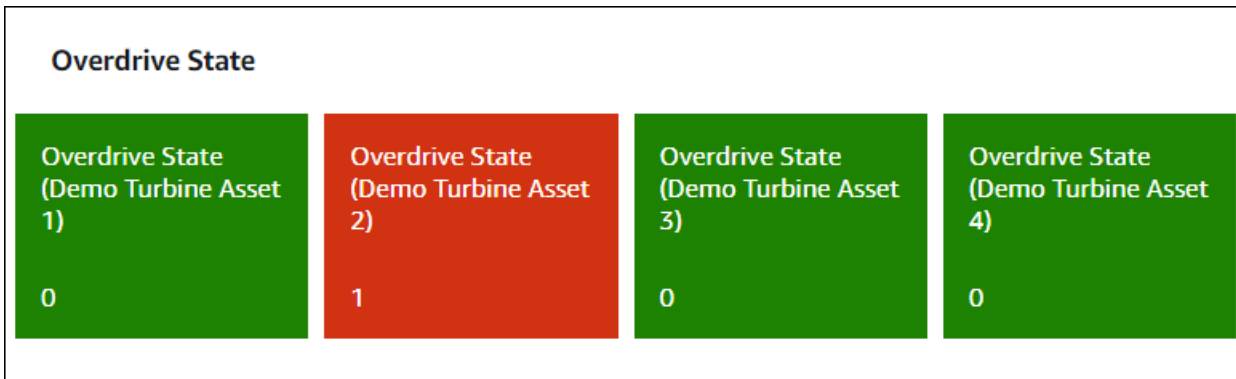
トピック

- [状態グリッド](#)
- [状態タイムライン](#)
- [状態ウィジェットを設定する。](#)

状態グリッド

Example

次の状態グリッドは、4つのアセットプロパティの状態を示しています。



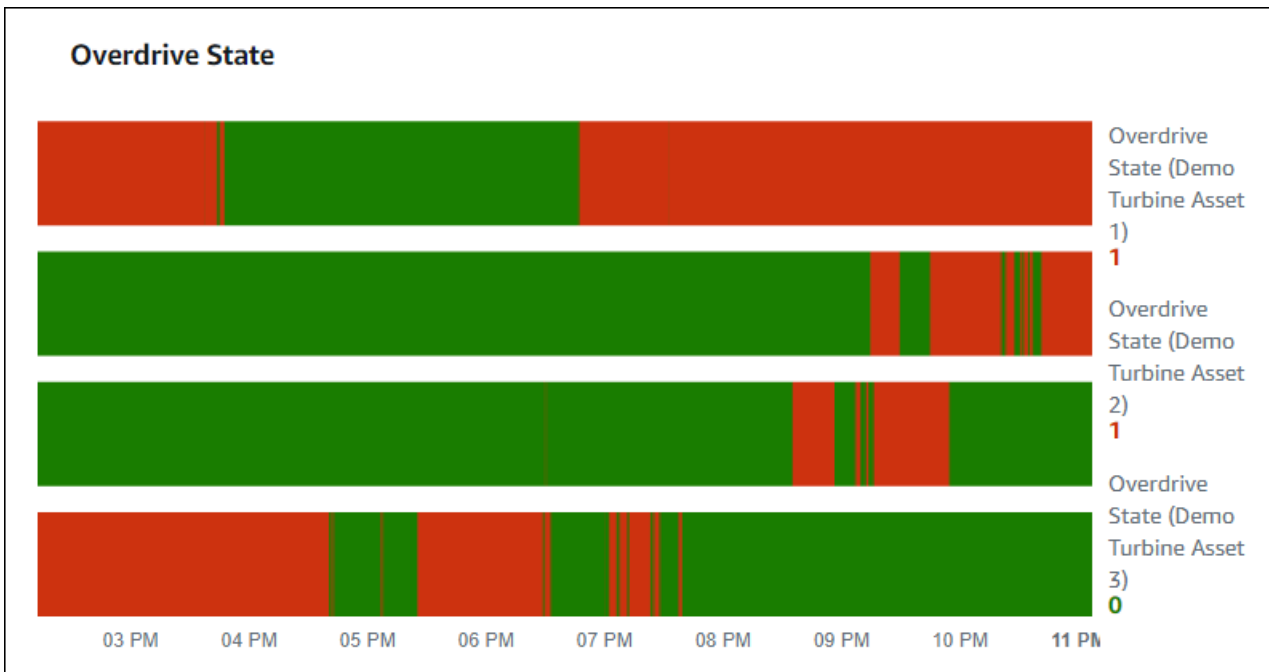
状態グリッドウィジェットを表示するには、視覚化型メニューから状態グリッドアイコンを選択します。



状態タイムライン

Example

次の状態タイムラインは、4つのアセットプロパティの状態を経時的に示します。

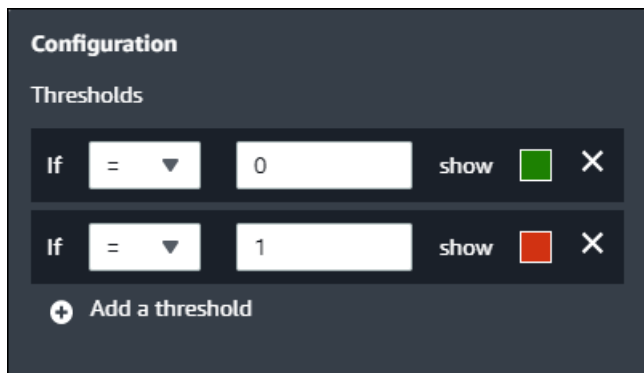


状態タイムラインウィジェットを表示するには、視覚化型メニューから状態タイムラインアイコンを選択します。



状態ウィジェットを設定する。

状態の色を設定するには、各状態の色とルールでしきい値を設定する。詳細については、「[しきい値を設定する。](#)」を参照してください。



また、ウィジェットが表示するアセットプロパティの情報を設定することができます。

プロパティの単位と値を切り替えるには。

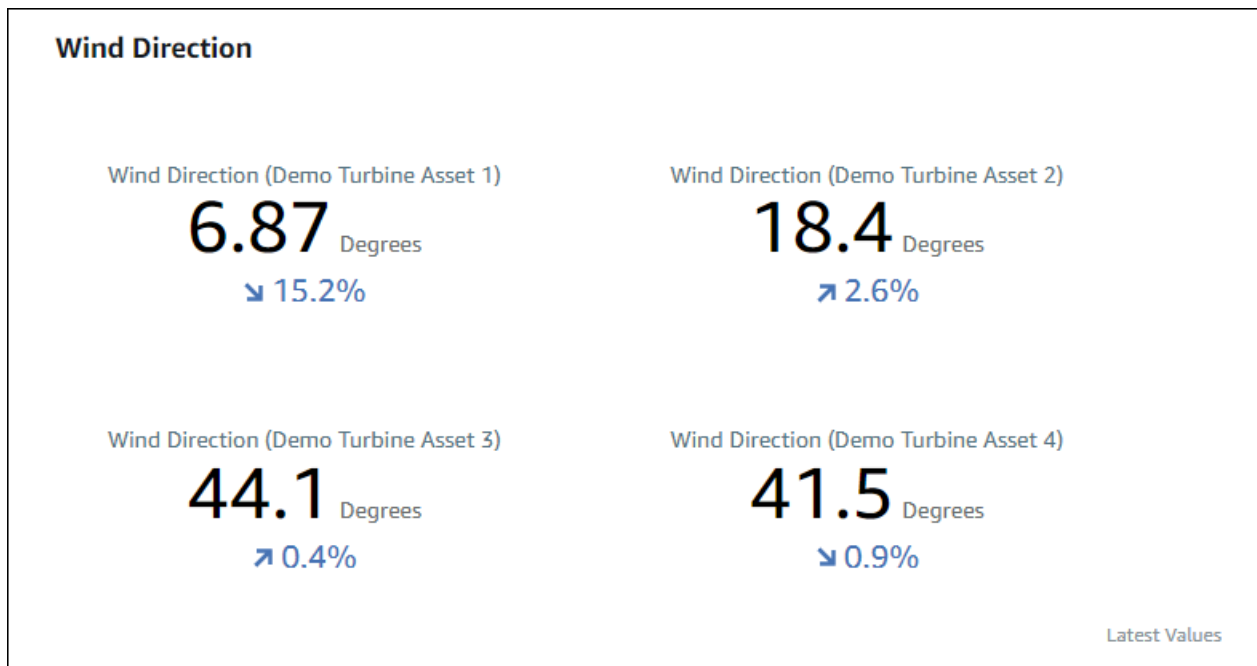
1. 変更する状態ウィジェットの [Configuration] (設定) アイコンを選択します。
2. [Show labels] (ラベルを表示する) を選択または解除します。このオプションを有効にすると、ウィジェットは各アセットプロパティの単位と値を表示します。
3. ダッシュボードの編集が終了したら、[Save dashboard] (ダッシュボードを保存) を選択して変更内容を保存します。ダッシュボードエディタが閉じます。保存されていない変更があるダッシュボードを閉じようとする、保存するよう促されます。

KPI

KPI の視覚化は、アセットプロパティの概要が必要なときにコンパクトに表示されます。この概要では、デバイス、機器、またはプロセスの全体的なパフォーマンスについて、最も重要なインサイトを得ることができます。視覚化内の各プロパティのタイトルを変更することができます。

Example

次は、4 つのアセットプロパティを示す重要業績評価指標 (KPI、Key Performance Indicator) の視覚化です。



KPI 視覚化では、次の情報が表示されます。

- アセットプロパティの最新値、または選択された時間範囲でのアラームの最新状態です。
- 選択した時間範囲より前の最初のデータポイントである、前の値と比較したその値のトレンド。

KPI を表示するには、視覚化型メニューから KPI アイコンを選択します。



テーブル

表ウィジェットは、複数のアセットプロパティまたはアラームをコンパクトに表示することができます。概要では、複数のデバイス、機器、プロセスのパフォーマンスに関する詳細な情報を確認できません。

プロパティとアラームのどちらかを表で表示することができます。プロパティとアラームを同じ表で表示することはできません。

Example

次は、4 つのアセットプロパティを表示する表ウィジェットです。

Torque (KiloNewton Meter)		
Property	Latest value	Unit
Torque (KiloNewton Meter) (Demo Turbine Asset 1)	2.44	kNm
Torque (KiloNewton Meter) (Demo Turbine Asset 2)	2.13	kNm
Torque (KiloNewton Meter) (Demo Turbine Asset 3)	3.1	kNm
Torque (KiloNewton Meter) (Demo Turbine Asset 4)	2.06	kNm

表ウィジェットを表示するには、視覚化型メニューから表アイコンを選択します。



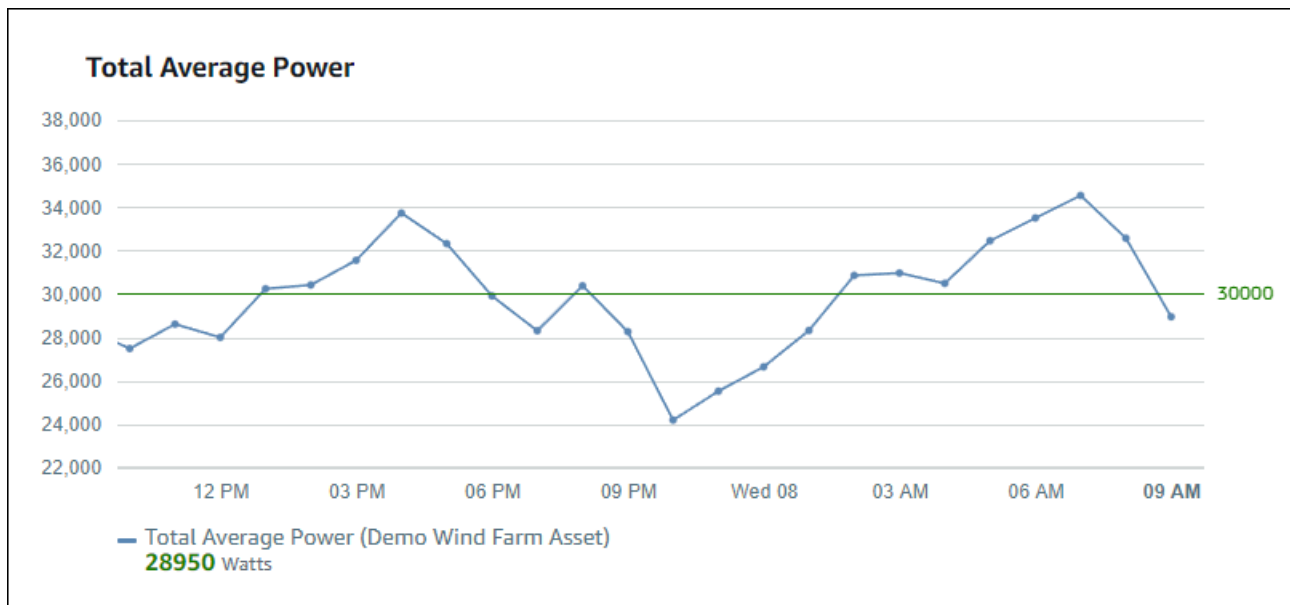
しきい値を設定する。

プロジェクト所有者として、アセットのプロパティが通常の動作範囲外にある場合に表示するしきい値を視覚化に設定することができます。しきい値を追加する際には、ルールと色を定義します。プロパティのデータポイントの少なくとも1つが、選択した時間範囲についてしきい値を超えた場合、視覚化ではそのプロパティの凡例が選択した色で表示されます。視覚化では、プロパティのデータも選択した色で表示するかどうかを選択することができます。各視覚化に複数のしきい値を追加し、重要度を表す色を選択することができます。

Note

アラーム付きのプロパティを視覚化に追加すると、視覚化は自動的にアラームをしきい値として表示します。

次の例のしきい値は、風力発電所の総発電量が 30,000 W 未満である場合を示す。プロパティ値がしきい値を満たしているため、視覚化では凡例が緑色で表示されます。



複数のしきい値がデータポイントに適用される場合、SiteWise Monitor は次のルールを使用して、どのしきい値の色を表示するかを選択します。

- データポイントが正またはゼロの場合、視覚化では最大値を持つしきい値の色が表示されます。
- データポイントが負の値である場合、視覚化では最も負の値を持つしきい値の色が表示されます。
- データポイントが同じ値で複数のしきい値に合致する場合、視覚化では最後に追加したしきい値の色が表示されます。

Note

SiteWise Monitor は、視覚化でデータポイントを切り上げますが、しきい値と比較する際には実際の値を使用します。例えば、値 5.549 のデータポイントがある場合を考えてみましょう。このデータポイントは 5.55 と表示されますが、このデータポイントは 5.55 以上 (5.55 を含む) のデータポイントをチェックするしきい値を満たしません。

視覚化にしきい値を追加する。

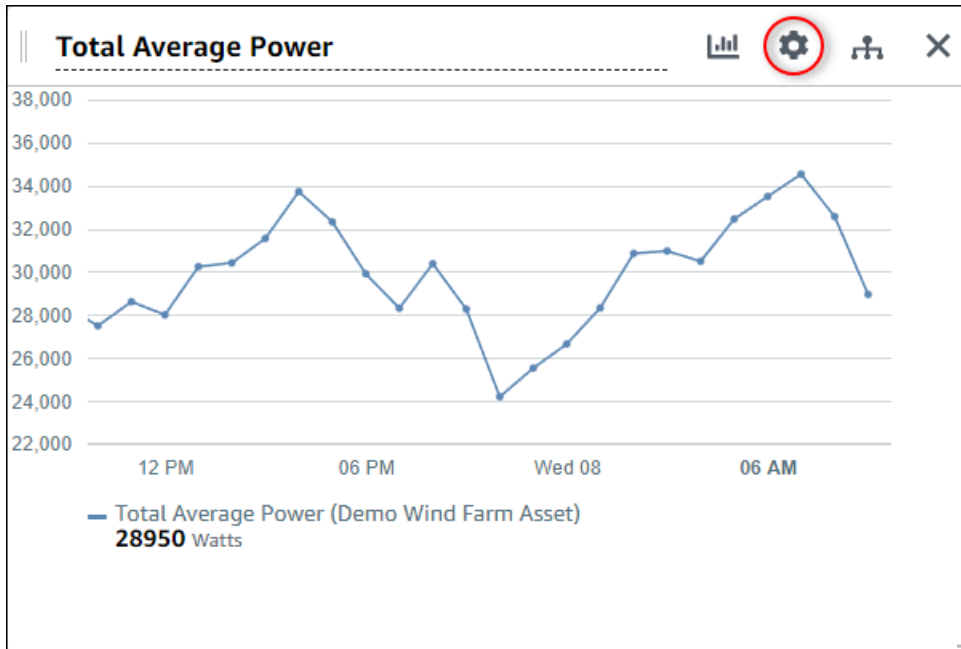
プロジェクト所有者として、各視覚化にしきい値を定義することができます。

Note

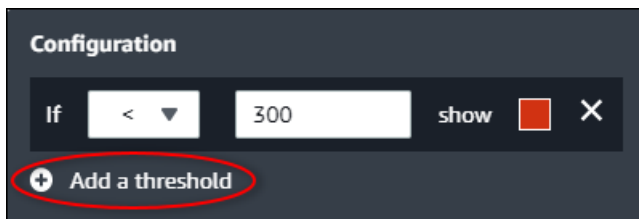
各視覚化に最大 6 つのしきい値を追加することができます。

視覚化にしきい値を追加するには。

1. 変更する視覚化の [Configuration] (設定) アイコンを選択します。



2. 視覚化にすでにしきい値がある場合、新しい [Add a threshold] (しきい値を追加する) ためにしきい値の追加を選択します。



3. 次の比較演算子から一つを選んでください。

- [$<$] - 指定した値より小さいデータポイントを少なくとも1つ持つプロパティを強調表示します。
- [$>$] - 指定した値より大きいデータポイントを少なくとも1つ持つプロパティを強調表示します。
- [\leq] - 指定した値次のデータポイントを少なくとも1つ持つプロパティを強調表示します。
- [\geq] - 指定された値以上のデータポイントを少なくとも1つ持つプロパティを強調表示します。
- [$=$] - 指定した値に等しいデータポイントを少なくとも1つ持つプロパティを強調表示します。

4. 指定した演算子でデータ点を比較するためのしきい値を入力します。

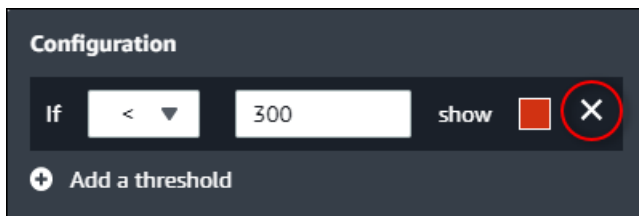
- しきい値の色を選択します。視覚化では、しきい値ルールを満たすデータポイントが少なくとも1つあるプロパティについて、この色でプロパティの凡例が表示されます。[Color breached values] (違反値の色付け) を有効にすると、しきい値ルールを満たすデータも色付けして視覚化します。カラーピッカーの使用、16進数のカラーコードの入力、色の成分値の入力が可能です。
- (オプション) [Color breached values] (カラー違反値) をトグルします。このオプションを有効にすると、視覚化では、データがしきい値を満たした場合に色付きで表示されます。
- ダッシュボードの編集が終了したら、[Save dashboard] (ダッシュボードを保存) を選択して変更内容を保存します。ダッシュボードエディタが閉じます。保存されていない変更があるダッシュボードを閉じようとする、保存するよう促されます。

視覚化からしきい値を削除する。

プロジェクト所有者として、不要になったしきい値を視覚化から削除することができます。

視覚化からしきい値を削除するには。

- 変更する視覚化の [Configuration] (設定) アイコンを選択します。
- 削除するしきい値の [X] アイコンを選択します。



- ダッシュボードの編集が終了したら、[Save dashboard] (ダッシュボードを保存) を選択して変更内容を保存します。ダッシュボードエディタが閉じます。保存されていない変更があるダッシュボードを閉じようとする、保存するよう促されます。

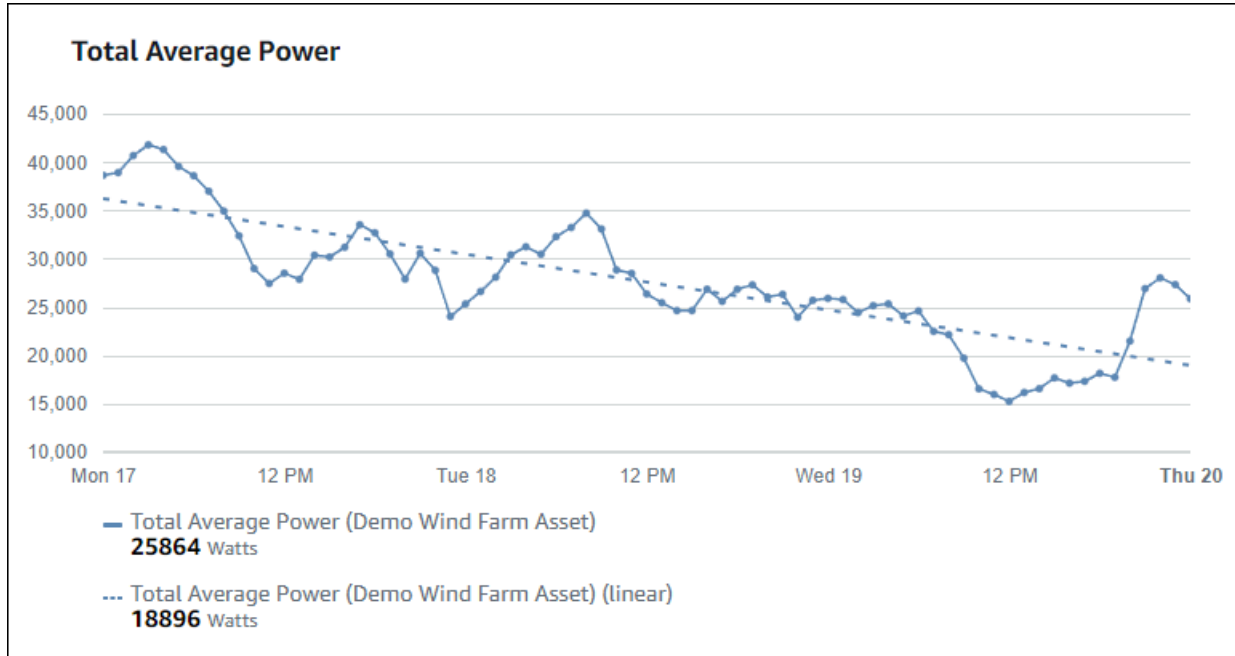
トレンドラインを設定する。

プロジェクト所有者として、データの統計分析を表示するためのトレンドラインを設定することができます。トレンドラインを追加する際、分析の種類と分析するプロパティを選択します。これによって、お客様とお客様のチームは、データの傾向を特定し、お客様のオペレーションをよりよく理解することができます。

次の視覚化型は、トレンドラインに対応しています。

- [線グラフ](#)
- [散布図](#)
- [棒グラフ](#)

次は、線形トレンドラインによる視覚化の例です。



Note

ダッシュボードでは、選択した時間範囲のデータのみを使用して、トレンドラインをコンピューティングします。つまり、トレンドラインは目に見えるデータの傾向しか示さないとことです。

視覚化にトレンドラインを追加する。

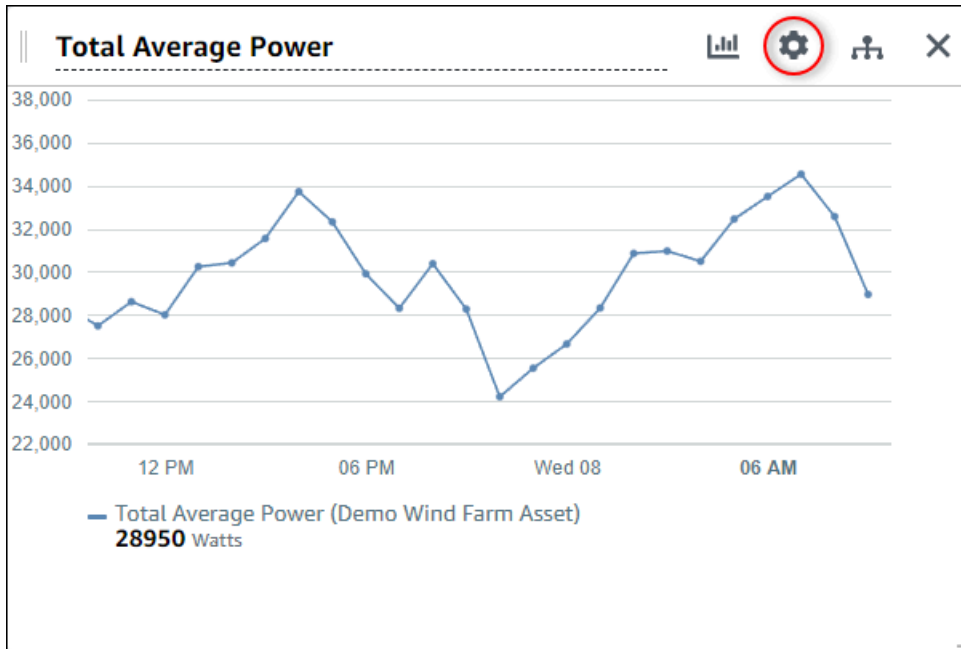
プロジェクト所有者として、各視覚化にトレンドラインを定義することができます。

Note

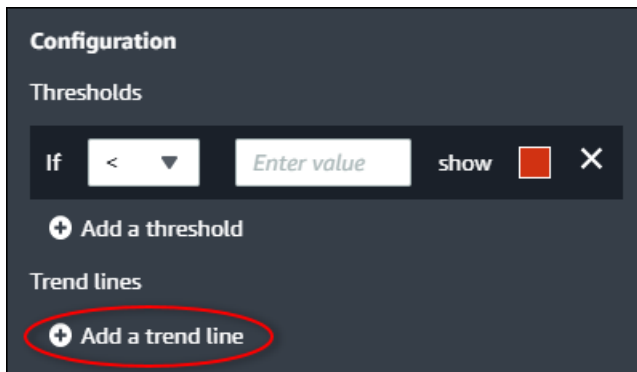
視覚化の各プロパティに、各型のトレンドラインを1つずつ追加することができます。

視覚化にトレンドラインを追加するには。

1. 変更する視覚化の [Configuration] (設定) アイコンを選択します。



2. [Add a trend line] (トレンドラインを追加) を選択します。



3. 表示するトレンドラインの種類を次のオプションから選択します。

- [Linear] (直線) - 直線回帰線。SiteWise Monitorは、[\[least squares\]](#) (最小二乗法) で線形回帰をコンピューティングします。

4. トレンドラインを表示するプロパティを選択します。

トレンドラインは、プロパティデータと同じ色で表示されます。

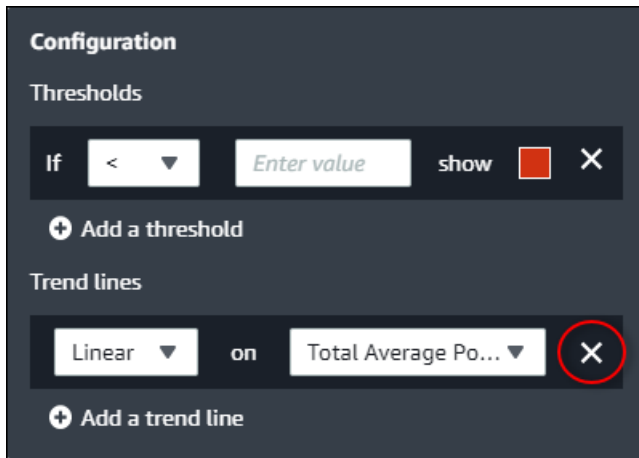
5. ダッシュボードの編集が終了したら、[Save dashboard] (ダッシュボードを保存) を選択して変更内容を保存します。ダッシュボードエディタが閉じます。保存されていない変更があるダッシュボードを閉じようとする、保存するよう促されます。

視覚化からトレンドラインを削除する。

プロジェクト所有者として、不要になったトレンドラインを視覚化から削除することができます。

視覚化からトレンドラインを削除するには。

1. 変更する視覚化の [Configuration] (設定) アイコンを選択します。
2. 削除するトレンドラインの [X] アイコンを選択します。



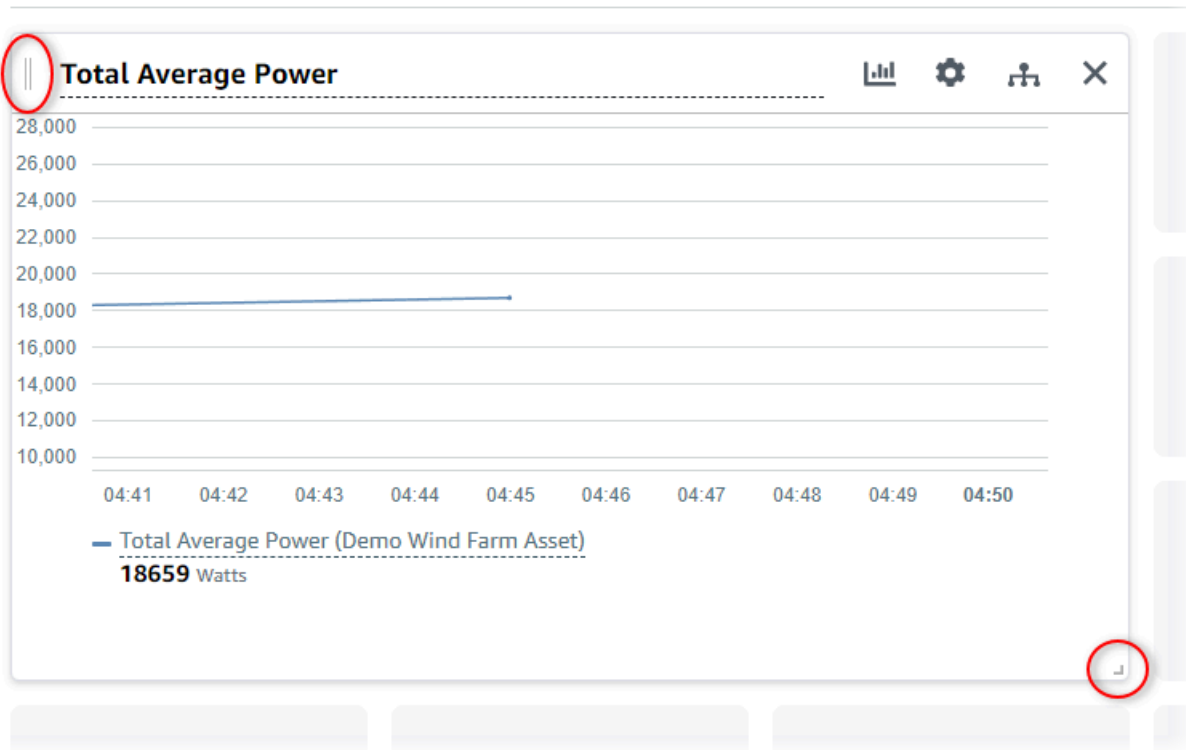
3. ダッシュボードの編集が終了したら、[Save dashboard] (ダッシュボードを保存) を選択して変更内容を保存します。ダッシュボードエディタが閉じます。保存されていない変更があるダッシュボードを閉じようとする、保存するよう促されます。

ダッシュボードのレイアウトを調整する。

プロジェクトの所有者として、アセットのプロパティやアラームに最適な視覚化を選択し、ダッシュボード内の視覚化のサイズや位置を調整することができます。

レイアウトを調整するには。

1. 視覚化を移動するには、左上にあるコントロールアイコンを使用します。視覚化を新しい場所にドラッグします。



2. 視覚化のサイズを変更するには、右下にあるリサイズコントロールを使用します。コーナーをドラッグして、新しいサイズと形状に変更します。視覚化は、サイズを変更するとグリッドにスナップするので、サイズのコントロールは粗くしかできません。
3. ダッシュボードの編集が終了したら、[Save dashboard] (ダッシュボードを保存) を選択して変更内容を保存します。ダッシュボードエディタが閉じます。保存されていない変更があるダッシュボードを閉じようとする、保存するよう促されます。

ダッシュボードを削除する。

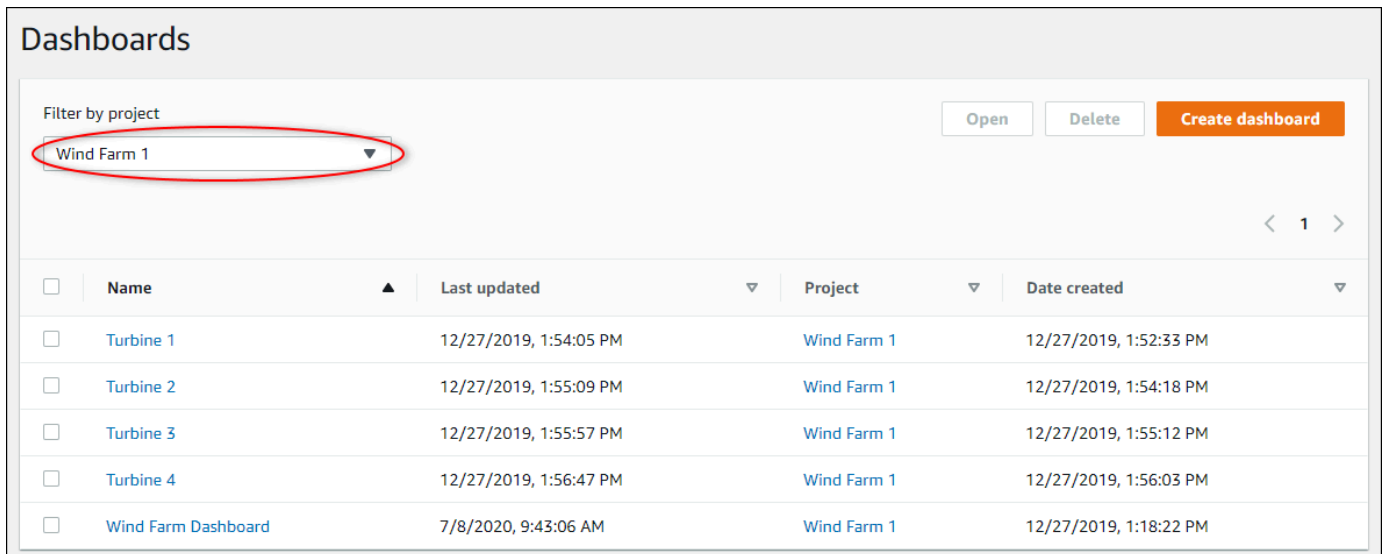
ダッシュボードを削除するには、プロジェクト所有者またはポータル管理者である必要があります。ダッシュボードの削除は、[Dashboards] (ダッシュボード) または特定のプロジェクトのダッシュボード一覧から行うことができます。

ダッシュボードページでダッシュボードを削除するには。

1. ナビゲーションバーで、[Dashboards] (ダッシュボード) アイコンを選択します。



2. [Projects] (プロジェクト) ドロップダウンリストで、削除するダッシュボードがあるプロジェクトを選択します。



Dashboards

Filter by project

Wind Farm 1

Open Delete Create dashboard

< 1 >

<input type="checkbox"/>	Name ▲	Last updated ▼	Project ▼	Date created ▼
<input type="checkbox"/>	Turbine 1	12/27/2019, 1:54:05 PM	Wind Farm 1	12/27/2019, 1:52:33 PM
<input type="checkbox"/>	Turbine 2	12/27/2019, 1:55:09 PM	Wind Farm 1	12/27/2019, 1:54:18 PM
<input type="checkbox"/>	Turbine 3	12/27/2019, 1:55:57 PM	Wind Farm 1	12/27/2019, 1:55:12 PM
<input type="checkbox"/>	Turbine 4	12/27/2019, 1:56:47 PM	Wind Farm 1	12/27/2019, 1:56:03 PM
<input type="checkbox"/>	Wind Farm Dashboard	7/8/2020, 9:43:06 AM	Wind Farm 1	12/27/2019, 1:18:22 PM

ダッシュボードのリストは、列の見出しを使用して並べ替えることができます。

Note

特定のプロジェクトが見つからない場合は、そのプロジェクトの閲覧に招待されていない可能性があります。招待状をご希望の方は、プロジェクト所有者にご連絡ください。

3. 削除するダッシュボードのチェックボックスを選択し、[Delete] (削除) を選択します。
4. [Delete dashboards] (ダッシュボードの削除) ダイアログボックスで、[Confirm] (確認) を選択します。

Important

ダッシュボードを削除すると、すべての視覚化と設定が削除されます。このアクションは元に戻すことができません。ダッシュボードの削除は、不要になったことが確認できから行ってください。

プロジェクトからダッシュボードを削除するには。

1. ナビゲーションバーで、[Projects] (プロジェクト) アイコンを選択します。



- [Projects] (プロジェクト) ページで、ダッシュボードを削除するプロジェクトを選択します。

Projects				
<input type="button" value="Delete project"/> <input type="button" value="View"/> <input type="button" value="Create project"/>				
< 1 >				
	Name ▲	Last updated ▼	Date created ▼	Description
<input type="radio"/>	Wind Farm 1	12/27/2019, 3:31:28 PM	12/27/2019, 1:16:25 PM	Contains asset data for Wind Farm #1 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 2	12/30/2019, 10:27:55 AM	12/27/2019, 3:31:42 PM	Contains asset data for Wind Farm #2 for the Example Corporation.
<input type="radio"/>	Wind Farm 3	12/27/2019, 4:11:17 PM	12/27/2019, 3:31:12 PM	Contains asset data for Wind Farm #3 for the Example Corporation.

- [Dashboards] (ダッシュボード) セクションで、削除するダッシュボードのチェックボックスを選択し、[Delete] (削除) を選択します。
- [Delete dashboards] (ダッシュボードの削除) ダイアログボックスで、[Confirm] (確認) を選択します。

Important

ダッシュボードを削除すると、すべての視覚化と設定が削除されます。このアクションは元に戻すことができません。ダッシュボードの削除は、不要になったことが確認できから行ってください。

アラームによるモニタリング。

アラームは、機器やプロセスが最適な状態でない場合に、お客様とチームに警告を發します。機器やプロセスの最適なパフォーマンスとは、特定のメトリクスの値が上限と下限の範囲内にあることを指します。これらのメトリクスが動作範囲外になった場合、装置のオペレータに通知し、問題を解決する必要があります。アラームを使用すると、問題を迅速に特定し、オペレーターに通知して、機器やプロセスのパフォーマンスを最大限に高めることができます。

Note

アラーム通知機能は、中国 (北京) リージョンでは利用できません。

AWS IoT SiteWise Monitor は 2 種類のアラームをサポートしています。

- AWS クラウドで検知するアラーム - これらのアラームのしきい値と通知設定を確認し、カスタマイズすることができます。また、これらのアラームを確認したり、スヌーズしたりすることもできます。

Important

ポータルのアラーム機能を有効にした後、組織のメンバーはポータルで AWS IoT Events アラームのみを作成することができます。

- 外部アラーム - 外部機器を検知し、AWS クラウドにアラーム状態を送信するアラームです。これらのアラームをカスタマイズしたり、承認したり、スヌーズしたりすることはできません。これらのアラームには、状態以外の情報はありません。

アラームには次の状態があります。

- [Normal] (通常) — アラームは有効ですが、非アクティブです。機器や工程が期待通りに動作している。
- [Active] (アクティブ) — アラームはアクティブです。機器またはプロセスが動作範囲外であり、注意が必要です。
- [Acknowledge] (承認) — オペレーターがアラームの状態を確認しました。
- [Latched] (ラッチ) — アラームは正常に戻ったが、アクティブであり、オペレーターはそれを承認しなかった。アラームを正常な状態に戻すために、装置またはプロセスに注意が必要です。

- [Snoozed] (スヌーズ) - オペレータがアラームをスヌーズしたため、アラームは無効になりました。アラームをスヌーズさせる時間をオペレータが定義します。この時間が経過すると、アラームは通常状態に戻ります。
- [Disabled] (無効) — アラームは無効で、いかなる変化も検出していません。

アラームに関する次の作業を行うことができます。

タスク	必要なロール	説明
アラーム定義を作成します。	ポータル管理者	モデルにアラーム定義を作成し、モデルに関連するプロパティをモニタリングします。
アラームの詳細を表示する。	ポータル管理者、プロジェクト所有者、プロジェクトビューワー。	アクセス可能なアラームの詳細を表示します。
アラームへの対応。	ポータル管理者、プロジェクト所有者、プロジェクトビューワー。	アクセス可能なアラームを承認またはスヌーズします。
アラームの設定	ポータル管理者、プロジェクト所有者。	アクセスできるアラームのしきい値 [and notification settings] (と通知の設定) をカスタマイズします。
ダッシュボードでのアラームを視覚化する。	ポータル管理者、プロジェクト所有者。	ダッシュボードにアラームを追加し、アラームの状態やアラームをしきい値としてダッシュボードに視覚化することができます。

トピック

- [アラーム定義を作成します。](#)
- [アラームの詳細を表示する。](#)
- [アラームへの対応。](#)

- [アラームの設定](#)
- [ダッシュボードでのアラームを視覚化する。](#)

アラーム定義を作成します。

[Models] (モデル) ページでは、モデルに AWS IoT Events アラームを作成し、モデルに関連するプロパティをモニタリングすることができます。[The alarms can also send notifications to you and members of your organization] (また、アラームはお客様や組織のメンバーに通知を送ることができます)。

Note


- アラームを作成する前に、IT 管理者がポータルのアラーム機能を有効にする必要があります。
- アラーム通知を送信する場合、IT管理者がポータル認証サービスに IAM Identity Center を使用する必要があります。

詳細については、[AWS IoT SiteWise User Guide] (ユーザーガイド) の [\[Enabling alarms for your SiteWise Monitor portals\]](#) (SiteWise Monitor ポータルのアラームを有効にする) を参照してください。

アラーム定義を作成するには。

1. ナビゲーションバーで、[Models] (モデル) アイコンを選択します。
2. [Models] (モデル) 階層でモデルを選択します。
3. モデルの [Alarms] (アラーム) タブを選択します。
4. [Create an alarm definition] (アラーム定義の作成) を選択します。
5. [Define threshold] (しきい値定義) ページでは、アラームが発生するタイミングとアラームの重要度を定義します。次のコマンドを実行します
 - a. アラームがモニタリングしているプロパティを選択します。このプロパティが新しい値を受信する度に、AWS IoT SiteWise は AWS IoT Events に値を送信し、アラームの状態を評価する。

- b. プロパティとしきい値の比較に使用する演算子を選択します。次のオプションから選択します。
- [`<` less than] (未満)
 - [`<=` less than or equal] (より小さい、または等しい)
 - [=] (等しい)
 - (等しくない)
 - [`>=` greater than or equal] (より大きい、または等しい)。
 - [`>` greater than] (より大きい)
- c. しきい値として使用するプロパティまたはカスタム値を選択します。AWS IoT Events は、プロパティの値とこの属性の値を比較します。

 Note

[Custom value] (カスタム値) を選択した場合は、数値を入力してください。

- d. アラームの[Severity] (重要度) を入力します。このアラームの重要度を反映させるために、チームが理解できる整数を使用します。
- e. このしきい値をプレビューするアセットを選択します。
- f. [Next (次へ)] を選択します。

alarm-model-test > Create alarm

Step 1
Define threshold

Step 2
Configure settings

Step 3 - optional
Configure notification

Define threshold

Threshold
Specify when to invoke the alarm.

Model
Demo Turbine Asset Model

if **Torque (KiloNewton Meter)** < **Custom value** **500** then severity **200**

Preview
Choose an asset to preview this threshold.
Demo Turbine Asset 4

kNm

750
700
650
600
550
500
450
400
350
300
250

06:45 06:50 06:55 07 AM 07:05 07:10 07:15 07:20 07:25 07:30 07:35 07:40

Cancel **Next**

6. [configuration settings] (構成設定) ページで、このアラーム定義の名前を入力し、デフォルトの状態を選択します。次のコマンドを実行します
 - a. 一意のアラーム名を入力します。
 - b. このアラーム定義の [Default state] (デフォルトの状態) を指定します。このアラーム定義に基づいて作成されたすべてのアラームを有効または無効にすることができます。モデルに関連付けられている個々のアラームは、後のステップで有効または無効にすることができます。
 - c. [Next (次へ)] を選択します。

alarm-model-test > Create alarm

Step 1
Define threshold

Step 2
Configure settings

Step 3 - optional
Configure notification

Configure settings

Settings

Name
example-alarm
The alarm name must have 1-128 characters. Valid characters: a-z, A-Z, 0-9, _ (underscore), and - (hyphen).

Default state
Choose the default state for all alarms created based on this alarm definition. For example, if you choose Enabled, all alarms are turned on by default.

Enabled
 Disabled

Cancel Previous **Next**

7. [Configure notification] (通知の設定) ページでは、通知受信者、メッセージプロトコル、およびこのアラームが呼び出されたときに送信されるカスタムメッセージを設定します。次のコマンドを実行します

a. [Recipient] (受信者) では、受信者を選択します。

Note

IT 管理者は、このアラームの受信者を追加する前に、現在の AWS リージョンに IAM Identity Center ユーザーを追加する必要があります。

b. [Protocol] (プロトコル) については、次のオプションから選択してください。

- E メールとテキスト – SMS メッセージと E メールで IAM Identity Center ユーザーに通知します。
- E メール – E メールで IAM Identity Center ユーザーに通知します。
- テキスト – SMS メッセージで IAM Identity Center ユーザーに通知します。

c. [Additional custom message] (追加のカスタムメッセージ) では、デフォルトの状態変化メッセージに加えて、送信するカスタムメッセージを指定します。例えば、このアラームの対処方法をチームが理解するのに役立つメッセージを指定することができます。

d. [Create alarm definition] (アラーム定義の作成) を選択します。

alarm-model-test > Create alarm

Step 1
Define threshold

Step 2
Configure settings

Step 3 - optional
Configure notification

Configure notification - optional

Recipients and message

Recipient

Protocol

Additional custom message - optional
Enter a message to send with the alarm details.

Enter description

Max length 128 characters

Cancel Previous **Create alarm definition**

アラームの詳細を表示する。

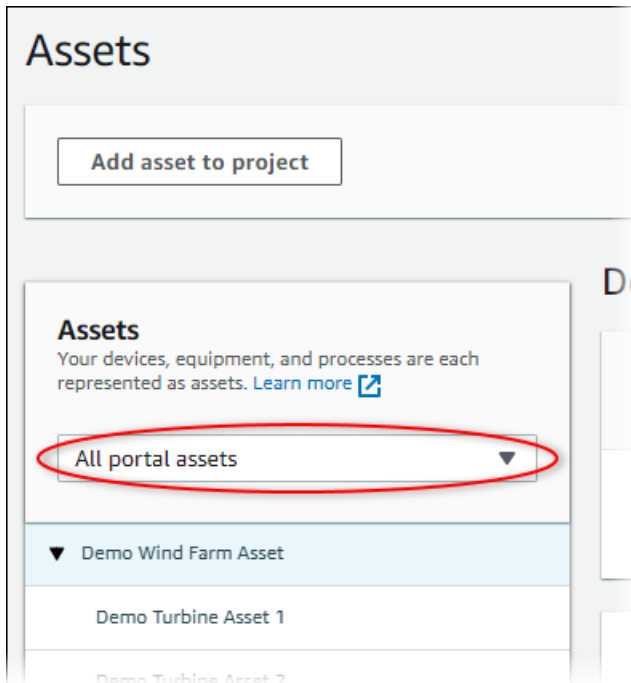
[Assets] (アセット) ページでは、プロジェクトに関連するあらゆるアセットのアラームを表示し、対応することができます。ポータル管理者は、ポータル内のすべてのアセットにアクセスでき、[Assets] (アセット) ページを使用して、すべてのアセットのアラームを表示および設定することができます。

アラームの詳細を見るには。

1. ナビゲーションバーで、[Assets] (アセット) アイコンを選択します。



2. (オプション) 特定のプロジェクトのアセットのみを表示するには、プロジェクトドロップダウンリストでプロジェクトを選択します。



3. [Assets] (アセット) 階層でアセットを選択します。

i Tip

アセット横の矢印を展開すると、そのアセットのすべての子アセットが表示されます。

4. [Assets] (アセット) タブを選択します。
5. 表示するアラームを選択します。

アラームの詳細ページが開きます。アラームの設定、状態履歴、通知設定を確認することができます。

アラームへの対応。

[Assets] (アセット) ページでは、アラームに応答することで、アラームを見たことをチームに知らせることができます。アラームが発生したときに、アラームの内容や取った行動をメモとして残すことができます。アクティブなアラームが非アクティブになる前に確認しないと、アラームはラッチされた状態になります。ラッチされた状態は、アラームがアクティブになり、確認されなかったことを示します。機器やプロセスを確認し、ラッチされたアラームを確認する必要があるかもしれません。

アラームに対応するために、次のことができます。

- アラームを確認することで、問題に対処していることを示すことができます。

- アラームをスヌーズして、一時的に無効にします。

トピック

- [アラームの承認。](#)
- [アラームをスヌーズにする。](#)

アラームの承認。

アラームがアクティブまたはラッチされている場合、それを承認することで、チームに問題を処理していることを示すことができます。アラームを認識したときに、そのアラームに関するメモを残すことができます。

次の状態を持つアラームを確認できます。

- [Active] (アクティブ)
- [Latched] (ラッチ済み)

Note

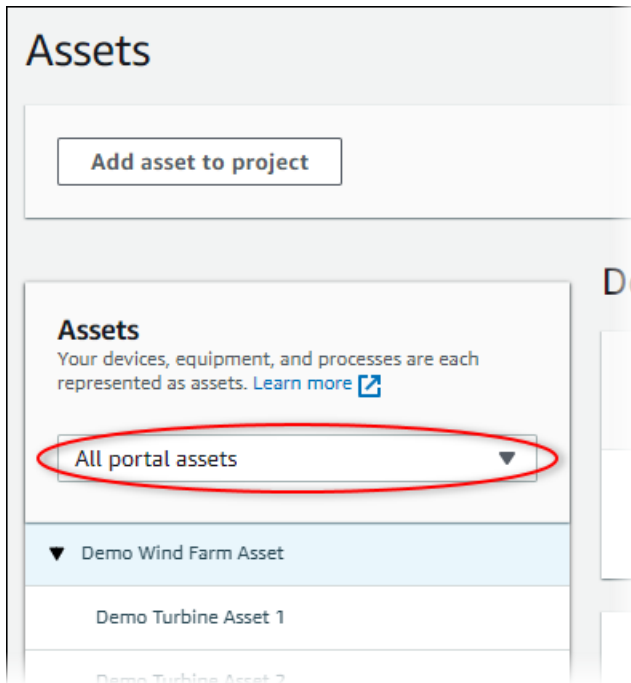
お客様のチームは、確認応答オプションに対応していないアラームを設定することができません。これらのアラームを承認することはできず、これらのアラームは [Acknowledged] (承認済み) または [Latched] (ラッチされた) 状態を持つことはできません。

アラームを確認するには。

1. ナビゲーションバーで、[Assets] (アセット) アイコンを選択します。



2. (オプション) 特定のプロジェクトのアセットのみを表示するには、プロジェクトドロップダウンリストでプロジェクトを選択します。



3. [Assets] (アセット) 階層でアセットを選択します。

i Tip

アセットの横にある矢印を選択すると、そのアセットのすべての子アセットが表示されます。

4. [Assets] (アセット) タブを選択します。
 5. 承認するアラームを選択します。
 6. [Acknowledge] (承認) を選択します。
- コメントを入力するモーダルが表示されます。
7. (オプション) アラームに関する [Comment] (コメント)、またはアラームを確認するためのアクションを入力します。
 8. [Acknowledge] (承認) を選択します。

アラームの状態が [Acknowledged] (承認済み) に変化します。

アラームをスヌーズにする。

アラームをスヌーズして、一時的に無効にすることができます。スヌーズしている間は、アラームの変更を感知しません。機器やプロセスが壊れたり誤動作していることを認識している場合、アラーム

を鳴らす必要がないため、このような方法をとることがあります。スヌーズした時にアラームに関するメモを残すことができます。

次の状態にあるアラームをスヌーズすることができます。

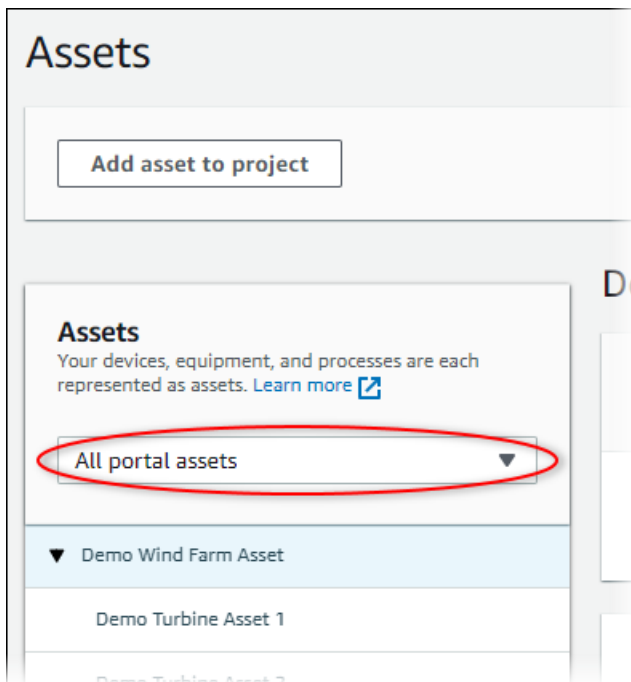
- [Normal] (普通)
- [Active] (アクティブ)
- [Acknowledged] (承認済み)
- [Latched] (ラッチ済み)
- [Snoozed] (スヌーズ済み)

アラームをスヌーズするには。

1. ナビゲーションバーで、[Assets] (アセット) アイコンを選択します。



2. (オプション) 特定のプロジェクトのアセットのみを表示するには、プロジェクトドロップダウンリストでプロジェクトを選択します。



3. [Assets] (アセット) 階層でアセットを選択します。

i Tip

アセットの横にある矢印を選択すると、そのアセットのすべての子アセットが表示されます。

4. [Assets] (アセット) タブを選択します。
5. スヌーズするアラームを選択します。
6. [Snooze] (スヌーズ) を選択します。

スヌーズ時間を指定したり、コメントを入力したりできるモーダルが開きます。

7. [Snooze duration] (スヌーズ時間) を入力すると、アラームをスヌーズすることができます。
8. (オプション) アラームに関する [Comment] (コメント) を入力します。
9. [Snooze] (スヌーズ) を選択します。

アラームの状態が [Snoozed] (スヌーズ済み) に切り替わります。指定した時間だけ [Snoozed] (スヌーズ済み) されたままになります。

アラームの設定

[Assets] (アセット) ページでは、プロジェクト所有者が各アラームを設定し、機器やプロセスに合わせて設定することができます。アラームのしきい値や通知設定を更新することができます。

i メモ

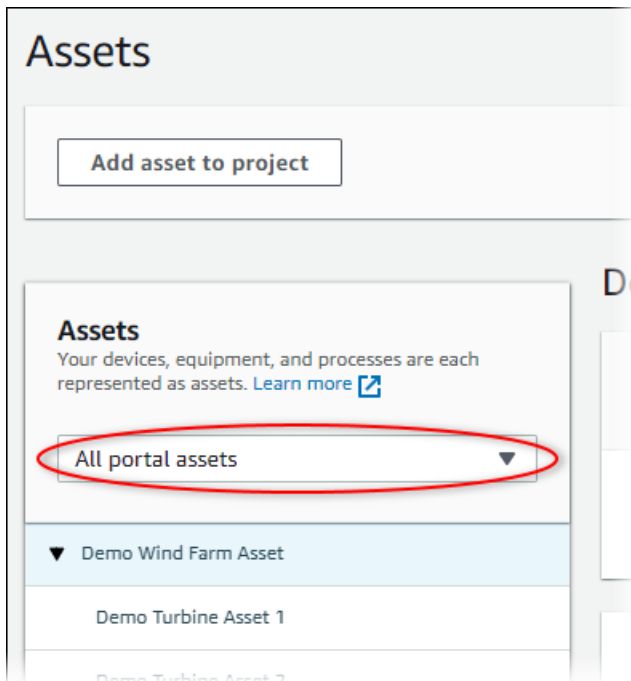
- AWS クラウドで検出するアラームは、チームが設定したもののみ設定できます。外部アラームは設定できません。
- カスタマイズできるのは、チームが設定したアラームのプロパティのみです。例えば、AWS 管理者がしきい値や通知先を固定値で定義し、変更できないようにすることができます。

アラームの設定するには。

1. ナビゲーションバーで、[Assets] (アセット) アイコンを選択します。



- (オプション) 特定のプロジェクトのアセットのみを表示するには、プロジェクトドロップダウンリストでプロジェクトを選択します。




- [Assets] (アセット) 階層でアセットを選択します。

i Tip

アセットの横にある矢印を選択すると、そのアセットのすべての子アセットが表示されます。

- [Assets] (アセット) タブを選択します。
- 設定するアラームを選択します。
- [Configure] (設定) を選択します。
- [Configure alarm] (アラーム設定) ページで、次のいずれかを実行します。
 - アラームのしきい値を編集します。アラームがモニタリングしているプロパティの最近のデータで、しきい値をプレビューすることができます。



if max_temp_c > 10

- b. アラーム通知の新しい [Notification recipient] (通知受信者) を選択します。組織内の AWS IAM Identity Center(IAM Identity Center) ユーザーを選択することができます。
 - c. アラーム通知のメッセージ [Protocol] (プロトコル) を変更します。
 - d. 通知に含める [Custom message] (カスタムメッセージ) を変更します。通知メッセージには、このメッセージとアラーム状態変化に関する情報が含まれます。
8. [Save (保存)] を選択します。

ダッシュボードでのアラームを視覚化する。

プロジェクト所有者は、ダッシュボードにアラームを追加して、アラームの状態をデータとして、アラームを他のプロパティのしきい値として視覚化することができます。

- アラームを持つプロパティを視覚化に追加して、そのプロパティのデータ上にアラームをしきい値として表示します。
- [\[status\]](#) (状態) ウィジェットや [\[table\]](#) (テーブル) ウィジェットにアラームを追加し、ダッシュボードにアラームの状態を表示することができます。

Note

アラームを持つプロパティを視覚化に追加すると、視覚化には自動的にアラームがしきい値として含まれます。

詳細については、次のトピックを参照してください。

- [ダッシュボードを作成する。](#)
- [視覚化を追加する。](#)
- [視覚化をカスタマイズする。](#)

キーボードとマウスのショートカット。

AWS IoT SiteWise Monitor では、次のショートカットを使って、特定の作業を素早く行うことができます。

ショートカットリファレンス。

ショートカット。	説明
マウスをダブルクリックします。	選択したポイントで視覚化を拡大表示します。
Shift キーを押しながらマウスをダブルクリックします。	選択したポイントの視覚化を縮小表示します。
マウスをドラッグします。	選択した時間範囲で視覚化を拡大表示します。
Shift キーを押しながらマウスをドラッグする。	視覚化の時間範囲を左右にシフトします。

AWS IoT SiteWise モニタリングアプリケーションガイドのドキュメント履歴です。

以下の表は、今回のリリースの AWS IoT SiteWise に関するドキュメントの説明です。

変更	説明	日付
アラームの一般提供	アラーム機能は一般公開されています。ポータル管理者は、SiteWise Monitor のポータルでアラーム定義を作成することができます。	2021 年 5 月 27 日
リージョンへの参入	AWS IoT SiteWise が中国 (北京) 立ち上がる。	2021 年 2 月 3 日
アラーム	SiteWise Monitor のアラームのサポートに関する情報を追加しました。機器やプロセスをモニタリングするためのアラームを視覚化し、設定し、対応することができます。	2020 年 12 月 15 日
[Table visualization types] (テーブル視覚化型)。	テーブルの表示型に関する情報を追加しました。テーブルウィジェットを使用すると、複数のプロパティの情報をコンパクトに視覚化して表示することができます。	2020 年 11 月 24 日
[Status property value labels] (状態プロパティ値ラベル)。	状態ウィジェットのASET プロパティの単位と値のラベルを切り替える方法についての情報を追加しました。	2020 年 11 月 5 日
[Status visualization types] (状態視覚化の型)。	状態視覚化の型に関する情報を追加しました。状態ウイ	2020 年 10 月 16 日

	ジェットを使用して、プロパティの現在または過去の状態を表示することができます。	
[Visualization trend lines] (視覚化トレンドライン)。	視覚化のトレンドラインの設定方法に関する情報を追加しました。データの線形回帰を表示して、トレンドを視覚化し、識別することができます。	2020年8月20日
[Scatter visualization type] (散布図の表示型)。	散布図の表示型に関する情報を追加しました。散布図では、個々のデータポイントを線なしで表示することができます。	2020年7月21日
[Visualization thresholds] (視覚化のしきい値)。	データが正常な動作範囲外にある場合に、視覚化にしきい値を設定する方法について情報を追加しました。	2020年7月1日
[Keyboard and mouse shortcuts] (キーボードとマウスのショートカット)。	AWS IoT SiteWise Monitor で特定の作業を素早く行うためのキーボードとマウスのショートカットの使用方法に関する情報を追加しました。	2020年1月31日

[ダッシュボードページ、プロジェクト別アセット、KPIチャートの更新](#)

[\[Dashboards page\]](#) (ダッシュボードページ) で、すべてのダッシュボードを一度に見ることができるようになりました。プロジェクトの所有者やビューワーであれば、[\[Assets page\]](#) (アセットページ) でプロジェクトのアセットデータを探索できるようになりました。プロジェクト所有者であれば、[\[KPI chart\]](#) (KPI チャート) に複数のアセットプロパティを追加できるようになりました。

2019 年 12 月 20 日

[AWS IoT SiteWise Monitor のリリース](#)

AWS IoT SiteWise のバージョン 2 の機能として、SiteWise Monitor をリリースしました。SiteWise Monitor を使用すると、AWS 管理者は、組織のメンバーが AWS IoT SiteWise に保存されている運用データを視覚化し、モニタリングするためのウェブポータルを作成することができます。

2019 年 12 月 2 日

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。